

ポイントチェック 歯科衛生士国家試験対策 第4版

歯科衛生士国家試験対策検討会 編

歯科衛生士国家試験出題基準平成23年版に完全準拠！

教科書に出てくる重要ポイントを、効率よく学べるように整理してあります。

1. 人体の構造と機能／歯・口腔の構造と機能／疾病の成り立ち及び回復過程の促進
●B5判／228頁／2色刷／定価（本体2,600円＋税）
2. 歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み
●B5判／162頁／2色刷／定価（本体2,000円＋税）
3. 歯科衛生士概論／臨床歯科医学1（歯科臨床の基礎／歯・歯髄・歯周組織の疾患と治療／歯の欠損と治療）
●B5判／174頁／2色刷／定価（本体1,900円＋税）
4. 臨床歯科医学2（顎・口腔領域の疾患と治療／不正咬合と治療／小児・高齢者・障害者の理解と歯科治療）
●B5判／168頁／2色刷／定価（本体1,900円＋税）
5. 歯科予防処置論／歯科保健指導論／歯科診療補助論
●B5判／210頁／2色刷／定価（本体2,200円＋税）



徹底分析！年度別

歯科衛生士国家試験問題集

2017年版

歯科衛生士国試問題研究会 編

●B5判／436頁／定価（本体3,500円＋税）

実績に裏打ちされた歯科衛生士国家試験問題集の決定版！2016年3月実施の歯科衛生士国家試験問題を含む最近5年間の出題を完全収載し、全問題に解答と詳細な解説をつけた、実戦力をつけるための問題集。傾向を徹底分析して対策も充実！



歯科衛生士国家試験予想問題集

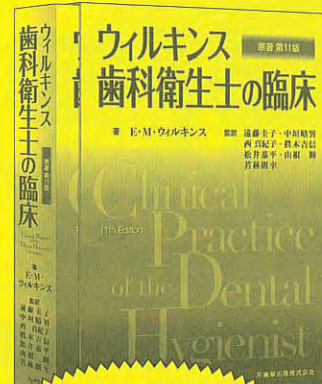
新出題基準準拠

歯科衛生士国家試験問題研究会 編

●B5判／266頁／定価（本体3,600円＋税）

「問題編」では、過去の歯科衛生士国家試験の出題傾向、難易度などを分析し、出題基準に準拠した問題を掲載し、「解答編」では問題解決に必要な知識、考え方をわかりやすく記述。

「歯科衛生過程」に基づく 歯科衛生教育と臨床のバイブル！



最新の知見を盛り込み
改訂！

ウィルキンス 原著第11版 歯科衛生士の臨床

E・M・ウィルキンス 著

遠藤 圭子・中垣 晴男・西 真紀子・眞木 吉信
松井 恭平・山根 瞳・若林 則幸 監訳

●A4判／1056頁／2色刷／箱入／定価（本体28,000円＋税）

歯科臨床に携わる歯科衛生士に必要な基礎・臨床すべての領域の知識と技術について解説。“歯科衛生士の臨床の道しるべ”といえる一冊です。



医歯薬出版株式会社

〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10
TEL.03-5395-7630 FAX.03-5395-7633
<http://www.ishiyaku.co.jp/>



© Ishiyaku Publishers Inc., 2016. Printed in Japan

著作権法で認められた場合を除き本書のいかなる部分も複製することを禁じます。

平成28年度 第1回 歯科衛生士模擬試験

解 答・解 説

©医歯薬出版株式会社

—解答・解説の見方—

解説の記載は基本的に ① 問題に対する総論的解説、② 選択肢ごとの○×、③ 各選択肢の解説という構成になっています。ただし、設問の性質その他によって上記の一部を記載していない問題もあります。

選択肢については内容が正しい肢に○、誤っている肢に×を付しています。

<注意>

選択肢の○×は内容主体に付されています。

正しい選択肢を問う問題については内容の正しい選択肢に○、誤っている選択肢に×を付しています。

一方、誤っている選択肢を問う問題についても内容が正しい選択肢に○、誤っている選択肢に×を付しています。

ex.

〔正しい選択肢を問う問題の場合〕

問 魚類について正しいのはどれか。

a 光合成を行う。
b えら呼吸を行う。
c 羽毛がある。
d 胎生である。

⇒

解答 b

a × 光合成を行うのは植物の性質である。
b ○
c × 羽毛があるのは鳥類である。
d × 胎生は哺乳類の特徴である。

〔誤っている選択肢を問う問題の場合〕

問 魚類について誤っているのはどれか。

a えら呼吸を行う。
b 水中を移動する。
c 光合成を行う。
d 卵を産む。

⇒

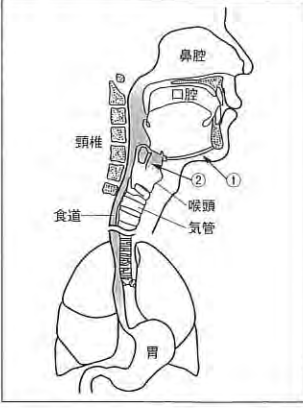
解答 c

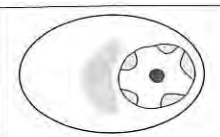
a ○
b ○
c × 光合成を行うのは植物の性質である。
d ○

正解である c に “×” が付きます

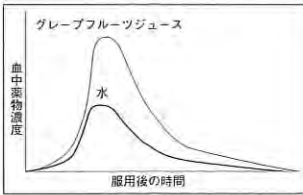
問題 A		解答・解説
人体と歯・口腔の構造と機能		
1	筋の作用で正しいのはどれか。 a 伸 展：膝を曲げる運動 b 下 制：閉じている下唇を開く運動 c 括 約：排便時に肛門を緩める運動 d 外 転：水平に開いた腕を体に近づける運動	解答：b 筋が収縮することにより、身体の一部を動かすことができる。筋の運動方向は次のように分けられる。①屈曲と伸展：関節を曲げたり（屈曲）、伸ばす（伸展）運動。②内転と外転：体軸あるいは体肢の軸に近づけたり（内転）、遠ざける（外転）運動。③回旋：体肢または体幹をその長軸を軸として回転する運動。④挙上と下制：引き上げる運動（挙上）と引き下げる運動（下制）。⑤括約と散大：開口部を閉じたり（括約）、開いたりする運動（散大）。このほかに特殊な運動として、上肢では回内と回外、下肢では内反と外反・背屈・底屈がある。 a × 膝を曲げる運動は屈曲である。 b ○ c × 肛門をゆるめる運動は散大である。 d × 上肢を正中に近づける運動は内転である。 文献：最新歯科衛生士教本 解剖学・組織発生学・生理学 59
2	神経堤由来はどれか。2つ選べ。 a 肝 臓 b 象牙質 c 歯周組織 d 中枢神経系	解答：b、c 外胚葉の正中にできる神経ヒダの外側端は神経堤とよばれ、神経節をつくるほか、バラバラの細胞となって体の各所に移動し、末梢神経系などを形成する。頭部ではその細胞数が多く、頭蓋骨、象牙質や歯髄などの歯の結合組織、歯周組織などを形成する。 a × 肝臓は内胚葉に由来する。 b ○ c ○ d × 中枢神経は神経ヒダから形成される神経管に由来する。 文献：最新歯科衛生士教本 解剖学・組織発生学・生理学 38-39
3	下顎骨の上面の写真（別冊 No. 1）を別に表示。 矢印の位置に停止するのはどれか。 a 咬 筋 b 側頭筋 c 内側翼突筋 d 外側翼突筋	解答：d 写真の矢印は下顎骨下顎枝関節突起の下顎頭前面の翼突筋窩を示している。ここに停止するのは、外側翼突筋である。 a × 咬筋は頬骨弓から起こり、下顎角外側面の咬筋粗面につく。 b × 側頭筋は側頭窩から起こり、下顎骨筋突起につく。 c × 内側翼突筋は蝶形骨翼状突起の翼突窩から起こり、下顎角内面の翼突筋粗面につく。 d ○ 外側翼突筋は上頭は蝶形骨の側頭下縁と大翼の側頭下面から、下頭は蝶形骨翼状突起外側板から起こり、下顎頭の翼突筋窩と関節円板につく下顎を前進させる筋である。 文献：最新歯科衛生士教本 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 37-38
4	口腔前庭に開口部をもつのはどれか。 a 耳下腺 b 顎下腺 c 舌下腺 d エブネル腺	解答：a 導管を有する大唾液腺は口腔内に開口部をもつ。耳下腺は耳介前下方の皮下に存在する漿液腺である。その導管は頬筋を貫通し、口腔前庭である上顎大白歯頰粘膜部の耳下腺乳頭に開口する。 a ○ 口腔前庭にある耳下腺乳頭に開口する。 b × 固有口腔にある舌下小丘に開口する。 c × 固有口腔にある舌下小丘と舌下ヒダに開口する。 d × エブネル腺は舌体に存在する小唾液腺である。 文献：最新歯科衛生士教本 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 136

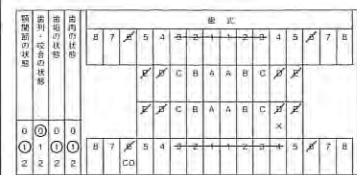
問題 A	解答・解説
5 ヘモグロビンについての説明文を示す。 〓に入る語句の組合せて正しいのはどれか。 ①中に含まれるヘモグロビンは、 ②を輸送する色素タンパク質である。 ① ② a 血漿 鉄 b 血漿 酸素 c 赤血球 鉄 d 赤血球 酸素 ▶keyword: 色素タンパク質、ヘモグロビン	解答: d ヘモグロビンは、分子内に鉄を含む色素タンパク質である。赤血球中に存在し、酸素を肺から各組織へ運ぶ輸送タンパク質として機能している。 a × 血漿中で鉄を輸送するタンパク質はトランスフェリンである。 b × c × 鉄はヘモグロビンの構成成分である。 d ○ 文献: 最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 25
6 血漿成分はどれか。 a 赤血球 b 白血球 c 血小板 d フィブリノーゲン ▶keyword: 血球、血漿、血漿タンパク質	解答: d 血液は、その約 45% が血球（赤血球、白血球、血小板からなる）であり、残りの約 55% が血漿（液体成分）である。血漿はほとんど水（90% 以上）で、そのほかに、タンパク質（7%）、脂質、糖質、無機塩類などを含んでいる。血漿タンパク質にはアルブミン、グロブリンおよび血液凝固因子（フィブリノーゲンなど）を含んでいる。 a × 血球成分である。円盤状の核をもたない細胞で、細胞内にあるヘモグロビン（鉄を含む）が酸素・二酸化炭素の運搬および血液 pH の調節に寄与している。 b × 血球成分である。核のある細胞で、さらに顆粒の有無によって顆粒細胞（好塩基球、好酸球、好中球）と無顆粒細胞（単球、T リンパ球、B リンパ球）に分類される。外敵・異物を認識し処理する。 c × 血球成分である。核をもたない細胞で、血液凝固因子をもっている。止血のときに働く。 d ○ 血漿タンパク質に含まれる血液凝固因子の 1 つである。血液凝固によって完成する二次止血の基本的反応は、血漿中のフィブリノーゲンがフィブリンに変化する反応である。 文献: 最新歯科衛生士教本 解剖学・組織発生学・生理学 116-118
7 咀嚼中に誤って口唇をかんでしまった。起こる反射はどれか。 a 口唇反射 b 開口反射 c 下顎張反射 d 歯根膜閉口筋反射 ▶keyword: 顎反射、下顎運動、咀嚼筋	解答: b 顎反射は下顎の動きを制御する筋活動に現れる反射で、口を閉じるように働く閉口反射（広義）である下顎張反射、歯根膜閉口筋反射および閉口反射（狭義）と、逆に口を開くように働く開口反射があり、それぞれ刺激の種類、反射の経路などが異なる。なお、下顎張反射はシナプス伝達が 1 つだけで反射経路もわかりやすい。 a × 口唇反射は、乳児期にみられる反射で、生後 6 か月頃に消失する。口唇への触刺激により上下口唇を丸めて前方に突き出し、乳首を挟み込むように口唇を開閉する。 b ○ 顎顔面口腔領域の皮膚や粘膜へ強い触圧あるいは痛み刺激が加わると開口が生じる。開口筋の活動が高まると同時に閉口筋の活動は抑えられて口が開く。顎顔面口腔領域に強い刺激が加わったことに対する防御反応である。なお、この反射の経路には複数のシナプスが含まれる。 c × オトガイ部を叩いて急激に下顎を下制し閉口筋（具体的には咬筋）を引き伸ばすと、反射的にその閉口筋は収縮し閉口する。反射の受容器は閉口筋中の筋紡錘で、膝蓋腱反射と同様な筋伸張反射である。下顎位の維持や咀嚼力の調節などに働いていると考えられている。 d × 歯に力が加わり、歯根膜感覚が刺激されると、閉口筋活動が高まる反射である。この反射は、咀嚼力の調節に役立つと考えられる。 文献: 最新歯科衛生士教本 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 93-96、103-104 基礎歯科生理学 第 6 版 304-307

問題 A	解答・解説
8 嚥下関連器官を図に示す。  嚥下時、①と②の筋の収縮によって引き起こされるのはどれか。 a 口唇の閉鎖 b 下顎の固定 c 鼻咽腔の閉鎖 d 喉頭口の閉鎖 ▶keyword: 舌骨上筋、舌骨下筋、嚥下、気道防御、誤嚥	解答: d 摂食・嚥下運動は、食物の移動により、認知期（先行期）、咀嚼期（準備期）、口腔期、咽頭期、食道期の 5 期に分けて説明される。そのうち、後半の 3 つ（口腔期、咽頭期、食道期）を嚥下の 3 期という。哺乳類では咽頭で食物の通路と気道とが交差するため、咽頭期は特に誤嚥の危険性が高まる。この間、気道への異物侵入を防ぐために、鼻咽腔閉鎖、喉頭口閉鎖、声門閉鎖、嚥下時無呼吸などが起こる。 ①は舌骨上筋群、②は舌骨下筋の中の甲状舌骨筋である。 a × 口腔期に口唇が閉鎖し、下顎が閉口（挙上）して上下の歯列は接近する。 b × 喉頭口閉鎖に先立ち、閉口筋によって下顎が固定される。下顎が固定された状態で舌骨上筋群が収縮すると舌骨が前上方へ引き上げられ、さらに舌骨下筋群が収縮すると、喉頭が舌骨に引きつけられる。 c × 咽頭期の初期には、口蓋帆張筋、口蓋帆挙筋および上咽頭収縮筋などの収縮により、軟口蓋が咽頭後壁と接触して鼻腔と上咽頭腔の間が閉鎖し、食塊が鼻腔へ侵入するのを防ぐ。 d ○ 嚥下時、下顎の固定に引き続いて①と②が収縮すると、舌骨が前上方へ引き上げられ、さらに舌骨に喉頭が引きつけられる。その結果、喉頭蓋の関節部分が引き上げられ、喉頭蓋は首をかしげる形に倒れこみ、喉頭口を閉鎖する。 文献: 最新歯科衛生士教本 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 105-120
9 唾液腺の線条部導管で再吸収されるのはどれか。2 つ選べ。 a K^+ b Na^+ c Cl^- d HCO_3^- ▶keyword: 唾液の分泌、腺房部、導管部、唾液の性状	解答: b, c 唾液腺は腺房部と導管部からなる。腺房部では自律神経の指令により、唾液が腺腔へ分泌される。導管部はさらに介在部、線条部、導管からなり、線条部でイオンの再吸収と分泌がみられる。唾液は導管部での分泌と再吸収を経るため、分泌速度が速いと導管部での再吸収と分泌の時間が短くなり、その結果、口腔内に分泌される唾液の組成は腺房部での組成に近くなる。 a × 線条部では、K^+ および HCO_3^- の分泌がみられる。 b ○ 線条部は、再吸収として、特に通過する唾液中の Na^+ を血管側に戻している。また、Cl^- も再吸収される。 c ○ 線条部ではまた、Cl^- も再吸収される。 d × 文献: 最新歯科衛生士教本 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 138-142

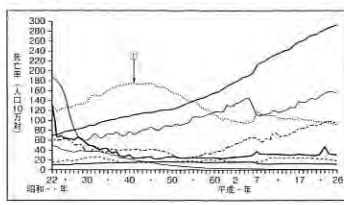
問題 A	解答・解説
疾病の成り立ち及び回復過程の促進	
10 炎症組織の標本で数多く観察された細胞を図に示す。  この細胞の役割はどれか。 a 貪食 b 抗原提示 c 抗体産生 d 血管拡張 ▶keyword: 形質細胞、免疫グロブリン、B細胞	解答: c 図は形質細胞の特徴を示す。形質細胞はB細胞から分化した細胞で、特異抗体の免疫グロブリンを大量に産生し、液性免疫における主要な役割を果たしている。大量のタンパク質を合成するために、小胞体やゴルジ器官が発達しており、明庭とよばれる明るい部分がある豊富な細胞質と、核小体を中心にしてクロマチンが核膜の辺縁に凝集して、タイヤのホイールのような模様になった車輪核または車輪核とよばれる特徴的な細胞核をもつ。 a × 貪食とは、異物を細胞内に取り込み、ライソゾームに含まれる酵素で処理して無毒化するもので、マクロファージや好中球などが貪食能をもつ。マクロファージは、血液中の単球が組織内に遊走したもので、組織球や大食細胞などさまざまな名前でよばれる。 b × 抗原提示とは、取り込んだ異物の抗原情報を細胞表面に提示してヘルパーT細胞に伝え、免疫系を活性化することで、マクロファージは貪食とともに抗原提示を行う。重層扁平上皮にみられるランゲルハンス細胞なども抗原提示を行う。 c ○ 形質細胞が産生する免疫グロブリンには、唾液などの分泌物に含まれる2量体のIgA、I型アレルギーに関連するIgE、最も多いIgG、一番分子量の大きな5量体のIgM、その他IgDがある。 d × 炎症初期の血管の拡張は、組織内のマスト細胞（肥満細胞）や好塩基球から、脱顆粒によってヒスタミンなどが放出されることで起こる。 文献: 最新歯科衛生士教本 病理学・口腔病理学 44-47 新歯科衛生士教本 病理学 第2版 48-49
11 慢性歯周炎において顎骨を吸収するのはどれか。 a 骨細胞 b 骨芽細胞 c 破骨細胞 d 破歯細胞 ▶keyword: 骨組織、骨吸収、骨代謝、骨細胞、骨芽細胞、破骨細胞、破歯細胞	解答: c 骨組織では、古い骨組織を壊して新しい骨組織へとつくりかえるリモデリングとよばれる骨改造現象が常に起こっている。これにより骨組織は、成長とともに形や大きさを変化させ、外から加わる力に対応するように骨梁をつくりかえることができる。破骨細胞によって吸収され、半円形にへこんだ骨の吸収窩（ハウシツ窩）には、破骨細胞に刺激された隣接する骨芽細胞が、新たな骨組織を形成する（カップリング機構）。骨組織は常に吸収・添加を繰り返して骨組織の量を調整し、血中のカルシウムの量を一定に保っている。 a × 骨細胞は骨の中に無数にある骨小腔の中に埋め込まれた細胞である。 b × 骨芽細胞は骨の辺縁にあり、骨を形成する細胞である。 c ○ 破骨細胞は骨組織を吸収する。 d × 破歯細胞は破骨細胞と同類の細胞で、交換期の乳歯歯根などにみられ、セメント質や象牙質を吸収する。 文献: 最新歯科衛生士教本 解剖学・組織発生学・生理学 27 最新歯科衛生士教本 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 215 最新歯科衛生士教本 病理学・口腔病理学 113-114

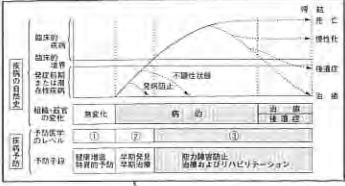
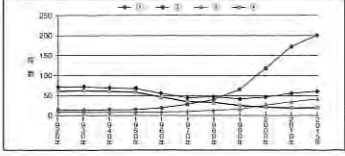
問題 A	解答・解説
12 滅菌をする際に不活化しなければならない細菌の構造物はどれか。 a 荚膜 b 線毛 c 芽胞 d 細胞壁 ▶keyword: 細菌の構造、芽胞、滅菌	解答: c 滅菌の定義は、芽胞を含めたすべての微生物を殺滅するか除去することである。 a × 荚膜は菌体表層に存在する多糖類やポリペプチドからなる膜様構造物で、食細胞の捕食（貪食）から逃れられる抗食菌作用をもつ。荚膜自体は菌の増殖能力をもたないため、滅菌で不活化する必要はない。 b × 線毛は菌体から外側に向かって出ている線維状の構造物で、菌の生体への付着や菌同士の結合などに関与する。線毛自体には増殖能力がないため、滅菌で不活化する必要はない。 c ○ 芽胞はバシラス属とクロストリジウム属が菌体内部に形成する特殊な構造物で、乾燥や熱、消毒剤などに抵抗する。芽胞自体が休眠状態の菌なので、周囲の環境条件がよくなると新たに菌を発芽し増殖する。滅菌においては、芽胞は完全に死滅させなければならない。 d × 細胞壁は細菌の細胞質膜の外側に存在する構造物で、外界や細胞内部の浸透圧から菌体を保護し、細胞の形を一定に保つ働きをもつ。グラム陽性菌とグラム陰性菌とは、細胞壁の構造が異なる。細胞壁自体には増殖能力がないため、滅菌で不活化する必要はない。 文献: 最新歯科衛生士教本 微生物学 18-21、157-158
13 アナフィラキシー型アレルギー反応の発現に関与するのはどれか。 a IgG b IgM c IgE d IgA ▶keyword: アナフィラキシー型アレルギー反応、抗体	解答: c アレルギー反応に関わる抗体（液性因子）の種類について、基本的知識を問う。 a × IgGは、細胞傷害型（II型）や免疫複合体型（III型）アレルギー反応の発現に関わる抗体である。 b × IgMは、細胞傷害型（II型）や免疫複合体型（III型）アレルギー反応の発現に関わる抗体である。 c ○ IgEは、アナフィラキシー型（I型）アレルギー反応の発現に関わる抗体である。 d × IgAは唾液や母乳中に多くみられ、粘膜免疫の主体となる抗体である。アレルギー反応の発現には関わらない。 文献: 最新歯科衛生士教本 微生物学 92-94、103-108
14 静菌作用を示す化学療法薬の作用点はどこか。 a 細胞壁 b 細胞膜 c リボソーム d 染色体DNA ▶keyword: 静菌作用、殺菌作用、作用点	解答: c 化学療法薬は、微生物を死滅させる作用（殺菌作用）を示すものと、微生物の増殖を阻害する作用（静菌作用）を示すものとに大別される。細胞壁合成阻害薬、細胞膜障害薬、核酸合成阻害薬とアミノ配糖体系タンパク質合成阻害薬は殺菌的に作用する。一方、アミノ配糖体系を除くほとんどのタンパク質合成阻害薬は静菌的に作用する。タンパク質合成阻害薬の標的となる部位（作用点）はリボソームである。 a × ペニシリン系やセフェム系の細胞壁合成阻害薬は、細菌のペプチドグリカン合成を阻害し、細菌を破裂させ殺菌的に働く。 b × ポリエン系やアゾール系など、抗真菌薬として用いられる細胞膜障害薬は殺菌的である。 c ○ マクロライド系やテトラサイクリン系の薬剤は、細菌のリボソームに（可逆的に）結合してタンパク質合成を阻害し、細菌の増殖を阻害するが、死滅させるまでは至らない。なお、殺菌作用のあるアミノグリコシド系は、リボソームへの結合が強固で不可逆的であるほか、細胞膜への作用も示唆されている。 d × キノロン系の核酸合成阻害薬は、細菌の染色体DNAの複製に必須のDNAジャイレースという酵素を特異的に阻害し、殺菌的に作用する。 文献: 最新歯科衛生士教本 微生物学 144-148

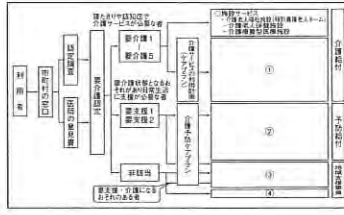
問題 A	解答・解説
15 医薬品のラベルの一部（別冊 No. 2）を別に示す。 この医薬品の保管について正しいのはどれか。 a 鍵をかけた場所で保管する。 b ほかの医薬品と区別して保管する。 c 鍵をかけた場所にほかの医薬品と区別して保管する。 d 鍵をかけた専用の堅固な設備内にほかの医薬品と区別して保管する。 ▶keyword：毒薬・劇薬の表示と保管	解答：b 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（医薬品医療機器等法）では、医薬品を毒薬、劇薬、普通薬に分類し、表示と保管を規定している。毒薬はその直接の容器又は直接の被包に、黒地に白枠、白字で品名と「毒」の文字を記載し、鍵をかけた場所で、ほかの医薬品と区別して保管しなくてはならない。劇薬は、同じく容器又は被包に、白地に赤枠、赤字で品名と「劇」の文字を記載し、普通薬と区別して保管しなくてはならない。普通薬の表示と保管について特定の取り決めはない。また、麻薬及び向精神薬取締法において、麻薬は「麻」の文字を記載し、ほかの医薬品と区別して専用の鍵をかけた堅固な設備内に、向精神薬は「向」の文字を記載し、医療従事者が不在のときは鍵をかけた場所にそれぞれ保管しなくてはならないと規定されている。 a × 向精神薬が該当する。 b ○ 図は劇薬であり、保管場所に鍵をかける必要はない。 c × 毒薬が該当する。 d × 麻薬が該当する。 文献：最新歯科衛生士教本 薬理学 6-7 新歯科衛生士教本 薬理学 第2版 50-51
16 ある薬物を水またはグレープフルーツジュースで服用後の血中薬物濃度-時間曲線を図に示す。  服用した薬物はどれか。 a 鉄剤 b カルシウム拮抗薬 c テトラサイクリン系薬 d ペンゾジアゼピン系薬 ▶keyword：カルシウム拮抗薬、グレープフルーツジュース、吸収、血中薬物濃度-時間曲線	解答：b 高血圧治療薬のカルシウム拮抗薬をグレープフルーツジュースで服用すると、強い血圧下降を生じることとなり、きわめて危険である。水で服用した場合、カルシウム拮抗薬の一部は小腸に存在する薬物代謝酵素によって分解されて血中濃度に反映しない。グレープフルーツには、この酵素を阻害してカルシウム拮抗薬の分解を抑制する成分を含むため、グレープフルーツジュースで服用した場合は水で服用した場合よりも血中濃度が高くなる。なお、薬のなかには、お茶、牛乳、アルコール飲料などによって影響を受けるものもあり、水またはぬるま湯で正しく服用しなくてはならない。 a × お茶により影響される。鉄イオンがお茶に含まれるタンニン酸と結合して不溶性を増し、腸管からの吸収が抑制される。 b ○ c × 牛乳により影響される。テトラサイクリン類が牛乳に含まれるカルシウムイオンと反応して不溶性化合物となり腸管からの吸収が抑制される。 d × アルコール飲料によりきわめて危険な影響が出る。ベンゾジアゼピン系薬の中枢抑制作用とアルコールの中枢抑制作用との協力作用により、昏睡や致死的な強い中枢抑制作用が現れる。 文献：最新歯科衛生士教本 薬理学 37-38、175 新歯科衛生士教本 薬理学 第2版 28-33
歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み	
17 歯ブラシによる清掃で除去できるのはどれか。 a 歯石 b ペリクル c マテリアアルバ d 内因性色素沈着物 ▶keyword：歯の付着物、マテリアアルバ、ブラッシング	解答：c 歯の付着物には歯ブラシによる清掃で除去できるものと、除去できないものがある。 a × 歯石はプラークが石灰化したもので歯ブラシで除去できない。 b × ペリクルは、唾液糖タンパク由来の歯の被膜で歯ブラシで除去できない。 c ○ マテリアアルバは、細菌の凝集塊、白血球、剥落上皮を含む付着の弱い無構造の塊で歯ブラシで除去できる。 d × 内因性色素沈着物は歯髄の壊死や薬物の副作用により歯の内部に色素が沈着するものなので、歯ブラシで除去できない。 文献：最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 110-117

問題 A	解答・解説
18 歯の再石灰化促進に係るものはどれか。 a 血流改善 b 唾液分泌亢進 c 交感神経興奮 d 味覚感受性亢進 ▶keyword：歯の再石灰化、フッ化物、唾液の作用	解答：b 唾液中に過飽和に存在するカルシウムイオンやリン酸イオンが、歯の脱灰部分に再沈着し再石灰化が起こる。加えて、唾液中のフッ化物イオンは再石灰化を促進する。 a × 歯の再石灰化促進と血流は関係しない。 b ○ c × 交感神経の興奮により唾液分泌が抑制される。 d × 歯の再石灰化と味覚は関係ない。 文献：最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 96-98
19 歯周病の第二次予防はどれか。 a PTC b 禁煙指導 c 歯周補綴 d 歯周基本治療 ▶keyword：歯周病、スクリーニング、第二次予防	解答：d 歯周病の第二次予防は、発症初期の段階で早期に発見・診断し歯周基本治療を開始し、口腔機能の喪失を予防するための歯周治療を行う。 a × 歯周病の発症予防を目的とする第一次予防である。 b × 歯周病の発症予防を目的とする第一次予防である。 c × 口腔機能回復を目的とする第三次予防である。 d ○ 早期治療のために行う第二次予防である。 文献：最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 189-190
20 不適切なブラッシングによる歯への為害作用はどれか。 a クレフト b 楔状欠損 c フェストウーン d テンションリッジ ▶keyword：ブラッシング、為害作用	解答：b 過度のブラッシング圧、硬めの歯ブラシの使用、研磨性の高い歯磨剤の使用などは、歯や歯肉に為害作用を与える可能性がある。 a × クレフトは歯肉への為害作用である。 b ○ 楔状欠損は根面が露出した歯の象牙質・セメント質に起こる。 c × フェストウーンは歯肉への為害作用である。 d × テンションリッジは習慣的な口呼吸が原因である。 文献：最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 126-127
21 9歳の男児。学校歯科健康診断票の一部を図に示す。  事後措置として指示するのはどれか。 a う蝕の治療 b 口腔清掃法の改善 c 顎関節の精密検査受診 d 上下顎前歯部のスケーリング ▶keyword：学校歯科健康診断、事後措置、学校保健安全法	解答：b 学校歯科健康診断後、必要のある生徒児童に対して事後措置を行う。 a × う蝕診断のCOは要観察歯であり、う蝕として扱わない。乳歯の×は要注意乳歯である。 b ○ 若干のプラーク（歯垢）付着が認められ、ブラッシング指導が必要である。 c × 顎関節の状態「1」は要定期的観察で、受診を指示するものではない。 d × 上下顎前歯部の一線は現在歯であり、歯石の付着を示すものではない。 文献：最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 273-279

問題 A		解答・解説																																																
22	10%グルコース溶液 10 mL で 30 秒間洗口後の唾液中のグルコース量から評価できる唾液の機能はどれか。 a 緩衝能 b 酸産生能 c 流出速度 d クリアランス ▶keyword: 唾液、機能、クリアランス	解答: d 唾液には消化作用、潤滑作用、粘膜保護作用、味覚作用、排泄作用、水分代謝作用、クリアランス（浄化作用）、抗菌作用、歯質保護作用、緩衝作用、再石灰化作用などさまざまな働きがある。唾液はこれらの機能が作用して、外的刺激から口腔内環境を一定に保ち、身体の恒常性維持の一端を担っている。 a × 緩衝能は酸とアルカリの平衡を保ち、水素イオン濃度、すなわち pH を一定にしようとする働きである。唾液の緩衝作用には主に重炭酸塩が関与する。 b × 口腔内の細菌には、糖を代謝して酸を産生するものがあり、酸産生能という。唾液に酸産生能はない。 c × 唾液の流出速度は一定時間における唾液の流量である。唾液の流出速度が速い場合、洗口後 30 秒間の総唾液流量が増加するため、グルコース量は減少すると考えられるが、プラークの残存や歯列不正などその他の口腔内環境の要因も関与している。 d ○ クリアランスは浄化作用のことで、唾液に溶解した物質を希釈し洗い流す働きである。 文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第 2 版 96-98、141、147 最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 81-82																																																
23	OHI-S を用いて口腔清掃状況を評価した結果を図に示す。 <table><tr><th colspan="2"></th><th colspan="3">Debris</th><th colspan="3">Calculus</th></tr><tr><th></th><th></th><th>右上6</th><th>右上1</th><th>左上6</th><th>右上6</th><th>右上1</th><th>左上6</th></tr><tr><td>上顎</td><td>頰側</td><td>3</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td><td>0</td><td>1</td></tr><tr><td></td><td>舌側</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>下顎</td><td>頰側</td><td>0</td><td>0</td><td>3</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td></td><td>舌側</td><td>3</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr></table> OHI-S の値はどれか。 a 1.3 b 2.0 c 2.5 d 5.0 ▶keyword: OHI-S、DI-S、CI-S			Debris			Calculus					右上6	右上1	左上6	右上6	右上1	左上6	上顎	頰側	3	1	2	1	0	1		舌側	0	0	0	0	0	0	下顎	頰側	0	0	3	1	0	0		舌側	3	0	0	0	0	0	解答: c OHI、OHI-S はプラーク（Debris）と歯石（Calculus）の付着状態から口腔清掃状態を表す指数である。1960 年に OHI が報告され、その簡易法として 1964 年に OHI-S が報告されている。OHI-S は特定歯による部分診査法である。診査基準はプラーク、歯石ともに 0 から 3 点を与える。それぞれ 0 点は沈着を認めず、1 点は歯面の 1/3 以内（プラークの場合はプラーク以外の外来性着色付着物があるときを含む）、2 点は歯面の 1/3～2/3、3 点は歯面の 2/3 以上に付着している場合である。 a × b × c ○ $DI-S = (上顎 + 下顎) / 被験歯面数 = \{(3+1+2) + (3+0+3)\} / 6 = 2$ $CI-S = (上顎 + 下顎) / 被験歯面数 = \{(1+0+1) + (1+0+0)\} / 6 = 0.5$ $OHI-S = DI-S + CI-S = 2 + 0.5 = 2.5$ d × 文献: 最新歯科衛生士教本 保健情報統計学 54-56
		Debris			Calculus																																													
		右上6	右上1	左上6	右上6	右上1	左上6																																											
上顎	頰側	3	1	2	1	0	1																																											
	舌側	0	0	0	0	0	0																																											
下顎	頰側	0	0	3	1	0	0																																											
	舌側	3	0	0	0	0	0																																											
24	学校歯科健康診断で用いる児童生徒の健康診断票の歯式欄で乳歯には用いない記号はどれか。 a ○ b △ c × d CO ▶keyword: 学校歯科健康診断、児童生徒の健康診断票、歯式	解答: b 児童生徒の健康診断票（歯・口腔）は義務教育の小学生・中学生の 9 年間を通じて使用する。記載事項は、歯列・咬合および顎関節、プラークの状態、歯肉の状態、歯式、歯の状態、その他の疾患および異常、学校歯科医所見、事後措置である。歯式欄には記号を用いて記載する。視診で歯質に実質欠損を伴う窩を認める歯、二次う蝕の記号は C である。また、歯周疾患要観察者として歯肉炎は認めるが、歯石沈着を認めず、適切な歯科保健指導で改善が期待できる者は学校歯科医の所見欄に GO と記載する。 a ○ 処置歯の記号で、充填、補綴によって機能が営める歯に用いる。 b × う蝕が原因で喪失した永久歯で、乳歯には用いない。 c ○ 要注意乳歯の記号である。保存の適否を慎重に考慮する必要がある乳歯に用いる。 d ○ CO は要観察歯を示す。臨床的にう蝕とはいえないが、このままの状態が続くと治療を要する実質欠損を伴う蝕に進行する可能性のある、可逆性の初期う蝕の所見が認められる歯である。 文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第 2 版 273-279																																																

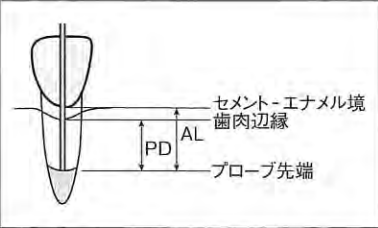
	問題 A	解答・解説
25	主な死因別にみた死亡率の年次推移を図に示す。  ①はどれか。 a 肺炎 b 心疾患 c 悪性新生物 d 脳血管疾患 ▶keyword: 死因別死亡率、生活習慣病	解答: d 我が国の死因別死亡率は、昭和 20 年代半ばから生活習慣病が上位を占めているが、各死因の順位は変遷している。 a × 肺炎の死亡率は上昇傾向であり現在第 3 位である。 b × 心疾患の死亡率は上昇傾向であり現在第 2 位である。 c × 悪性新生物の死亡率は上昇傾向であり現在第 1 位である。 d ○ 脳血管疾患の死亡率は昭和 30 年代から 40 年代まで第 1 位であったが、その後減少し横ばいである。現在第 4 位である。 文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第 2 版 29-30 デンタルスタッフの衛生学・公衆衛生学 20-21
26	院内感染予防対策で推奨されるのはどれか。 a バリアフリー b ノーマライゼーション c プライマリヘルスケア d スタンダードプレコーション ▶keyword: スタンダードプレコーション、院内感染予防	解答: d あらゆる体液や排泄物を感染源となる可能性のあるものとして取り扱うスタンダードプレコーションが推奨されている。 a × バリアフリーは、障害者や高齢者の、社会参加の支障となる障壁を取り除くための施策、事物、状態をさす用語である。 b × ノーマライゼーションは、障害者や高齢者が、ほかの人と等しく生きる社会・福祉環境の整備、実現を目指す考え方である。 c × プライマリヘルスケアは、アルマ・アタ宣言で定義づけられた健康づくりの理念である。 d ○ 文献: デンタルスタッフの衛生学・公衆衛生学 72-75
27	学校感染症に罹患した児童生徒に出席停止を指示するのはどれか。 a 校長 b 学校医 c 保健所長 d 市町村教育委員会委員長 ▶keyword: 学校感染症、出席停止	解答: a 学校保健安全法に基づき、校長は感染症に罹患、あるいは罹患している疑いのある児童生徒に出席を停止させることができる。また、感染症予防のためにも同様の措置をとることがある。具体的な学校感染症は学校保健安全法施行規則に規定されている。 a ○ b × 校長が診断の依頼をする場合がある。 c × 学校との連絡業務以外に学校保健に関与することはまれである。 d × 市町村教育委員会は就学時の健康診断を行う。 文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第 2 版 271-272 デンタルスタッフの衛生学・公衆衛生学 149
28	騒音作業における作業管理はどれか。 a 防音保護具の使用 b 工場内の騒音の測定 c 騒音レベルの低い機械への変更 d 作業員に対する騒音の人体への影響の説明 ▶keyword: 産業保健の 3 管理、騒音対策	解答: a 産業保健対策の基本は「作業環境管理」、「作業管理」、「健康管理」の 3 管理であり、加えて、労働者に 3 管理の重要性を認識させる産業保健教育が重要である。 a ○ b × 作業環境管理に付随する。 c × 作業環境管理である。 d × 産業保健教育である。 文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第 2 版 294-295 デンタルスタッフの衛生学・公衆衛生学 177-179

問題 A	解答・解説
29 疾病の自然史と予防手段の一部を図に示す。  ②に該当する予防レベルに適用する疾病の段階はどれか。 a 感受性期 b 発症前期 c 臨床的発病期 d 回復/機能障害 ▶keyword: 疾病の自然史、予防の適用	解答: b すべての疾病は宿主、環境、病因の相互作用のなかで独自の自然史がある。1958 年に Leavell と Clark は疾病の自然史のすべての段階で予防は存在すると唱えた。図の①は第一次予防、②は第二次予防、③は第三次予防である。 a × 異常がなく健康な時期である。 b ○ 感染や器官の異常があっても症状がない時期である。 c × 臨床症状が現われ自覚症状がある時期である。 d × 臨床症状がなくなった時期である。 文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 5-6 デンタルスタッフの衛生学・公衆衛生学 7-8
30 年齢3区分別人口指数の年次推移を図に示す。  老年化指数はどれか。 a ① b ② c ③ d ④ ▶keyword: 老年化指数	解答: d それぞれの年齢区分人口の生産年齢人口に対する割合は年少人口指数、老年人口指数、従属人口指数という。 a × 年少人口指数である。 b × 老年人口指数である。 c × 従属人口（年少人口+老年人口）指数である。 d ○ 老年人口と年少人口の割合を老年化指数という。 文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 23-25 デンタルスタッフの衛生学・公衆衛生学 12-13
31 「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」で印象材が分類されるのはどれか。 a 医薬品 b 化粧品 c 医療機器 d 医薬部外品 ▶keyword: 医薬品医療機器等法、医薬部外品、化粧品、医療機器	解答: c この法律の目的は、医薬品、医薬部外品、化粧品、医療機器及び再生医療等製品の品質、有効性及び安全性の確保ならびにこれらの使用による保健衛生上の危害の発生及び拡大の防止のために必要な規制を行うとともに、指定薬物の規制に関する措置を講ずるほか、医療上特にその必要性が高い医薬品、医療機器および再生医療等製品の研究開発の促進のために必要な措置を講じ、保健衛生の向上をはかることである。「医薬品医療機器等法」または「薬機法」と略される。 a × 歯科で用いられる麻酔薬や貼付薬、服用薬、フッ化物歯面塗布薬が含まれる。 b × 薬用成分を配合されていない一般の薬用歯磨剤、洗口剤が含まれる。 c ○ 印象材などの歯科材料や鉗子などの歯科用器具、CT などのエックス線撮影装置が含まれる。 d × 薬用歯磨剤、洗口剤が含まれる。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科衛生士と法律・制度 第2版 74-75

問題 A	解答・解説
32 介護サービスの利用手続き（平成 27 年度）を図に示す。  介護給付における居宅療養管理指導が該当するのはどれか。 a ① b ② c ③ d ④ ▶keyword: 介護保険の保険給付	解答: a 介護保険の保険給付には、支援が必要と認められた要支援 1、2 の者に行う予防給付と、介護が必要と認められた要介護 1～5 の者に行う介護給付がある。 a ○ 居宅サービス・地域密着型サービスに該当する。 b × 介護予防サービス・地域密着型介護予防サービスに該当する。 c × 介護予防・日常生活支援総合事業に該当する。 d × 市町村の実情に応じたサービスに該当する。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科衛生士と法律・制度 第2版 104-110 国民衛生の動向 2015/2016（厚生労働統計協会）251
33 アミノ酸スコアが最も高いのはどれか。 a 大豆 b トマト c 小麦粉 d 精白米 ▶keyword: 必須アミノ酸、アミノ酸スコア	解答: a アミノ酸スコアは、タンパク質の栄養価を知るための指標で、すべての必須アミノ酸が必要量含まれている場合 100 となる。必要量含まれていないアミノ酸を制限アミノ酸という。 a ○ 大豆のアミノ酸スコアは 100 である。 b × トマトのアミノ酸スコアは 85 で、制限アミノ酸はロイシンである。 c × 小麦粉のアミノ酸スコアは 56 で、制限アミノ酸はリシンである。 d × 精白米のアミノ酸スコアは 93 で、制限アミノ酸はリシンである。 文献: 最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 146-147
34 20 歳の女性のマグネシウム、カルシウム、リンの望ましい摂取比率はどれか。 a 1:1:4 b 1:2:3 c 1:3:2 d 1:4:1 ▶keyword: 食事摂取基準、栄養素のバランス	解答: b 日本人の食事摂取基準（2015）によると、20 歳の女性では、マグネシウム（Mg）270 mg（推奨量）、カルシウム（Ca）650 mg（推奨量）、リン（P）800 mg（目安量）の摂取が適切とされている。また、一般に Ca/Mg 比が 1～3 以内、P/Mg 比が 4 以下、P/Ca 比が 2 以下であることが適切なバランスと考えられている。 a × b ○ c × d × 文献: 最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 164-166

問題 A		解答・解説
歯科衛生士概論		
35	歯科衛生業務について正しいのはどれか。 a 歯科予防処置は歯科衛生士の名称独占である。 b 歯科診療の補助は歯科衛生士のみの業務独占である。 c 歯科医師の直接の指導の下で行わなければならない。 d フッ化ジアンミン銀の塗布は歯科予防処置の1つである。 ▷keyword: 歯科衛生士法、歯科衛生士の業務	解答: d 歯科衛生士の行う業務は、歯科衛生士法によって、①歯科予防処置、②歯科診療の補助、③歯科保健指導の3つが定められている。歯科衛生士の行う業務は、1948年に定められた歯科衛生士法の第2条に示されている。歯科予防処置は、歯牙および口腔の疾患を予防するために、口腔内で機械や器具を用いて歯面清掃や歯面研磨、歯石除去を行ったり、薬物を塗布することをさす。歯科診療の補助は、歯科衛生士および看護師の業務独占であり、歯科医師の指示により実施するが、一律に指示の適否が判断されるのではなく、患者の状態や歯科衛生士の知識および技能によって判断が異なる。歯科保健指導は、第一次・第二次・第三次予防それぞれの段階における保健行動に対する助言や指導を行う。 a × 歯科衛生士法第2条第1項に規定される歯科予防処置は、歯科医師が直接行う場合を除き、歯科衛生士以外の者が行ってはならない（業務独占）と同法第13条に規定されている。歯科保健指導は、業務そのものは資格がなくても行うことができるが、歯科衛生士以外の者が、歯科衛生士またはこれに紛らわしい名称を使用して行ってはならない（名称独占）。 b × 診療の補助は看護師（准看護師も含む）にしかできない業務独占であると定められている。一方、歯科衛生士が行う歯科診療の補助は、歯科衛生士法第2条第2項に定義されている。したがって、歯科診療の補助は、保健師助産師看護師法第5条の一部であるので、看護師と歯科衛生士の業務独占である。 c × 歯科衛生士の業務は、「歯科医師の直接の指導の下に」とされていたが、医療介護総合確保推進法に基づき、平成27年4月から“直接の”が削除された。これにより、歯科医師の判断により、常時歯科医師が立ち会うことまでは必要要件としないこととされた。 d ○ 歯科予防処置のうち、歯科衛生士法第2条第2項で「歯牙および口腔に対して薬物を塗布すること」と規定されている。主にう蝕予防に関わる業務で、フッ化物の歯面塗布、小窩裂溝填塞、フッ化ジアンミン銀の塗布がある。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科衛生学総論 42-47 最新歯科衛生士教本 歯科衛生士と法律・制度 第2版 7-17
臨床歯科医学		
36	器材とその消毒・滅菌方法の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。 a 脱脂綿——煮沸消毒 b プラスチック製品——ガス滅菌 c ガッタパーチャポイント——乾熱滅菌 d スプーンエキスカパーター——高圧蒸気滅菌 ▷keyword: 滅菌	解答: b, d a × 脱脂綿は高圧蒸気滅菌（オートクレーブ）などで行う。 b ○ 主として、エチレンオキシドガス（EOG）やホルムアルデヒドガスが用いられる。 c × ガッタパーチャポイントは熱に弱いのでガス滅菌などで行う。 d ○ 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 17-25 最新歯科衛生士教本 微生物学 158-162

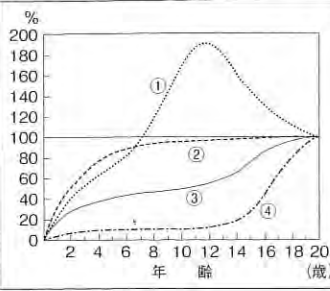
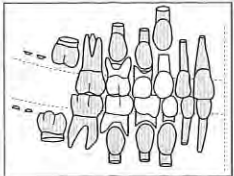
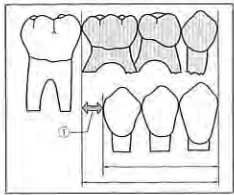
問題 A		解答・解説
37	ホームブリーチ法で用いるのはどれか。2つ選べ。 a 光照射器 b 過酸化尿素 c カスタムトレー d 過ホウ酸ナトリウム ▷keyword: 歯の漂白法、ホームブリーチ法	解答: b, c ホームブリーチ法は、主に生活歯（有髄歯）に対して行う漂白法の1つで、歯科医師の指導のもと患者自身が自宅で行う。生活歯に対する漂白法にはほかにオフィスブリーチ法があり、歯科診療所で歯科医師または歯科衛生士が行うものである。また、失活歯（無髄歯）に対しては歯内療法処置後にウォーキングブリーチ法を行う。 a × 光照射器はオフィスブリーチ法に用いる。 b ○ ホームブリーチ法では10%過酸化尿素ゲルを用いる。 c ○ カスタムトレーは過酸化尿素ゲルと併用する。 d × 過ホウ酸ナトリウムは無髄歯へウォーキングブリーチ法で用いる。 文献: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 219-221
38	回転器具の写真（別冊 No. 3）を別に示す。 う蝕象牙質の除去に用いるのはどれか。 a ① b ② c ③ d ④ ▷keyword: う蝕の除去	解答: b 感染象牙質は過不足なく除去することが求められるため、う蝕検知液を併用し、染色された部位のみを球状のスチールバーで除去する。 a × ①は洋梨状ダイヤモンドポイントで、う窩の開拓に用いる。 b ○ ②は球状スチールバー（スチールラウンドバー）で、感染象牙質の除去に用いる。 c × ③はテーパードフィッシャー型のスチールバーで、インレー窩洞の修正に用いる。 d × ④はダイヤモンドポイントで、メタルインレー窩洞の形成に用いる。 文献: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 49-50
39	窩洞形成後の口腔内写真（別冊 No. 4A）とコンボジットレジン修復に用いる器具の写真（別冊 No. 4B）を別に示す。 装着する順序で正しいのはどれか。 a ①→②→③ b ②→①→③ c ②→③→① d ③→②→① ▷keyword: コンボジットレジン修復	解答: c 臼歯部2級窩洞へのコンボジットレジン修復には隔壁の設置が必要である。本症例ではセクショナルマトリックスと、その保持装置としてリング状リテーナーを使用する。また、マトリックスの厚みを補正するためにウェッジで歯間分離が必要となる。写真Bの①はリング状リテーナー、②はマトリックス、③はウェッジである。 a × b × c ○ マトリックス挿入、ウェッジ挿入、リング状リテーナーでの保持の順に使用する。 d × 文献: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 85-91
40	根管洗浄薬で正しいのはどれか。2つ選べ。 a EDTA 製剤は殺菌作用がある。 b 次亜塩素酸ナトリウムは有機質溶解性を有する。 c EDTA 製剤で洗浄した後、次亜塩素酸ナトリウムを使用する。 d 根管拡大形成で生じたスミヤー層は次亜塩素酸ナトリウムで完全に除去できる。 ▷keyword: 根管洗浄、次亜塩素酸ナトリウム、EDTA 製剤	解答: b, c ファイルによる根管拡大形成だけでは、根管内の汚染物質、細菌などは完全に除去できない。薬剤を使用した根管洗浄が必要である。次亜塩素酸ナトリウムとEDTAは代表的な根管洗浄薬である。次亜塩素酸ナトリウムは有機質を溶解し殺菌性を有する。EDTA 製剤は殺菌作用はないが、無機質を溶解する。根管の機械的拡大形成で現れたスミヤー層は無機質と有機質が混在しているが、無機質の割合が多く、除去にはEDTA 製剤を必要とする。また、EDTA 製剤を使用した後、次亜塩素酸ナトリウムを使用すると、根管洗浄効果が増大する。 a × EDTA 製剤には殺菌作用がない。 b ○ 次亜塩素酸ナトリウムには有機質溶解作用、殺菌作用がある。 c ○ EDTA 製剤で根管内の無機質を溶解後、次亜塩素酸ナトリウムを使用すると、洗浄効果が増す。 d × スミヤー層は無機質と有機質が混在しているが無機質の割合が多いため、EDTA 製剤を使用しないと除去効果が十分に得られない。 文献: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 156-158、224

	問題 A	解答・解説
41	慢性化膿性根尖性歯周炎で正しいのはどれか。2つ選べ。 a 冷水痛が認められる。 b 強い自発痛が認められる。 c 内歯癰を形成することがある。 d 垂直打診に反応が認められる。 ▶keyword：慢性化膿性根尖性歯周炎	解答：c、d 慢性化膿性根尖性歯周炎は根尖部に細菌感染があり、慢性に経過し急性症状を呈さない。臨床的症状は軽度で、違和感、挺出感、垂直打診に反応が認められることがある。内歯癰や外歯癰を形成することもある。 a × 歯髓反応はないため、冷水痛はない。 b × 疼痛はほとんどないか軽度である。 c ○ 内歯癰または外歯癰を形成することもある。 d ○ 根尖部に病変があるため、水平打診より垂直打診に反応が認められることが多い。 文献：最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 122
42	アタッチメントレベルの説明で正しいのはどれか。 a 歯肉辺縁からポケット底までの距離 b 歯肉辺縁から歯肉歯槽粘膜境までの距離 c セメント-エナメル境から歯肉辺縁までの距離 d セメント-エナメル境からポケット底までの距離 ▶keyword：口腔内診査、アタッチメントレベル	解答：d アタッチメントレベル（AL）とは、セメント-エナメル境からポケット底までの距離を示す。歯肉辺縁からポケット底までは、ポケット深さを示す。  a × プロービングデプス（PD）である。 b × 角化歯肉幅である。 c × 歯肉退縮量である。 d ○ セメント-エナメル境からポケット底までの距離で、歯周病の進行や改善の指標として用いられる。付着の位置により、歯周組織の破壊程度や治療後の歯周組織再生量が計測できる。 文献：最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 60-62、141
43	器具の写真（別冊 No.5）を別に示す。歯の動揺度の検査に用いるのはどれか。 a ① b ② c ③ d ④ ▶keyword：口腔内診査、歯の動揺度	解答：d 歯の動揺度は、Miller の分類に従い、歯の動く方向やその大きさにより、分類する。歯の動揺度は、歯科用ピンセットで歯冠を把持したり、その先端を咬合面に当てて検査する。 a × ①はエキスカベーターで、軟化象牙質除去や仮封材除去に用いる。 b × ②は歯周プローブで、歯周ポケット深さの測定に用いる。 c × ③はデンタルミラーで、直視困難な部位の鏡視、頬粘膜や舌の圧排に用いる。 d ○ ④は歯科用ピンセットである。 文献：最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 62-63

	問題 A	解答・解説
44	喫煙が歯周組織に及ぼす影響はどれか。2つ選べ。 a 毛細血管の収縮 b 好中球浸潤の増加 c 歯槽骨吸収の促進 d 歯肉血流量の増加 ▶keyword：環境因子、喫煙	解答：a、c 歯周病における全身疾患や口腔環境との関連性について理解が必要である。タバコに含まれるニコチンが歯周組織に及ぼす影響として、歯肉や粘膜の末梢血管が収縮することによる血流の減少や、好中球の走化性や貪食能の低下など免疫機能抑制による歯周組織の抵抗力低下などがあげられる。そのため、喫煙者では歯周病は進行しやすく、歯槽骨の吸収も促進される。 a ○ b × 好中球の走化性や貪食能が低下する。 c ○ d × 血流が減少する。 文献：最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 36、67
45	写真（別冊 No.6）を別に示す。全部床義歯の仮想咬合平面決定の参考とするのはどれか。 a ① b ② c ③ d ④ ▶keyword：全部床義歯、仮想咬合平面、カンベル平面	解答：c 仮想咬合平面の高さは上唇下縁に一致させる。また、仮想咬合平面はカンベル平面（左右いずれかの鼻翼下縁と両側耳珠上縁によって形成される平面）と平行であるため、顔の正面からみて瞳孔線と平行に、また顔の側方からみて鼻聴道線と平行となるよう、ろう堤の高さを修正する。 a × 前方の基準が外眼角、後方が耳介上縁となっているためこのような基準線は存在しない。 b × 前方の基準が眼窩下縁、後方が耳珠上縁となっている。フランクフルト平面であり、仮想咬合平面の決定の参考とはしない。 c ○ 前方の基準が鼻翼下縁、後方が耳珠上縁となっている。カンベル線（鼻聴道線）であり、仮想咬合平面の参考とする。 d × 前方の基準は鼻翼下縁であるが、後方は耳たぶ付近となっており、存在しない基準線である。 文献：最新歯科衛生士教本 歯科補綴 10、95-96
46	部分床義歯の構成要素として正しいのはどれか。2つ選べ。 a 連結部 b 連結子 c 支台装置 d ポンティック ▶keyword：部分床義歯、構成要素、支台装置（維持装置）、連結子	解答：b、c 部分床義歯は、支台装置（維持装置）、連結子、人工歯と義歯床から構成される。 a × ブリッジの構成要素でポンティックと支台装置を連結する部分のことである。 b ○ 離れた位置にある義歯床と義歯床、義歯床と支台装置などを連結するものを大連結子、クラスプやレストなどを義歯床や大連結子に連結するものを小連結子という。 c ○ 支台装置はクラスプ、アタッチメント、レスト、フック、スパーがある。 d × ブリッジの構成要素で、欠損部を補う人工歯部のことである。 文献：最新歯科衛生士教本 歯科補綴 49-51、56-61
47	歯根および粘膜支持はどれか。 a 総義歯 b ブリッジ c 部分床義歯 d インプラント ▶keyword：補綴装置の支持	解答：c 欠損部位、咬合圧支持、目的別の分類を覚えることは、歯科医師、歯科衛生士や歯科技工士間での意思の疎通を容易とする。 a × 粘膜支持である。 b × 歯根膜支持である。 c ○ 歯根と粘膜による支持である。 d × 骨組織支持である。 文献：最新歯科衛生士教本 歯科補綴 49、55、104

	問題 A	解答・解説
48	唇顎口蓋裂の新生児に対して装着した装置の写真（別冊 No. 7）を別に示す。 この装置はどれか。 a 口蓋床 b 保護床 c 舌接触補助床 d スピーチエイド	解答：a 口唇裂・口蓋裂の治療についての知識をもつ。なかでも最初に使用することの多い口蓋床（Hotz 床）について理解する。 a ○ 哺乳確保のために用いる装置である。 b × 止血・創傷の保護・固定などの目的で用いる床副子である。 c × 舌接触補助床は舌の挙上を助けるものである。 d × 鼻咽腔閉鎖不全の治療に用いる装置である。 文献：最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 28-29
	▶ keyword：口蓋裂、口蓋床	
49	口腔粘膜小水疱を主徴とするのはどれか。 a アフタ b カンジダ症 c フォーダイス斑 d ヘルパンギーナ	解答：d 小水疱を主徴とするウイルス性疾患について理解する。その他の代表的な口腔粘膜疾患についても知識をもつ。 a × アフタは水疱を形成しない。 b × カンジダ症は白斑を主徴とする。 c × 薄い黄色い斑点としてみられる異所性皮脂腺である。 d ○ ウイルスが原因で水疱を形成する。 文献：最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 9、53
	▶ keyword：水疱、ウイルス、ヘルパンギーナ	
50	一次救命処置はどれか。2つ選べ。 a 除細動 b 薬物投与 c 気管挿管 d 心マッサージ	解答：a、d 心停止に至ったときの応急処置である心肺脳蘇生法（救命処置）は、一次（基礎的）救命処置と、二次（高度）救命処置に分けられる。一次救命処置は従来、蘇生器具を使用しない救命処置としていたが、AHA（American Heart Association）国際ガイドラインに基づいて人工呼吸器具、自動体外式除細動器（AED）を使用する方法が用いられている。気道確保、人工呼吸、胸骨圧迫（心マッサージ）は一次救命処置である。気管挿管、薬物投与などは一次救命処置後の高度医療行為となり、二次救命処置に含まれる。 a ○ 除細動は心臓がけいれんしてリズム不整となり、血液が送り出される機能が不良となった心臓に対して、刺激を与え正常なリズムに戻す行為である。 b × c × d ○ 文献：最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 209-215
	▶ keyword：一次救命処置、胸骨圧迫（心マッサージ）、自動体外式除細動器（AED）	
51	アミド型局所麻酔薬はどれか。2つ選べ。 a プロカイン b リドカイン c テトラカイン d メピバカイン	解答：b、d 局所麻酔薬は化学構造から、エステル型とアミド型とに分けられる。 a × プロカインはエステル型である。 b ○ リドカインはアミド型である。 c × テトラカインはエステル型である。 d ○ メピバカインはアミド型である。 文献：最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 187
	▶ keyword：局所麻酔	

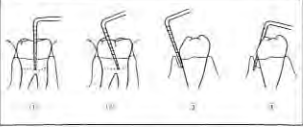
	問題 A	解答・解説
52	エックス線写真（別冊 No. 8）を別に示す。 特徴はどれか。2つ選べ。 a 三次元評価ができる。 b 拡大率は 1.1 倍である。 c 焦点・被写体・フィルム間距離が一定である。 d 歯科用コンビーム CT よりも被曝線量が多い。	解答：b、c エックス線写真はセファログラムであり、矯正臨床で広く用いられている。頭部エックス線写真の特徴については多く出題されており、確実な理解が必要である。 a × セファログラムでは三次元的な評価を行えない。 b ○ エックス線管から被写体の正中矢状面までの距離が 150 cm、被写体の正中矢状面からフィルムまでの距離が 15 cm で、撮影倍率は 1.1 倍となる。 c ○ セファログラムは焦点・被写体・フィルム間距離を一定にして規格写真撮影を行う。 d × 被曝線量は、歯科用コンビーム CT よりも少ない。 文献：最新歯科衛生士教本 歯科矯正 43-45、123 最新歯科衛生士教本 歯科放射線 49-51
	▶ keyword：検査資料、頭部エックス線規格写真、歯科用コンビーム CT	
53	マルチブラケット装置による治療でアーチワイヤーの着脱に用いるのはどれか。 a ヤングブライヤー b ジャラバックブライヤー c バードピークブライヤー d ユーティリティーブライヤー	解答：d 矯正治療の診療補助を行うにあたり、主なブライヤーの用途を知っておく必要がある。 a × ヤングブライヤーは線屈曲用のブライヤーで、補助弾線やクラスプの屈曲、調整に用いる。 b × ジャラバックブライヤーは線屈曲用のブライヤーで、細いワイヤーの屈曲に用いる。 c × バードピークブライヤーは線屈曲用のブライヤーで、各種のループの形成に適している。 d ○ 文献：最新歯科衛生士教本 歯科矯正 128-130
	▶ keyword：ブライヤー	
54	舌側弧線装置の写真（別冊 No. 9）を別に示す。 複式弾線はどれか。 a ① b ② c ③ d ④	解答：b 舌側弧線装置は主線に補助弾線がろう着されている。補助弾線は 4 種類ある。それぞれの補助弾線について、その名称と形態を理解しておく必要がある。 a × ①は単式弾線である。 b ○ c × ③は指様弾線である。 d × ④は連続弾線である。 文献：最新歯科衛生士教本 歯科矯正 67
	▶ keyword：舌側弧線装置、補助弾線	

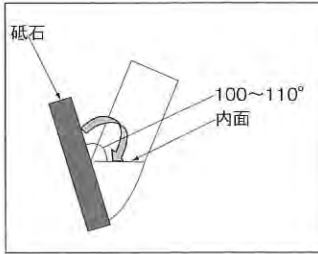
問題 A	解答・解説
55 スキャモンの臓器別発育曲線を図に示す。  一般系型はどれか。 a ① b ② c ③ d ④ ▶keyword: スキャモンの臓器別発育曲線	解答: c 個体の組織・器官の発育は、すべてが一定の速度で増大するものではなく、組織や器官によって発育パターンは異なる。スキャモンは、組織・器官別の発育パターンを一般系型、神経系型、リンパ系型、生殖器系型の4つに大別した。横軸に年齢、縦軸に臓器の重量をとり、20歳における重量を100%としたときの成長曲線がスキャモンの臓器別発育曲線である。 a × ①はリンパ系型で、思春期までは急激な発育を示し、それ以降縮小する。 b × ②は神経系型で、乳児期から幼児期に成人レベルに達する。 c ○ シグモイド (S 字状) 曲線を描く。 d × ④は生殖器系型で、思春期に急激な発育を示す。 文献: 最新歯科衛生士教本 小児歯科 10-11、36-37
56 ある小児の歯の萌出・形成状況を図に示す。乳歯は白色、永久歯は灰色で示す。  ヘルマンの咬合発育段階はどれか。 a IA b IIA c IIIA d IVA ▶keyword: ヘルマンの咬合発育段階	解答: c 図は、口腔内に乳歯の側方歯群（乳犬歯、第一乳臼歯、第二乳臼歯）と永久歯の中切歯・側切歯と第一大臼歯が萌出した状態を示しており、永久歯の側方歯群（犬歯、第一小臼歯、第二小臼歯）は未萌出な状態である。いわゆる混合歯列期で、年齢としては9歳くらいに相当する。 a × IAは乳歯の萌出前の段階である。 b × IIAは乳歯咬合の完成期で、すべての乳歯が萌出している段階である。 c ○ 第一大臼歯、永久切歯の萌出完了期のことで、永久歯の側方歯は未萌出の段階である。 d × 第二大臼歯の萌出完了期で、乳歯はすべて脱落している時期である。 文献: 最新歯科衛生士教本 小児歯科 26
57 混合歯列期の側方歯群の図を示す。  ①が示すのはどれか。 a 霊長空隙 b リーウェイスペース c ターミナルプレーン d アーチレングスディスクレパンシー ▶keyword: リーウェイスペース	解答: b ①が示しているのは、乳歯側方歯群の歯冠近遠心幅径の和と永久歯側方歯群の歯冠近遠心幅径の和の差でリーウェイスペースといい、上顎で1mm、下顎で3mmである。 a × 上顎の乳側切歯と乳犬歯の間および下顎の乳犬歯と第一乳臼歯の間に存在する空隙である。 b ○ c × 上下顎第二乳臼歯の遠心面の近遠心的位置関係のことである。 d × 顎骨の大きさと歯の大きさの相対的不調和のことで、顎の大きさに比べて歯が大きい場合には叢生となる。 文献: 最新歯科衛生士教本 小児歯科 38-41

問題 A	解答・解説
58 5歳の男児。歯肉の腫脹を主訴として来院した。上顎右側乳中切歯はう蝕に罹患し、咬合時に痛みがあるという。初診時の口腔内写真(別冊 No. 10)を別に示す。考えられるのはどれか。 a 粘液嚢胞 b 歯肉膿瘍 c コブリック斑 d 侵襲性歯周炎 ▶keyword: 歯肉膿瘍	解答: b 写真はう蝕による根尖性歯周炎が拡大し、歯肉に膿瘍を形成したものである。原因歯である上顎右側乳中切歯の感染根管治療を行う必要がある。 a × 粘液嚢胞は小唾液腺の導管が損傷し、唾液が貯留したもので、好発部位は口唇である。 b ○ c × コブリック斑は、麻疹ウイルスの感染で発症する麻疹(はしか)の初発症状として臼歯部頬粘膜に現れる白色の斑点のことである。 d × 侵襲性歯周炎は、小児期に発症する歯周炎で、歯肉の腫脹、歯槽骨の急激な吸収で歯の動揺と喪失がみられる。 文献: 最新歯科衛生士教本 小児歯科 54
59 加齢に伴う変化で正しいのはどれか。 a 歯髓腔の拡大 b 味覚閾値の低下 c 唾液分泌量の減少 d 歯根透明象牙質の消失 ▶keyword: 加齢変化、歯、唾液腺、味覚	解答: c 加齢に伴う歯の変化としては、歯数の減少、摩耗・咬耗、歯髓腔の狭窄(第二象牙質の形成)、歯根透明象牙質の出現、セメント質の肥厚が認められる。また、口腔内の変化としては味覚閾値が上昇するため味を感じにくくなり、唾液腺の萎縮により唾液分泌量は減少する。 a × 加齢に伴い歯髓腔の内側に生理的象牙質が形成されるため、歯髓腔は狭窄する。 b × 加齢に伴い口腔内の味蕾の数は減少し、味覚閾値が上昇するため味を感じにくくなる。 c ○ 加齢に伴う唾液腺の萎縮により唾液分泌量は減少する。 d × 歯根部歯髓側の象牙細管内に二次的石灰化が起こるため透明化し、歯根透明象牙質が出現する。 文献: 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 第2版 34-44
60 肺炎の原因になる可能性があるのはどれか。 a 誤嚥 b 脱水 c 低栄養 d 高血圧 ▶keyword: 誤嚥性肺炎、誤嚥	解答: a 口腔内の食物や唾液などが気管に流入する誤嚥によって引き起こされる肺炎を誤嚥性肺炎とよぶ。高齢者に多くみられ、不良な口腔衛生状態による口腔内の微生物を不顕性誤嚥し発症する場合もある。 a ○ 食物や唾液の誤嚥により誤嚥性肺炎が起こる場合がある。 b × c × d × 文献: 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 第2版 58-59
61 「誘導用点字ブロックを設置する」ことで解消されるのはどれか。 a 社会的バリア b 物理的バリア c 心理的バリア d 文化・情報のバリア ▶keyword: バリアフリー、障壁	解答: b 障害のある人が生活をするときには、その周りがあるさまざまなバリアが問題になる。バリアには、物理的、社会的、心理的、文化・情報のバリアと4つあり、これらのバリアを取り除くことを『バリアフリーにする』という。 a × 社会的バリアとは、就職や制度などの面にあるバリアである。 b ○ 物理的バリアは、建物、道路などの環境面にあるバリアである。 c × 心理的バリアは、無理解、偏見などのバリアである。 d × 文化・情報のバリアは目や耳の不自由な人たちに情報が十分に届かないというバリアである。 文献: 最新歯科衛生士教本 障害者歯科 第2版 7

問題 A		解答・解説
62	Drotar の障害受容段階説で障害発生直後に現れるのはどれか。 a 怒り b 否認 c 悲嘆 d ショック ▶keyword: 障害の受容、Drotar の障害受容段階説	解答: d 障害をもつとき、本人や家族がその障害を受容することは容易でなく、複雑な過程をたどりながら障害を受容し適応していく。Drotar の障害受容段階説では、障害発生直後に大きなショックを受け、現実を受け入れられずに否認し、怒りと悲しみを繰り返しながら、徐々に順応し立ち直っていく。この過程は、必ず一方向に進むものではなく、戻ることもあり、再建までには長い時間を要する場合もある。Drotar の障害受容段階説では、受容までの経過は、ショック→否認→悲嘆と怒り→順応→再建の順となる。 a × b × c × d ○ 直後にはショックを受ける。本人と家族が受容過程のどの段階にあるかを知り、適切に対応することが大切である。 文献: 最新歯科衛生士教本 障害者歯科 第2版 9
63	脳性麻痺の歯科診療時に反射抑制肢位が有効なのはどれか。2つ選べ。 a 咬反射 b 吸吸反射 c 探索反射 d 緊張性迷路反射 ▶keyword: 脳性麻痺、原始反射	解答: a、d 胎児から乳児期にみられる原始反射（探索反射やモロー反射など）は発達とともに消失していくが、脳性麻痺では消失すべき反射が残る場合があり、歯科診療時にはその反射を誘発しないように、体位や刺激に注意する必要がある。ボパースの反射抑制肢位などが応用されている。 a ○ 白歯咬合面やそれに相当する歯槽堤にものが触れると、かみしめる反射である。脳性麻痺では残存しやすく、口腔内に器具などを挿入する際にはタイミングや体位などに留意する必要がある。 b × 口唇に触れられると乳を吸う動作を起こす反射である。反射抑制肢位が有効とはいえない。 c × 頬に触れられると頭や口を刺激の方向に向ける反射である。反射抑制肢位が有効とはいえない。 d ○ 頭部の位置変化によって生じる反射で、頭部が前屈すると全身と上下肢が屈曲し、後屈すると全身と上下肢が伸展する。歯科診療時には反射抑制肢位をとらせると体位が安定しやすくなる。 文献: 最新歯科衛生士教本 障害者歯科 第2版 26-27
歯科予防処置論		
64	疾病予防の概念と歯科衛生士によるう蝕予防処置の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。 a 第一次予防——健康増進——フッ化物配合歯磨剤の応用 b 第一次予防——特異的防御——フッ化物歯面塗布 c 第二次予防——早期発見・即時処置——小窩裂溝填塞 d 第二次予防——早期発見・即時処置——フッ化ジアンミン銀塗布 ▶keyword: 予防の3相5段階、う蝕予防	解答: b、d 疾病の予防の概念を Leavell と Clark は、3段階5つの予防手段にまとめている。第一次予防は健康増進と特異的防御に分けられる。う蝕の予防レベルとしての第一次予防の健康増進には口腔衛生教育や栄養指導などが、特異的防御にはフッ化物応用、小窩裂溝填塞、代用甘味料による間食指導などがある。第二次予防の早期発見・即時処置にはフッ化ジアンミン銀塗布や精密検査などが、機能喪失阻止には歯内療法や修復、拔牙などがあげられる。第三次予防はリハビリテーションであり、補綴装置による喪失歯の機能回復を行ったり、摂食・嚥下の指導などがある。 a × フッ化物配合歯磨剤の応用は第一次予防の特異的防御である。 b ○ c × 小窩裂溝填塞は第一次予防の特異的防御である。 d ○ 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 8-10

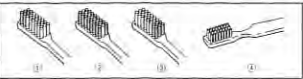
問題 A		解答・解説
65	歯肉について正しいのはどれか。 a 歯頸部と歯槽縁を包む部位である。 b 歯と歯槽骨に付着している硬組織である。 c 健康な遊離歯肉にスティップリングがみられる。 d 遊離歯肉と付着歯肉の間には付着歯肉溝が存在する。 ▶keyword: 歯肉	解答: a 歯肉は解剖学的に、歯間乳頭、遊離歯肉、付着歯肉に分けられる。遊離歯肉は歯の周囲を取り囲む部分である。付着歯肉は、歯および歯槽骨に付着しており、健康な歯肉表面には不規則な小窩であるスティップリングが存在する。 a ○ b × 歯頸線を囲み、歯と歯槽骨に付着している軟組織である。 c × 健康な付着歯肉にスティップリングがみられる。 d × 遊離歯肉と付着歯肉の間には遊離歯肉溝が存在する。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 14-15 最新歯科衛生士教本 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 13
66	25歳の男性。定期健診のため来院した。口腔内写真（別冊 No. 11）を別に示す。観察できるのはどれか。2つ選べ。 a 色素沈着 b プラーク c 歯肉縁下歯石 d マテリアルバ ▶keyword: 口腔内の付着物・沈着物	解答: a、b 写真は上下顎前歯部を示している。下顎前歯部には著明な歯肉の炎症が観察できる。この原因は歯肉辺縁に蓄積したプラークである。また上顎左側中切歯の切縁に色素沈着が認められる。 a ○ 上顎左側中切歯の切縁部に確認できる。 b ○ 下顎前歯部に付着が確認できる。 c × 歯肉縁下歯石は歯肉辺縁より根尖側に沈着する歯石で、通常はプローブなどの器具やエックス線写真で確認する。 d × マテリアルバは剥離した上皮、白血球、菌、唾液などを含んだ白色またはクリーム色をした軟らかい物質で、口腔内の不潔な箇所や咬合に関与しない歯に認められる。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 21-25
67	パノラマエックス線写真（別冊 No. 12）を別に示す。観察できるのはどれか。2つ選べ。 a ブリッジ b 矯正装置 c インプラント d インレー修復 ▶keyword: パノラマエックス線写真	解答: c、d 歯科衛生アセスメントにおける口腔内の情報収集に画像を用いる方法がある。その1つにエックス線写真があり、歯および歯槽骨などの硬組織の状態を把握することができる。歯科領域における撮影法には口内法、パノラマエックス線撮影法などがある。それぞれの撮影法の特徴を理解し、エックス線画像から情報を読みとる方法を歯科衛生士は把握しておく必要がある。 a × ブリッジは不透過像を呈するがこの症例からは確認できない。 b × 矯正装置は確認できない。 c ○ 下顎左側臼歯部に不透過像として3本のインプラントが確認できる。 d ○ 下顎右側第一大臼歯に不透過像を呈する修復物が確認できる。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 113-115 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 69-71

問題 A	解答・解説
68 ポケットデプス測定時のプローブ挿入の角度を図に示す。  正しいのはどれか。2つ選べ。 a ① b ② c ③ d ④ ▶keyword: ポケットデプス、プロービング	解答: a、c ポケットデプスの測定は歯周病検査の重要な項目であり、歯肉辺縁からポケット底部までの深さを測定する。測定時はプローブを執筆状変法で軽く把持し、固定をとる。プローブの先端を歯面に適合させ、ポケット底部まで挿入する。プローブはできる限り歯面と平行に保ち、斜めに傾けたり、先端を歯面から浮き上がらせたりしないように十分に注意して操作する。 a ○ b × プローブが歯面に対して斜めに傾いているため、歯肉辺縁からポケット底部までの正確な距離が測れない。 c ○ d × プローブが歯の豊隆にあたり、ポケット底部に挿入できていない。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 140-141
69 器具の写真(別冊 No. 13)を別に示す。この器具はどれか。 a ファイルタイプスケーラー b カーブドシッケルタイプスケーラー c ストレートシッケルタイプスケーラー d ユニバーサルタイプキュレットスケーラー ▶keyword: シッケルタイプスケーラー	解答: c 写真はストレートシッケルタイプスケーラーである。シッケルタイプスケーラーは刃先に向けて細くなり、先端は鋭く尖っている。刃部断面は三角形を呈している。刃部の形態により、カーブドシッケルタイプとストレートシッケルタイプに分けられる。 a × ファイルタイプスケーラーの刃部はやすり状である。 b × カーブドシッケルタイプは刃部内面が先端に向かって円状に彎曲している。 c ○ ストレートシッケルタイプは刃部内面が先端まで直線を描いている。 d × キュレットスケーラーの刃部先端は丸みを帯びており、刃部断面は半円状である。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 140
70 62歳の男性。歯石の沈着と歯面の着色を気にして来院した。医療面接の結果、心臓ペースメーカー植え込み手術を3年前に受け、塩分摂取制限の食事指導を受けているという。 準備する器材はどれか。2つ選べ。 a 歯面清掃器 b 手用スケーラー c 超音波スケーラー d ポリッシングブラシ ▶keyword: 超音波スケーラー、歯面清掃器、炭酸水素ナトリウムパウダー	解答: b、d ペースメーカー使用者に対して、超音波スケーラーは使用しない。また、歯面清掃器は炭酸水素ナトリウム(重炭酸ナトリウム)パウダーを使用するため、ナトリウム摂取制限を必要とする患者には使用しない。 a × ナトリウム摂取制限を必要とする患者には歯面清掃器の使用は禁忌である。 b ○ 歯石除去を希望しているため、この症例では手用スケーラーを用いる。 c × 超音波の振動がペースメーカーの誤作動を招く恐れがあるので、ペースメーカー使用者には超音波スケーラーは使用しない。 d ○ この症例ではポリッシングブラシと歯面研磨材を用いて着色を除去する。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 165、181

問題 A	解答・解説
71 グレーシーキュレットスケーラーで操作をする際の挿入時と操作時の写真(別冊 No. 14)を別に示す。 ②のときのスケーラーの刃部内面と歯面との適切な角度はどれか。 a 0° b 15° c 70° d 90° ▶keyword: グレーシーキュレットスケーラー	解答: c グレーシーキュレットスケーラーの操作の際には刃部の挿入角度と操作角度に留意する。写真の①は挿入時、②は操作時を示している。第1シャンクを歯の方向に倒し、刃部内面を歯面に対して0°で挿入し、第1シャンクを起こし刃部内面と歯面との角度を開き70°で操作することが基本である。 a × 挿入角度である。 b × 45°以下ではSRPが効果的に行えない。 c ○ 操作角度である。 d × 90°以上になるとセメント質や歯肉組織に食い込むおそれがあり、歯周組織を損傷してしまう。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 168
72 超音波スケーラーの使用における利点はどれか。2つ選べ。 a 歯質削除量が少ない。 b 歯石の触知が容易である。 c 感染症の患者への使用にも適する。 d 歯周ポケットへの対応が可能である。 ▶keyword: 超音波スケーラー	解答: a、d 超音波スケーラーの利点は、術者と患者の疲労が比較的少ない、歯質削除量が少ない、器具の到達性がよい、洗浄効果や抗菌作用がある、インサートチップによってはブラーク除去・バイオフィルムの形成を阻止する、深い歯周ポケットへの対応が可能などがあげられる。欠点として、音や振動による患者の苦痛、歯石の触知が難しい、オーバーインスツルメンテーションによる軟組織・歯質の損傷、エアロゾルの浮遊、ペースメーカー使用者には使用しないなどがあげられる。 a ○ 手用スケーラーに比べて歯質削除量が少ないので、歯根面や周囲軟組織の損傷が少ない。 b × インサートチップ自体が振動しているので、歯肉縁下歯石や細かい歯石、沈着物の把握については手用スケーラーより劣る。 c × 患者の血液、唾液などがエアロゾルに含まれて空気中に浮遊するので、感染症の患者にはできるだけ使用を避ける。 d ○ 先端が細くて長い形態のインサートチップを使用することにより、深い歯周ポケットへの対応が可能である。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 163-165 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 162
73 グレーシーキュレットスケーラーのシャープニングを行う。スケーラーの内面を床と平行にしたとき側面に砥石を当てる角度はどれか。 a 45° b 70° c 110° d 150° ▶keyword: シャープニングの基本の角度	解答: c スケーラーの内面(フェイス)を床と平行にしたとき、砥石を側面(ラテラルサーフェイス)に当てる角度は100~110°である。内面を床と平行にしたときの断面図を以下に示す。矢印部分の角度は100~110°となる。  a × 先端(トゥ)の部分は45°で当てる。 b × 第1シャンク(ローワーシャンク)に対しての内面の角度が70~80°である(オフセットアングル)。 c ○ d × 文献: 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 198-199

	問題 A	解答・解説
74	炭酸水素ナトリウムを使用する歯面清掃器の禁忌症はどれか。2つ選べ。 a 慢性腎臓病 b 胃食道逆流症 c 妊娠高血圧症候群 d シェーグレン症候群	解答：a、c 霧状の水とともに炭酸水素ナトリウム（重炭酸ナトリウム）パウダーにより、ブラークや色素沈着の除去を目的として使用される。禁忌症には、ナトリウム摂取制限を必要とする患者、呼吸器系に重度の疾患がある患者、全身的な疾患や障害がある患者があげられる。パウダー、エアロゾルが大量飛散するため、患者の口腔内以外の粘膜部分に入らないようタオルで防護し、術者自身もゴーグル、マスク、グローブを着用して感染防止を行い使用する。 a○ ナトリウム摂取制限が必要とされるため禁忌である。 b× 胃食道逆流症は胃酸を中心とした胃内容物が逆流し、胸やけなどの不快症状や逆流性食道炎が出現する。口腔内では歯の酸蝕症やう蝕になりやすいため、予防処置が必要とされる。 c○ ナトリウム摂取制限が必要とされるため禁忌である。 d× 慢性炎症により唾液腺・涙腺破壊と分泌障害をきたし乾燥症状を呈する疾患である。口腔乾燥によりう蝕が多発しやすいため予防処置が必要とされる。口腔乾燥が強い場合には、粘膜に炎症がないかを確認して注意しながら使用する。 文献：最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 181-183 歯科衛生士のための全身疾患ハンドブック 26-29、89-92
75	う蝕活動性試験で唾液中の緩衝能を測定するのはどれか。 a Dreizen test b Snyder test c Hadley test d Fosdick test	解答：a う蝕活動性試験とは、う蝕発症因子を評価し、う蝕感受性やう蝕の進行がどうかを予測することである。検体は唾液、ブラーク、歯質である。評価項目として乳酸菌・ミュータンスレンサ球菌など菌数測定、エナメル質脱灰能、唾液緩衝能、唾液・ブラークの酸産生能、唾液 pH 測定、口腔内のグルコース残留時間などがあげられる。 a○ Dreizen test は唾液を検体とし、唾液緩衝能を測定する。 b× Snyder test は唾液を検体とし、乳酸菌の酸産生を測定する。 c× Hadley test は唾液を検体とし、乳酸菌数を測定する。 d× Fosdick test は唾液を検体とし、細菌によるエナメル質脱灰能を測定する。 文献：最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 118
76	カリオスタット®の結果の写真(別冊 No. 15)を別に示す。 結果の説明で正しいのはどれか。 a エナメル質の質が弱い。 b 唾液の潜血反応がみられます。 c 唾液の緩衝作用がよく働いています。 d むし歯の原因菌が酸を産生しています。	解答：d カリオスタット®はブラークを検体とし、主に <i>S. mutans</i> と <i>Lactobacilli</i> の酸産生能を測定するう蝕活動性試験である。綿棒で擦って採取したブラークを 48 時間培養し、培地の色調の変化によって判定する。 青（－）：pH7.0 心配なし 緑（＋）：pH6.0 やや危険 黄緑（++）：pH5.0 危険 黄（+++）：pH4.0 非常に危険 a× 歯の質はエナメル生検法によって判定する。 b× 歯周病に関連する検査で、唾液の潜血反応はペリオスクリーン® 検査などにより、唾液中のヘモグロビンの反応を検査する。 c× 唾液の緩衝能の検査は、Dreizen test、Dentbuff®-Strip などにより検査する。 d○ カリオスタット®の青色の培地が黄緑色に変化していることから、酸産生能が高いことが評価される。 文献：最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 123-124、127 歯科衛生士のための齲蝕予防処置法 120-121

	問題 A	解答・解説
77	フッ化物歯面塗布法（綿球・綿棒塗布法）で正しいのはどれか。 a 塗布後は洗口させる。 b 塗布時間は3～4分間である。 c 塗布剤はガラス容器に準備する。 d 隣接面はワックスタイプのデンタルフロスで清掃する。	解答：b フッ化物歯面塗布法で用いるフッ化物は、一般的に 2% フッ化ナトリウム溶液（F：9,000 ppm）、リン酸酸性フッ化ナトリウム溶液・ゲル（F：9,000 ppm）が用いられている。その他 8% フッ化第一スズ溶液（19,400 ppm）、4% フッ化第一スズ溶液がある。術式手順は歯面清掃、防湿・乾燥、フッ化物の塗布、余剰フッ化物の除去の手順で行う。術後、患者とその保護者に塗布後の注意を伝える。 a× 塗布後の口に溜まった唾液は、そのまま吐き出させ洗口はしない。塗布後 30 分間はうがいや飲食は避けるように指導する。フッ化物の効果の限界やリコールについて説明する。 b○ フッ化物溶液は綿球や綿棒などを用いて塗布を行い、3～4分間乾かないように塗り足し湿潤状態を保つ。フッ化物ゲルの場合は全体に塗布できていることを確認し、3～4分間そのままの状態を保ち、塗り足す必要はない。 c× フッ化ナトリウム溶液は、ガラス腐食性を有することからプラスチック容器を使用する。 d× 隣接面の清掃は、ワックスタイプはフッ化物をはじいてしまうので、アンワックスタイプで行う。 文献：最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 189-198
78	フッ化物洗口について正しいのはどれか。2つ選べ。 a フッ化物歯面塗布と併用してもよい。 b 3～6歳頃が最もう蝕予防効果が高い。 c う蝕予防のためのプロフェッショナルケアである。 d 実施する際は本人と保護者に対してインフォームドコンセントを行う。	解答：a、d フッ化物洗口は毎日または週 1 回の頻度で、萌出後の歯の表面にフッ化物イオンを作用させることをねらいとした局所応用法で、セルフケアの 1 つである。効果的な実施時期はうがいができ、歯の萌出期から開始した場合に最も効果的であることが認められている。ほかの局所応用法を組み合わせる実施しても、フッ化物の過剰摂取になることはない。実施する際には本人と保護者に対して具体的な方法、期待される効果、安全性について十分に説明した後、同意を得て行う必要がある。 a○ b× 4～14 歳の期間に実施すると最も大きな効果を示す。 c× セルフケアである。 d○ 文献：最新歯科衛生士教本 保健生態学 第 2 版 169-171 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 196-198
79	小窩裂溝填塞法の術式で正しいのはどれか。 a ラバーダム防湿を行う。 b 歯冠部全体に酸処理を行う。 c 光照射は填塞面に対して 70°で行う。 d 歯面清掃はフッ化物配合研磨剤を使用する。	解答：a 小窩裂溝填塞材には大きく分けて、レジン系の Bis-GMA とセメント系のガラスアイオノマーセメントがある。レジン系小窩裂溝填塞法の術式は、①ラバーダム防湿、②歯面清掃、③水洗、④酸処理、⑤水洗、⑥乾燥、⑦填塞、⑧光照射、⑨未重合部を水洗またはアルコール綿球で除去する、⑩ラバーダム防湿の除去、⑪咬合調整の手順に沿って行う。セメント系小窩裂溝填塞法の術式では、コットンロールを使用した簡易防湿により、萌出途中の歯への填塞が可能である。 a○ b× 酸処理は小窩裂溝など填塞する部位にのみ行う。 c× 填塞面に対し、直角に行う。 d× 歯面清掃にフッ化物入りの研磨剤を使用すると、エッチング効果が弱くなるため使用しない。 文献：最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 200-204

問題 A		解答・解説
歯科保健指導論		
80	保健行動につながりやすいのはどれか。 2つ選べ。 a 反感 b 無力感 c 危機感 d 自己効力感 ▶keyword: 行動変容、健康信念モデル、自己効力感	解答: c、d 保健行動とは、日常生活のなかでの健康のためによいとされる行動のことで、歯科保健指導を行う目的でもある。対象者が保健行動へ行動変容するためには、行動変容を妨げる要因を極力排除し、さらに健康信念モデルなどを活用し、今行動に移せばどのようなよいことがあるかを働きかけ、対象者自身が共感することで行動につながり、さらにより変化によって継続的に行動できる可能性がある。 a × b × c ○ 危機感を感じることと行動によるプラスとマイナスを秤にかけてプラスの要因が増せば行動変容につながりやすい。 d ○ 行動をうまくやることができるという自信をもてば行動変容につながりやすい。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 35-36
81	歯科衛生士法第2条第3項を示す。□に入る語句はどれか。 歯科衛生士は、前2項に規定する業務のほか、歯科衛生士の□を用いて、歯科保健指導をなすことを業とすることができる。 a 技術 b 名称 c 資格 d 免許証 ▶keyword: 歯科保健指導の法的な位置づけ	解答: b 歯科保健指導の業務は、歯科衛生士法で名称独占とされている。個人や集団に対し、相談にのり、それぞれの立場から助言などを行うことは一般に広く行われており歯科保健指導の業務そのものは資格がなくても行うことができるが、資格取得者以外にその呼称の利用を法令で禁止しており、これを名称独占という。資格に基づく高い専門知識、技術に裏打ちされた業務として、他の者が行う業務と差別化を図り、サービスの受け手に誤解を与えないようにするものである。 a × b ○ c × d × 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 3-4 最新歯科衛生士教本 歯科衛生士と法律・制度 第2版 15-17
82	手用歯ブラシ刷毛部の部位を灰色で図に示す。  つま先はどれか。 a ① b ② c ③ d ④ ▶keyword: 歯ブラシの部位	解答: a 手用歯ブラシは刷毛部(頭部、ヘッド)、頸部(シャンク)、把柄部(ハンドル)によって構成される。刷毛部は、先端をつま先(トウ)、後端をかかと(ヒール)、両側をわき(サイド)、刷毛部の上端を毛先とよんでいる。 a ○ つま先を示している。 b × わきを示している。 c × かかとを示している。 d × 毛先を示している。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 205-206 ライフステージに応じた歯科保健指導ハンドブック 38

問題 A		解答・解説																
83	24歳の女性。口腔内（別冊 No. 16A）と清掃用具（別冊 No. 16B）の写真を別に示す。 口腔清掃時に使用する補助的清掃用具で適切なのはどれか。2つ選べ。 a ① b ② c ③ d ④	解答： b、d 写真はマルチブラケット装置を装着していることがわかる。アーチワイヤーの直下や歯間はエンドタフトブラシやインタースペースブラシなどの小さな毛先をもつ歯ブラシを、ワイヤーの上から押し込むようにして使用するよう指導する。 a × ①は義歯の清掃時に使用する義歯用ブラシである。 b ○ ②はタフトブラシである。弱い力で時間をかけて磨く c × ③はホルダー付きデンタルフロスである。アーチワイヤーがあるため使用できない。 d ○ ④は歯間ブラシである。歯面空隙の大きさによりサイズを決める。 文献： 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 163-165 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 215-224																
84	口腔内写真（別冊 No. 17）を別に示す。評価できるのはどれか。 a GI b PCR c CPI d DMF 指数	解答： b 写真は、歯垢染色剤により、歯面に付着しているプラークを染め出している様子を示す。PCR（Plaque Control Record）のほか、PHP や OHI など歯垢染色剤を使用して評価する。 a × 歯肉の炎症程度を評価する指数である。 b ○ プラークの付着状態を評価するときに使う。 c × 地域歯周疾患指数 CPI（Community Periodontal Index）は、WHO プロローブを使い歯周組織の状態を評価する指数である。 d × 永久歯のう蝕経験を評価する指数である。 文献： 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 102																
85	ある食品のパッケージ写真（別冊 No. 18）を別に示す。 また、この食品の栄養成分表示を表に示す。 栄養成分表示（1パック当たり） <table><tr><td>熱量</td><td>41 kcal</td></tr><tr><td>タンパク質</td><td>0 g</td></tr><tr><td>脂質</td><td>0 g</td></tr><tr><td>炭水化物</td><td>16.1 g（糖類 0 g）</td></tr><tr><td>食塩相当量</td><td>0.003 g</td></tr><tr><td>関与成分</td><td>キシリトール 7.0 g</td></tr><tr><td>関与成分</td><td>マルチトール 6.5 g</td></tr><tr><td>関与成分</td><td>リン酸-水素カルシウム 42 mg</td></tr></table> この食品について正しいのはどれか。2つ選べ。 a 特定保健用食品である。 b 甘味のない食品である。 c 食品添加物が含まれている。 d 歯周病予防の効果が期待できる。	熱量	41 kcal	タンパク質	0 g	脂質	0 g	炭水化物	16.1 g（糖類 0 g）	食塩相当量	0.003 g	関与成分	キシリトール 7.0 g	関与成分	マルチトール 6.5 g	関与成分	リン酸-水素カルシウム 42 mg	解答： a、c 写真のマークは「特定保健用食品」を示す。特定保健用食品とは、特定の保健の目的に応用できる食品に厚生労働省がマークをつけることを認可したものである。本食品にはキシリトール、リン酸-水素カルシウムを配合しており、歯の再石灰化を増強する効果が期待できる。 a ○ b × 糖質は 0 g であるが、本食品にはキシリトール、マルチトールが含まれており、これらの甘味料による甘味がある。 c ○ 本食品に含まれるキシリトールは代用甘味料であり、食品添加物として指定されている。 d × 歯周病予防に効果を示す成分は含まれていない。 文献： 最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 102-104 デンタルスタッフの衛生学・公衆衛生学 82-83
熱量	41 kcal																	
タンパク質	0 g																	
脂質	0 g																	
炭水化物	16.1 g（糖類 0 g）																	
食塩相当量	0.003 g																	
関与成分	キシリトール 7.0 g																	
関与成分	マルチトール 6.5 g																	
関与成分	リン酸-水素カルシウム 42 mg																	

	問題 A	解答・解説
86	8か月の乳児。上下顎乳前歯部が萌出したので歯科保健指導を希望し来院した。歯科保健指導の内容で適切なものはどれか。 a 哺乳ビンう蝕について情報提供する。 b デンタルフロスの使い方を説明する。 c フッ化物配合歯磨剤の使用をすすめる。 d 対面式で力を入れて磨く保護者磨きを説明する。 ▶keyword：乳児の歯科保健指導	解答：a 8か月の乳児の口腔内は、前歯部が萌出したばかりであるので、口腔清掃習慣の育成が重要である。また、う蝕の予防や管理についての情報提供を行う。 a○ 哺乳ビンう蝕は、離乳期を過ぎても哺乳ビンで長期間継続して母乳や人工乳、スポーツ飲料、乳酸飲料やジュースなどを飲ませることで上顎前歯に広範囲にできるう蝕であり、その原因について指導することが重要である。 b× デンタルフロスの指導は乳臼歯萌出後に行う。 c× 歯磨剤の使用は、うがいができる2歳以降にすすめる。 d× 保護者による子への口腔清掃は対面式では喉を突いたり、口腔内が十分観察できなかったりするので、寝かせ磨きのように後ろから磨くとよい。 文献：最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 248-257
87	65歳の男性。歯肉の腫れと出血、口臭を主訴として来院した。高血圧症と糖尿病のため加療中である。この患者に対する適切な歯科保健指導はどれか。2つ選べ。 a 甘いものは制限しないよう指導する。 b 口腔内を清潔にしておく必要性を指導する。 c 歯肉が増殖する可能性があることを伝える。 d 歯周病と糖尿病とは関連性がないことを伝える。 ▶keyword：糖尿病、高血圧症、歯周病	解答：b、c 全身疾患のなかには免疫応答を減弱させ、治癒の遅延を起こしたり、ときには重篤な歯周病を引き起こす場合がある。一方で歯周病が全身疾患のリスクファクターになる場合もあるため、歯科衛生士が全身疾患のある患者に正しい指導をすることは重要である。 a× インスリンを注射している患者の場合、低血糖を起こすことはあるが、日常的には糖尿病の病態改善のためにも甘い食品の摂取は控えることが望ましい。 b○ 糖尿病の患者は免疫担当細胞の能力が落ち、感染しやすくなっている。口腔と全身の感染症を防ぐためにも、口腔内のプラークコントロールの徹底は重要である。 c○ カルシウム拮抗薬などの降圧薬の服用により、歯肉が線維性に硬く腫脹・増殖することがある。 d× 糖尿病患者では歯周病が重症化し、逆に歯周病が重症化すると血糖コントロールが不良となる。歯周病の治療によってHbA1cの値が改善する必要がある。 文献：最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 21、149-150
88	反復唾液嚥下テスト（RSST）の説明で正しいのはどれか。 a 内視鏡を使用する。 b 3mLの冷水を使用する。 c 示指と中指で甲状軟骨を触知して測定する。 d 3～4gの細かくつぶしたプリンなどを使用する。 ▶keyword：摂食・嚥下障害、スクリーニングテスト、反復唾液嚥下テスト（RSST）	解答：c 摂食・嚥下障害の機能評価をする際に各種スクリーニングテストを用いる。反復唾液嚥下テスト（RSST）は比較的簡単に行えるもので、30秒間に空嚥下をしてもらい示指と中指で甲状軟骨を触知して嚥下回数を測定する方法である。30秒間で3回未満であった場合、摂食・嚥下障害ありと判定される。 a× 内視鏡を使用して嚥下諸器官、食塊の動態などを観察する嚥下精密検査は、嚥下内視鏡検査（VE）である。 b× 冷水を使用し、直接訓練が開始可能か判定するテストは、改訂水飲みテスト（MWST）である。 c○ 空嚥下の際に喉頭の挙上を確認する。 d× プリンや粥、液状食品を使用し、食塊形成と咽頭への送り込み機能を評価するテストは段階的フードテスト（FT）である。 文献：最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 第2版 160-164 最新歯科衛生士教本 障害者歯科 第2版 118-120

	問題 A	解答・解説
89	学校で取り組むべき歯・口の健康づくりの課題で正しいのはどれか。2つ選べ。 a 小学校低学年：歯肉炎の原因を探ろう b 小学校高学年：口腔清掃の習慣化をはかろう c 中学校：第二大臼歯をむし歯から守ろう d 高等学校：スポーツでの歯・口の外傷予防を考えよう ▶keyword：「生きる力」をはぐくむ学校での歯・口の健康づくり	解答：c、d 学校における歯・口の健康づくりは、児童・生徒の心身の発達の段階や実態に応じて進める必要がある。児童・生徒が発達の段階に応じて自分の歯・口の健康課題をみつけ、課題解決のための方法を工夫・実践し、評価できるようにし、生涯にわたって健康な生活を送る基礎を培うとともに、自ら進んで健康な社会の形成に貢献できるような資質や能力を養うことにある。 a× 小学校低学年は、上顎前歯や第一大臼歯のむし歯予防と管理、口腔清掃の習慣化などの課題が適切である。 b× 小学校高学年は、第二大臼歯や隣接面のむし歯予防と管理、歯周病の原因と予防方法の理解と実践などの課題が適切である。 c○ 中学校は、健康によい食事や間食の習慣、生活リズムの確立なども適切な課題である。 d○ 高等学校は、生涯にわたる健康づくりにおける歯・口の健康の重要性の理解、歯周病と全身の健康との関係なども適切な課題である。 文献：最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 263-265 「生きる力」をはぐくむ学校での歯・口の健康づくり 3-12
90	要介護高齢者の舌苔の除去を行うことになった。下線部で正しいのはどれか。2つ選べ。 舌苔を除去する際は、乾燥させてから行うことが重要である。その際に舌を引き出せる場合は、ガーゼで舌を保持して口腔外へ引き出し、舌のストレッチも兼ねて清掃する。歯ブラシの当て方は、歯ブラシの毛先をへらのように使用し、舌の奥から前方向、あるいは横方向に動かす。 a ① b ② c ③ d ④ ▶keyword：舌苔の除去	解答：b、d 毎日の口腔ケアを効率よく行うためには、患者一人ひとりの全身状態、口腔内の状態に見合った適切な口腔ケア用品を選択し、的確に使用することが時間短縮につながり、効率的で患者に負担がかからない。そのためには口腔のケアの手法についての理解が必要である。 a× 乾燥した口腔内の粘膜は傷つきやすいため、必ず保湿して行う。 b○ c× 歯ブラシの脇腹をへらのように使用し、舌苔を咽頭に落とさないようにする。 d○ 文献：最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 第2版 142-144 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 225

	問題 A	解答・解説
91	次の文を読み 問91 問92 の問いに答えよ。 83歳の男性。要介護3で在宅で生活している。ケアマネジャーを通して、家族より口腔清掃の依頼があり、歯科医師とともに居宅を訪問することになった。 歯科衛生士が口腔のケアを実施する際の手順を図に示す。 <pre> graph TD A[事前情報収集] --> B[A] B --> C[B] C --> D[説明と承諾] D --> E[C] E --> F[D] F --> G[後処置（確認）] G --> H[評価、記録、報告] </pre> A～Dにあてはまるのはどれか。 ①口腔のケア ②体位確保、準備 ③現場での情報収集 ④課題分析、計画立案 A B C D a ① ② ③ ④ b ② ① ③ ④ c ③ ④ ② ① d ④ ② ① ③ ▶keyword：要介護者、口腔のケア、訪問歯科診療	解答：c 居宅において歯科衛生士が口腔のケアを実施する際には、事前の情報収集と合わせて、現場における情報収集も重要である。主訴や問題点は日々変化する可能性があり、ケアを実施する前に当日の全身状態や口腔内状況を確認することは必須である。また、口腔のケアを実施するにあたっては、事前に得た情報をもとに、歯科医師、本人、家族を含めて問題点を分析し、計画を立てたうえで実施する。 Aが現場での情報収集、Bが課題分析、計画立案、Cが体位確保、準備、Dが口腔のケアである。 a × b × c ○ d × 文献：最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 第2版 140-143
92	この男性の口腔内には食物残渣が多く、歯肉からの出血もみられる。この男性への専門的口腔ケアの効果として向上が期待できるのはどれか。2つ選べ。 a QOL b DMF c ADL d BMI ▶keyword：要介護者、専門的口腔ケア、ADL、QOL	解答：a、c 要介護高齢者の口腔内状態は、健康な高齢者とは異なる特徴がみられる。口腔機能の低下により口腔内細菌が増殖しやすく、う蝕や歯周疾患、口腔カンジダ症などの疾患に罹患しやすい。このような状態は、栄養状態の低下、ADLや意欲の低下につながり、QOLの低下につながる。専門的口腔ケアを行うことは、栄養状態を改善させ、ADL、QOLの向上につながる。 a ○ QOL（Quality of Life）は生活の質である。 b × DMFは永久歯のう蝕経験指数であるため、専門的口腔ケアとの関連は認められない。 c ○ ADL（Activities of Daily Living）は日常生活動作である。 d × BMIは身長の高さに対する体重の比で体格を表す指標である。運動や食事内容のコントロールなどが改善方法としてあげられる。 文献：最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 105、108-109 ライフステージに応じた歯科保健指導ハンドブック 162、165-166

	問題 A	解答・解説
93	M町公民館で地域住民を対象に「健口教室」を行うことになった。参加者は20名で歯科衛生士が30分の講話を行う。この事業の目的はどれか。2つ選べ。 a 個人の困りごとの解決 b 保健行動への動機づけ c 具体的な疾病予防方法の習得 d ハイリスク者のスクリーニング ▶keyword：健康教育、健康相談、健康診査	解答：b、c 健康教育の第一の目標は、対象者の疾病予防の関心度を高めること（動機づけ）、第二の目標は、疾病に関する知識や具体的な予防方法の習得を進めることである。最終的な目標は住民自身の日常生活習慣を変容させることである。 a × 個別指導は健康相談で実施する。 b ○ c ○ d × 疾患やリスクは健康診査で発見する。 文献：最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 306-307
94	PDCAサイクルを用いて保健事業におけるポピュレーションアプローチを実施するのはどれか。 a P b D c C d A ▶keyword：ポピュレーションアプローチ、PDCAサイクル	解答：b 保健事業は根拠となる法令に基づくとともに、地域の実状に応じた計画を策定して実施されている。PDCAサイクルは地域のニーズを把握し対応をはかるうえで役立つマネジメント手法であり、PDCAサイクルのプロセスに従って取り組むことで活動の質を高めることができる。ポピュレーションアプローチは社会全体のなかで問題となる環境や健康障害を取り除いたり、人々が健康習慣を培う文化を育むなどの根本的な事柄に対する活動である。 a × Pは計画（plan）である。活動を実行するための計画を策定する。 b ○ Dは実施（do）である。 c × Cは評価（check）である。プロセス評価やアウトプット評価、アウトカム評価を行う。 d × Aは改善（action）である。計画を見直して次の計画に生かす。 文献：最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 331 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 232-237
歯科診療補助論		
95	印象材の種類と用途の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。 a 寒天———概形印象 b アルジネート———精密印象 c ポリエーテルゴム———精密印象 d モデリングコンパウンド———概形印象 ▶keyword：印象採得目的別の分類（概形印象・精密印象）	解答：c、d 印象採得の目的には概形印象（研究用模型、診断模型を得るための印象採得方法、スナップ印象や予備印象がこれに該当する）、精密印象（作業用模型を得るための印象採得方法、最終印象や本印象）の2つに分類される。印象材を分類する方法はさまざまな方法（硬化の機構と硬化後の性質、目的、方法、回数）があるので理解する必要がある。 a × 寒天印象材は精密印象に使用する。弾性回復がよく、採得後の印象精度に優れている。 b × アルジネート印象材は概形印象に使用する。弾性があるため、モデリングコンパウンドと比べると比較的精度がよい。 c ○ d ○ 文献：最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 71-75

	問題 A	解答・解説
96	写真（別冊 No.19）を別に示す。 この部位でバキューム操作をする際に注意するのはどれか。2つ選べ。 a 溜まった水は臼後三角で吸引する。 b チップはタービン操作時に動かす。 c 患者の顔面に飛散する水に注意する。 d チップの切り口で口唇をしっかりと押さえる。	解答：a、c 写真は上顎前歯部（唇側）でバキューム操作を行っている。チップの切り口は下顎方向に向け、口唇を少し持ち上げるように挿入する。チップで歯肉を強く圧接すると痛みを感じるので注意する。咽頭に溜まった水は、臼後三角で吸引する。患者の顔面に飛散する水に注意し、必要に応じてタオルなどで顔を覆う。 a○ b× チップはタービン操作時に動かすと危険なので、停止時に移動させるようにする。 c○ d× チップの切り口で押さえるのではなく、チップの背面で口唇を軽い力で排除する。 文献：最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 47-51
	▶keyword：バキュームテクニック	
97	仮封の目的はどれか。2つ選べ。 a 後出血防止 b 外来刺激遮断 c 薬物漏洩防止 d 肉芽の増殖防止	解答：b、c 仮封の目的は、窩洞の汚染や細菌感染防止、外来刺激遮断、薬物漏洩防止、歯髄鎮静である。 a× b○ c○ d× 文献：最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 30
	▶keyword：仮封の目的	
98	歯周バックの取扱いについて正しいのはどれか。2つ選べ。 a 術後は3日で歯周バックを除去する。 b 練和後直ちに棒状に成形して使用する。 c 創部を保護するように歯周バックを圧着する。 d 紙練板にベースとキャタリストを等長取り出す。	解答：c、d 歯周外科処置後の歯周バックには、ユージノール系と非ユージノール系がある。ユージノール系は創傷部に対しての刺激性や、ユージノール特有の薬物臭などにより、現在ほとんど使用されていない。 a× 術後は約1週間で歯周バックを除去する。創面の状態によって延長することもある。 b× グローブを装着した手指にワセリンか水をつけて、練和の2～3分後に棒状に形成する。 c○ d○ 文献：最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 188-190
	▶keyword：歯周バック	
99	78歳の男性。全部床義歯を作製している。咬合採得を行い模型を咬合器に装着した。次の診療で準備するのはどれか。2つ選べ。 a 既製トレー b 咬合平面板 c フェイスボウ d ゴシックアーチトレーサー	解答：a、d 全部床義歯の作製手順は、①概形印象採得、②個人トレーによる精密印象採得、③顎間関係の記録、④人工歯の選択、⑤ろう義歯の試適、⑥義歯の装着、調整である。顎間関係の記録には、仮想咬合平面を決定し、垂直的顎間関係の記録（咬合高径の決定）、水平的顎間関係の記録がある。咬合採得を行い、模型は咬合器に装着されているので、次の来院時に水平的顎間関係の記録を行う。 a○ b× 仮想咬合平面を決定する際に用いる。 c× 模型を咬合器に装着する際に行う。 d○ 次回来院時にゴシックアーチ描記法で水平的での顎運動を記録する際にゴシックアーチトレーサーを使用する。 文献：最新歯科衛生士教本 歯科補綴 92-100、161-166 ポイントチェック⑤153、159
	▶keyword：全部床義歯、咬合採得、ゴシックアーチ描記法	

	問題 A	解答・解説
100	写真（別冊 No. 20）を別に示す。 筋圧形成時に使用するのはどれか。 a ① b ② c ③ d ④	解答：c 筋圧形成には個人トレーを使用する。筋圧形成は、個人トレー辺縁部に軟化したモデリングコンパウンドを添加し、温湯中にくぐらせた後、口腔内に戻し当該部位に応じた機能運動を行わせ、辺縁の形成を行う。 a× ①は有孔トレーである。トレーの体部に印象材を保持するための孔がある。特にアルジネート印象用トレーやシリコーン印象材ヘビータイプの一次印象に用いる。 b× ②は無歯顎用の既製トレーである。 c○ ③は個人トレーである。 d× ④はリムロックトレーである。トレーの周縁に硬化した印象材を保持するため、線状にくさび状の保持装置が付いている。 文献：最新歯科衛生士教本 歯科補綴 94、120-124 新歯科衛生士教本 歯科器械の知識と取り扱い 116-117 ポイントチェック⑤156
	▶keyword：筋圧形成、個人トレー	
101	抜歯鉗子の写真（別冊 No. 21）を別に示す。 適応する歯はどれか。 a 下顎切歯 b 下顎大白歯 c 上顎大白歯 d 上顎小白歯	解答：b 永久歯用抜歯鉗子は、大きく上顎用・下顎用に分けられる。さらに、前歯用、小白歯用、大白歯用、智歯用、残根用がそれぞれ存在し、歯の歯頸部の大きさと適合するように嘴部がつくられている。上顎用と下顎用の大きな違いは、嘴部と把柄部の屈曲である。下顎の場合には単屈曲であるのに対し、上顎の場合には複屈曲（前歯用は屈曲なし）である。写真は嘴部が頬側・舌側に存在するため、下顎大白歯用であることがわかる。 a× b○ c× d× 文献：最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 234-240
	▶keyword：抜歯鉗子	
102	局所止血薬はどれか。2つ選べ。 a 酸化セルロース b ビタミン K 製剤 c ゼラチンスポンジ d ステロイドホルモン	解答：a、c 止血薬には局所的に適用するものと全身的に適用するものがある。局所止血薬には、酸化セルロース、ゼラチンスポンジ、コラーゲン製剤、トロンビン製剤、フィブリン製剤、アドレナリン、ミツロウなどがある。 a○ b× 全身的に適用する止血薬である。 c○ d× 全身的に適用する止血薬である。 文献：最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 166-168
	▶keyword：止血薬	

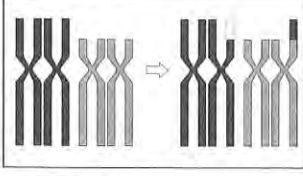
	問題 A	解答・解説
103	矯正歯科用器具の写真（別冊 No. 22）を別に示す。 器具と使用目的の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。 a ①——アーチワイヤーをスロットに挿入する b ②——結紮線をブラケットのウイングに巻く c ③——残った結紮線を切断する d ④——結紮線の断端をブラケット横に挿入する ▶keyword: ホウブライヤー、ディスタルエンドカッター、バンドコンタリングブライヤー、リガチャーディレクター	解答: a、d 矯正歯科治療に用いる器具のうち、バンド装着、線屈曲、線切断用、結紮用、バンド、ブラケットやボンディング剤の撤去鉗子など目的に合わせて覚えておく。 a○ ①はホウブライヤーで、ワイヤーの適合・着脱、リガチャーワイヤーの結紮などに用いる。 b× ②はディスタルエンドカッターで、バックルチューブの遠心端から突き出たアーチワイヤーの末端を口腔内で切断するのに用いる。 c× ③はバンドコンタリングブライヤーで、既製バンドを歯の豊隆に合わせたリ、辺縁を歯面に適合させるために用いる。 d○ ④はリガチャーインスツルメント（ディレクター）で、結紮線の断端をブラケット横に挿入する。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 127-145
104	歯科矯正においてバンドの撤去の処置時に用いるのはどれか。2つ選べ。 a レジンリムーバー b バンドリムービングブライヤー c ブラケットリムービングブライヤー d バックルチューブコンバーチブルキャップリムービングブライヤー ▶keyword: バンドの撤去	解答: a、b バンドの撤去に必要な器材はバンドリムービングブライヤー、レジンリムーバー、ボンディング剤除去バー、ポリッシングブラシ、ラバーカップ、研磨用ペースト、超音波スケーラー、手用スケーラーである。 a○ ブラケットを撤去した際に残ったボンディング材や、バンド撤去後に歯面に残ったセメントを除去するのに用いる。 b○ バンドの試適時やセメント合着されているバンドを撤去するのに用いる鉗子である。 c× 接着したブラケットを歯面から除去するのに用いる鉗子である。 d× コンバーチブルチューブのコンバーチブルキャップを撤去するのに用いる鉗子である。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 131-132、148
105	歯科治療時に小児にチアノーゼがみられたときの歯科医師の対応で適切なのはどれか。 a 頭部を横に倒す。 b ゆっくり深呼吸をさせる。 c 胸部のエックス線写真を撮影する。 d 「息をこらえてみて」と声をかける。 ▶keyword: 小児歯科治療、緊急時の対応法、チアノーゼ	解答: b 小児の歯科治療の事故には、誤飲・誤嚥、嘔吐、吐物による窒息、チアノーゼや呼吸停止、切削器具による口腔軟組織の損傷などがある。小児の全身状態は、急変することがあるので、歯科医師や歯科衛生士は小児から目を離すことがないようにする。歯科医師は治療中、口腔内に注意が集中しているので、歯科衛生士は、口唇の色や、呼吸などの全身状態を観察し、異常が疑われる場合には、歯科医師に直ちに知らせるようにする。チアノーゼは血液中の酸素が欠乏した状態である。先天性心疾患によりチアノーゼのある小児では、診療時に酸素マスクやパルスオキシメーターを用意し、保護者の付き添いのもとに患児の状態に注意しながら治療を行う。 a× 誤って口腔内に物を落とした場合や嘔吐した場合の対応である。 b○ チアノーゼがみられた場合は治療を中断し、深呼吸をすると回復する。 c× 診療中に補綴物や小器具、抜去歯などを誤飲・誤嚥した場合の対応である。 d× 息ごらえをするのではなく、「大きくゆっくりと呼吸してね」などの声かけを行い、深呼吸を促す。 文献: 最新歯科衛生士教本 小児歯科 107-108

	問題 A	解答・解説
106	摂食・嚥下障害に対する間接訓練はどれか。2つ選べ。 a 脱感作療法 b 嚥下促進訓練 c 味覚刺激訓練 d 捕食機能訓練 ▶keyword: 間接訓練、直接訓練	解答: a、b 摂食・嚥下障害に対する機能訓練には飲食物を使わずに機能の改善をはかる間接訓練と、実際の食事場面などで飲食物を使用して行う直接訓練がある。 a○ 間接訓練の1つで、顎・顔面・口腔領域の触刺激に対する過敏を認める場合に行う。この脱感作療法によって過敏を除去してから、その他の訓練を行うことが原則である。 b○ 間接訓練の1つで、ガムラビング、冷圧刺激法、のどのアイスマッサージ、メンデルソン手技がある。 c× 直接訓練の1つで、長期にわたり経口摂取がされていない場合に行われ、味覚などの刺激による嚥下促進の訓練法である。 d× 直接訓練の1つで、スプーンやフォークなどの食具から上下口唇を使って食物をとり込む訓練である。 文献: 最新歯科衛生士教本 障害者歯科 第2版 125-129
107	行動療法の説明として正しいのはどれか。2つ選べ。 a カウント法: 目標となる行動をスモールステップに分けて設定しステップアップしていく方法 b シェイピング法: あらかじめ約束した時間をカウントしながら体験させ治療への適応行動を育てる方法 c フラディング法: 恐怖刺激を体験させ恐怖感を解消させる方法 d レスponsコスト法: 約束した行動ができなかったときに褒美をその場で取り上げる方法 ▶keyword: 行動療法（行動変容法）、トレーニング	解答: c、d 行動療法（行動変容法）とは、学習理論に基づいた技法を応用して、不適応行動を減弱・消去し、適応行動を引き出し強化することである。 a× カウント法は、短時間しか我慢できない患者に対し、あらかじめ約束した時間をカウントしながら体験させ治療への適応行動を育てる方法である。患者との信頼関係を壊さないよう約束は必ず守り、達成できたときはほめて好ましい行動を強化することが重要である。 b× シェイピング法（形成化）は、目標となる行動を段階的にスモールステップに分けて設定し、1つずつステップアップしながら目標行動ができるようにする方法である。成功体験をはかりながら進めることが重要である。 c○ フラディング法は、いくらか説明したりトレーニングしても想像上の不安や恐怖を克服できないときに用いられる方法で、刺激の弱いものから段階的に進めていく。 d○ トークンエコノミーと併用されることが多い。 文献: 最新歯科衛生士教本 障害者歯科 第2版 59-66
108	パノラマエックス線写真（別冊 No. 23）を別に示す。 矢印の障害陰影はどれか。 a 頸椎 b 頰骨 c 下顎骨 d 上顎骨 ▶keyword: 障害陰影	解答: c パノラマエックス線写真には頸椎や下顎骨の障害陰影などが写り込む。頸椎の障害陰影は正中部にみられ、下顎骨の障害陰影は反対側の下顎骨に重なってみられる。反対側の陰影が写り込むものをゴースト陰影といい、下顎骨やイヤリング（ピアス）が原因となる。 a× 頸椎の障害陰影は正中部にみられる。 b× 障害陰影はみられない。 c○ 下顎骨の障害陰影は、反対側に写る。 d× 障害陰影はみられない。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科放射線 104-105
109	口臭検査はどれか。2つ選べ。 a 官能試験 b パッチテスト c 濾紙ディスク法 d ガスクロマトグラフィ ▶keyword: 口臭検査	解答: a、d 口臭検査には、機器による口臭測定としてガスクロマトグラフィや簡易口臭測定機器などがあり、その他官能検査による口臭測定が用いられる。 a○ 官能試験はヒトの嗅覚で判定する方法である。 b× パッチテストとは歯科金属アレルギーの検査の1つである。 c× 濾紙ディスク法とは味覚検査の1つである。 d○ 口臭の原因物質である VSC（揮発性硫黄化合物）を分析できるのがガスクロマトグラフィである。 文献: 最新歯科衛生士教本 臨床検査 50-53

問題 A		解答・解説
110	成人の心臓マッサージ法の胸骨圧迫部位の写真（別冊 No. 24）を別に示す。正しいのはどれか。 a ① b ② c ③ d ④	解答：c 胸骨圧迫部位は、胸骨の下半分（正中線上で左右の乳頭間を結んだ交点）である。肘を伸ばして体重をかけるように行う。 a × b × c ○ d × 文献：最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 209-215 ▶keyword：心臓マッサージ法、胸骨圧迫

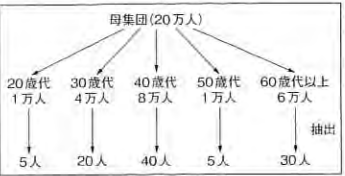
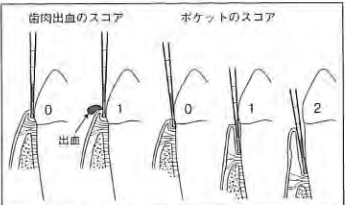
問題 B		解答・解説
人体と歯・口腔の構造と機能		
111	上肢を構成する骨の写真（別冊 No. 1）を別に示す。名称はどれか。 a 尺 骨 b 橈 骨 c 鎖 骨 d 上腕骨 ▶keyword：尺骨、橈骨、上腕骨	解答：a 上肢の骨は自由上肢骨と上肢帯の骨からなる。上肢帯の骨は肩甲骨と鎖骨からなる。自由上肢骨は上腕には上腕骨が存在し、肩甲骨との間に肩関節をつくっている。前腕には橈骨と尺骨が存在し、手首の回転運動（回内・回外運動）が行われる。手根部には8個の手根骨が、手の甲には5本の中手骨が、指には基節骨、中節骨、末節骨からなる指骨が遠位に向かって連なる。 a ○ 前腕の橈骨と並行に位置する骨である。 b × c × d × 文献：最新歯科衛生士教本 解剖学・組織発生学・生理学 55 新歯科衛生士教本 解剖学・口腔解剖学・組織発生学 16-17
112	脳に血液を供給するのはどれか。 a 後頭動脈 b 内頸動脈 c 外頸動脈 d 浅側頭動脈 ▶keyword：脈管、大動脈、総頸動脈、内頸動脈	解答：b 心臓を出た血液は総頸動脈を経て頭頸部へと流れる。その間、外頸動脈は頭部・顔面部に、内頸動脈は脳へ血液を送る。脳へ分布する血管は主に内頸動脈と椎骨動脈の2本である。 a × 後頭動脈は後頭部皮膚に血液を供給する。 b ○ 内頸動脈は脳に血液を供給する。 c × 外頸動脈は頭部・顔面に血液を供給する。 d × 浅側頭動脈は側頭部皮膚に血液を供給する。 文献：最新歯科衛生士教本 解剖学・組織発生学・生理学 128
113	内頭蓋底の写真（別冊 No. 2）を別に示す。脳下垂体が存在するのはどれか。 a ① b ② c ③ d ④ ▶keyword：蝶形骨、トルコ鞍、脳下垂体、S点	解答：c 脳下垂体は蝶形骨体中央部のトルコ鞍に存在する。この中点は頭部エックス線規格写真のS点としても知られている。内頭蓋底の蝶形骨には三叉神経第1枝である眼神経が通過する上眼窩裂、第2枝である上顎神経が通過する正円孔、第3枝である下顎神経が通過する卵円孔がある。 a × 篩骨鶏冠をさす。 b × 蝶形骨体をさす。 c ○ トルコ鞍をさす。ここに脳下垂体が入る。 d × 大後頭孔前縁をさす。 文献：最新歯科衛生士教本 解剖学・組織発生学・生理学 152
114	核酸を構成するのはどれか。 a リボース b グルコース c キシロース d フルクトース ▶keyword：リボ核酸、デオキシリボ核酸	解答：a 核酸には、リボースを含むRNA（リボ核酸）とデオキシリボースを含むDNA（デオキシリボ核酸）がある。リボースやデオキシリボースは五炭糖（ペントース）で、体内では六炭糖（ヘキソース）のグルコースから生成される。 a ○ リボースはRNAの構成糖である。 b × グルコースはアルデヒド基をもつ六炭糖である。 c × キシロースは五炭糖で、キシロースの糖アルコールがキシリトールである。 d × フルクトースはケト基をもつ六炭糖である。 文献：最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 27、41、140

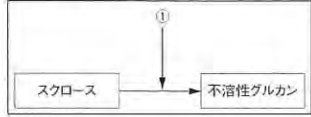
問題 B	解答・解説
115 グルコースの代謝について下線部で正しいのはどれか。2つ選べ。 1分子のグルコースが2分子のアセチルCoAに分解されるまでを解糖とよぶ。この過程は細胞質基質で行われ、差し引き5分子のATPがつくられる。 a ① b ② c ③ d ④ ▶keyword: グルコース代謝、解糖	解答: a、c 1分子のグルコースが2分子のピルビン酸に分解されるまでを解糖とよぶ。この過程は細胞質基質で行われ、4分子のATPが産生されるが、最初の過程で2分子のATPが消費されるため、差し引き2分子のATPがつくられる。 a ○ b × ピルビン酸が正しい。 c ○ d × 2分子が正しい。 文献: 最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 30-35
116 温度感覚の受容器はどれか。 a クラウゼ小体 b メルケル小体 c 自由神経終末 d マイスナー小体 ▶keyword: 感覚受容器、適刺激	解答: c 感覚受容器では適刺激が異なる。つまり受容器によりどのような刺激に反応するかが異なる。自由神経終末は、温度刺激のほか、侵害刺激（痛みを誘発）などに反応する。 a × 触圧刺激を受容する。 b × 圧刺激を受容する。 c ○ d × 触刺激を受容する。 文献: 最新歯科衛生士教本 解剖学・組織発生学・生理学 196-198
117 膵液に含まれる重炭酸イオン (HCO_3^-) の働きはどれか。 a 脂肪の分解 b 胃酸の中和 c デンプンの分解 d タンパク質の分解 ▶keyword: 膵臓、胃酸、十二指腸	解答: b 酸性の胃液が十二指腸に到達すると、アルカリ性の膵液により中和される。膵液は重炭酸イオン (HCO_3^-) を含んでいるので、アルカリ性を示す。 a × 膵リパーゼの働きである。 b ○ c × 膵アミラーゼの働きである。 d × トリプシンの働きである。 文献: 最新歯科衛生士教本 解剖学・組織発生学・生理学 102
118 下顎張反射を引き起こす感覚情報を伝える神経はどれか。 a 三叉神経 b 顔面神経 c 舌下神経 d 迷走神経 ▶keyword: 顎反射、筋紡錘、三叉神経中脳路核	解答: a 下顎張反射は閉口筋の伸張を受容する筋紡錘が受容器であり、閉口筋の伸張を受容すると閉口筋の収縮が誘発される反射である。閉口筋筋紡錘からの感覚情報は三叉神経が伝え、その情報を伝える一次感覚神経の細胞体は三叉神経中脳路核に存在する。 a ○ b × c × d × 文献: 最新歯科衛生士教本 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 94-95

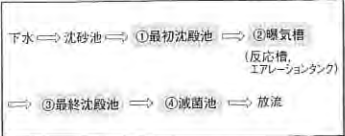
問題 B	解答・解説
疾病の成り立ち及び回復過程の促進	
119 染色体の構造異常を図に示す。  この異常はどれか。 a 欠失 b 転座 c 重複 d 逆位 ▶keyword: 染色体の構造異常、転座	解答: b 染色体の構造異常として、欠失、転座、重複、逆位などがある。 a × 欠失は染色体またはDNAの塩基配列の一部が失われることである。 b ○ 染色体の一部または全部がほかの染色体に結合した状態を転座という。 c × 重複は染色体の一部が余分にあることである。 d × 逆位は染色体の一部が逆転しているものをいう。 文献: 最新歯科衛生士教本 病理学・口腔病理学 11
120 肉芽組織が関与するのはどれか。2つ選べ。 a 化生 b 器質化 c 創傷治癒 d 代償性肥大 ▶keyword: 肉芽組織、器質化、創傷治癒	解答: b、c 肉芽組織は線維芽細胞と毛細血管が主体をなす幼弱な結合組織で、旺盛な増殖能を有し、創傷の治癒や異物の処理に関与する。よい肉芽組織は肉眼的には赤くて軟らかく、表面は顆粒状を呈している。 a × 一定度分化した組織が、形態的、機能的に他の同一胚葉起源の組織に変化することを化生という。 b ○ 異物を肉芽組織が処理し、結合組織で置き換わる機序を器質化という。 c ○ 外傷による組織の離断や欠損部には肉芽組織が形成される。 d × 対をなす臓器で一方の機能が失われた際にみられる肥大を代償性肥大という。 文献: 最新歯科衛生士教本 病理学・口腔病理学 39-41
121 偽膜がみられるのはどれか。 a 出血性炎 b 漿液性炎 c カタル性炎 d 線維索性炎 ▶keyword: 偽膜、線維索性炎、フィブリン	解答: d 炎症は傷害部に生じる組織変化によって変質性炎、滲出性炎、増殖性炎に大別される。滲出性炎は滲出液の性状によってさらに漿液性炎、化膿性炎などに分類される。 a × 出血性炎は激しい炎症による出血が生じ、多数の赤血球を含んだ滲出液が主体となる。 b × 漿液性炎では血漿タンパク質の少ない液性成分が主体となり、白血球成分に乏しい。 c × 鼻腔や気管支などの粘膜において多量の滲出液が滲出してくるものをカタル性炎とよぶ。 d ○ 粘膜の線維索性炎では線維素（フィブリン）を多量に含む滲出液が粘膜表層を覆い、偽膜を形成する。 文献: 最新歯科衛生士教本 病理学・口腔病理学 48-49

	問題 B	解答・解説
122	感染症と原因微生物の組合せで正しいのはどれか。 a 慢性胃炎——赤痢菌 b 肺結核——マイコプラズマ c 猩紅熱——化膿レンサ球菌 d 流行性耳下腺炎——単純ヘルペスウイルス ▶keyword: 感染症、原因微生物、マイコプラズマ、病原細菌、病原ウイルス	解答: c 主要な病原微生物については、それらが引き起こす疾患名や特徴的な症状を整理して理解することが重要である。 a × 慢性胃炎の原因として注目される細菌はヘリコバクター・ピロリである。赤痢菌は細菌性赤痢の原因菌で、大腸に感染し血便を伴う激しい下痢症状を起こす。 b × 肺結核の原因細菌は結核菌である。マイコプラズマは細胞壁をもたない最小の細菌で、人に感染して肺炎を引き起こすのが肺炎マイコプラズマである。 c ○ 猩紅熱は化膿レンサ球菌 (A 群レンサ球菌) が産生する Dick 毒素が原因で起こり、咽頭炎とともに全身の皮膚に紅斑を生じる。 d × 流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ) の原因ウイルスはムンプスウイルスである。単純ヘルペスウイルスの感染で起こる疾患は小水疱の形成を伴う歯肉口内炎や口唇ヘルペスなどである。 文献: 最新歯科衛生士教本 微生物学 31、33-35、39、40、43-44、54-55、59
123	レッドコンプレックス (Red Complex) に含まれるのはどれか。2つ選べ。 a <i>Prevotella intermedia</i> b <i>Treponema denticola</i> c <i>Porphyromonas gingivalis</i> d <i>Aggregatibacter actinomycetemcomitans</i> ▶keyword: 歯周病原細菌、レッドコンプレックス、歯肉縁下プラーク、重度歯周炎	解答: b、c レッドコンプレックスとは、重度歯周炎に最も関連する歯肉縁下プラーク中の3菌種の総称であり、<i>Porphyromonas gingivalis</i>、<i>Treponema denticola</i>、および <i>Tannerella forsythensis</i> をさす。 a × <i>Prevotella intermedia</i> はレッドコンプレックスには属さないものの、重要な歯周病原細菌の1つである。黒色色素産生性で、女性ホルモンによって発育促進がみられることから、妊娠性歯肉炎の原因細菌でもある。 b ○ レッドコンプレックスに属するスピロヘータで、急性壊死性潰瘍性歯肉炎にも関連する。 c ○ レッドコンプレックスに属するグラム陰性の短桿菌で、さまざまな病型の歯周炎の病巣から高い確率で検出される。黒色色素産生能をもち、ジンジバイン、線毛などが主要な病原因子である。 d × <i>A. actinomycetemcomitans</i> はレッドコンプレックスには属さないが、やはり重要な歯周病原細菌の1つであり、侵襲性歯周炎の原因細菌として注目される。重要な病原因子はロイコトキシンである。 文献: 最新歯科衛生士教本 微生物学 133-134
124	血小板凝集抑制作用により血液凝固を阻止するのはどれか。 a ヘパリン b アスピリン c ワルファリンカリウム d 組織プラスミノゲンアクチベーター ▶keyword: アスピリン	解答: b 抗炎症薬のアスピリンは、血小板に作用して血栓の形成を抑制し、抗凝固薬として脳梗塞や心筋梗塞の患者に使用する。 a × ヘパリンは血液凝固因子の不活性化により、抗凝固作用を示す。 b ○ アスピリンは低用量 (75~150 mg/日) で抗凝固作用を示す。 c × ワルファリンカリウムは血液凝固因子の生合成阻害により、抗凝固作用を示す。 d × 組織プラスミノゲンアクチベーター (t-PA) は線溶現象の亢進により、抗凝固作用を示す。 文献: 最新歯科衛生士教本 薬理学 87

	問題 B	解答・解説
125	薬物と副作用の組合せで正しいのはどれか。 a オフロキサシン——再生不良性貧血 b セファレキシン——歯の着色 c ペンジルペニシリン——アレルギー d クロラムフェニコール——聴覚障害 ▶keyword: 抗菌薬、副作用	解答: c クロラムフェニコールの副作用には、再生不良性貧血やグレイ症候群がある。オフロキサシンはニューキノロン系抗菌薬で、非ステロイド性抗炎症薬との併用により痙攣を起こすことがある。テトラサイクリン系抗菌薬は歯の着色を起こすことがある。ペンジルペニシリンなどのペニシリン系抗菌薬の代表的な副作用はアナフィラキシーショックなどのアレルギー反応である。セファレキシンはペニシリン系と類似の化学構造を有するがアレルギー反応は少ないとされている。 a × 再生不良性貧血を起こすのは、クロラムフェニコールである。 b × 歯の着色を起こすのは、テトラサイクリン系である。 c ○ d × 聴覚障害を起こすのは、ストレプトマイシンなどのアミノグリコシド系である。 文献: 最新歯科衛生士教本 薬理学 118-123
126	骨吸収抑制薬はどれか。 a インスリン b ビタミン K c ビスホスホネート d 活性型ビタミン D3 ▶keyword: 骨粗鬆症治療薬、骨吸収抑制薬	解答: c 骨粗鬆症の代表的な治療薬には、骨吸収抑制薬であるビスホスホネートがある。 a × インスリンは血糖低下薬である。 b × ビタミン K は骨を健康に保つ働きがある。 c ○ d × 活性型ビタミン D3 は骨を健康に保つ働きがある。 文献: 最新歯科衛生士教本 薬理学 111-112
歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み		
127	生体内でのフッ化物イオン濃度の順序で正しいのはどれか。 a 汗>象牙質>プラーク (乾燥重量)>骨 b 骨>プラーク (乾燥重量)>象牙質>汗 c 骨>象牙質>プラーク (乾燥重量)>汗 d プラーク (乾燥重量)>汗>象牙質>骨 ▶keyword: フッ化物イオン濃度	解答: c フッ素の吸収は胃および小腸などの消化器系で吸収され、血液中に現れ、骨格系へ沈着したり尿中へ排泄されたりする。 a × 生体内に吸収されたフッ素の大部分は尿中に排泄されるが、汗からも排出される。 b × 歯のフッ化物イオン濃度は部位により大きく異なり、エナメル質表層では高濃度であるが、象牙質では比較的低濃度である。 c ○ 生体内に吸収されたフッ素の大部分は硬組織に蓄積される。 d × 文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 158-160

問題 B	解答・解説
128 ある疫学調査での標本抽出手順を図に示す。  この抽出法はどれか。 a 系統抽出 b 多段抽出 c 層化抽出 d 単純無作為抽出 ▶ keyword : 標本抽出	解答 : c 標本調査は、①全数調査が不可能なとき、②時間・費用に制約があるとき、③調査内容が多くて複雑なときに用いられる。標本調査を行う際に母集団から標本を抽出する方法である。 a × 単純無作為抽出法の原理を変えずに母集団のすべての個体に通し番号をつけて、この番号から一定間隔で抽出する。 b × 母集団を複数の段階に分けて標本を抽出する。 c ○ 母集団をさまざまな層に分け、その層ごとに標本を抽出していく。 d × 母集団に含まれるすべての個体が標本に選ばれるチャンスを等しくもつように選出する。 文献 : 最新歯科衛生士教本 保健情報統計学 85-88
129 歯周疾患の診査基準を図に示す。  指数の名称はどれか。 a GI b PI c PDI d CPI (2013 年改変) ▶ keyword : CPI (2013 年改変)	解答 : d 2013 年に WHO が新しい診査法のテキスト (Oral Health Surveys Basic Methods 第 5 版) を刊行し、CPI は 6 分画法および代表歯法から、現在歯すべての歯周ポケットスコアの記録と歯肉出血を独立して診査することになった。 a × 歯肉の炎症を視診のみで診査する指数である。 b × フィールド調査の基準とエックス線検査を併用した場合の基準とがある。 c × 歯周ポケットの形成程度をセメント-エナメル境 (CEJ) とポケット底の距離で評価する。 d ○ 歯石の存在はそれ自体が疾病ではないので記録されないことになった。 文献 : 最新歯科衛生士教本 保健情報統計学 45-54
130 エナメル質表面に形成されるバイオフィルムについて正しいのはどれか。 a 洗口液が浸透しにくい。 b 単一種の細菌で構成される。 c 個々の細菌の病原性は減弱する。 d ブラッシングで容易に除去できる。 ▶ keyword : バイオフィルム	解答 : a バイオフィルムは複数種の細菌が固体表面に付着し定着・共存したものの総称である。細菌の多くは液体中で浮遊する状態より、固体表面に付着した状態のほうが増殖しやすいと考えられ、エナメル質表面には口腔細菌によるバイオフィルムが形成される。 a ○ 洗口液・抗菌薬は浸透しにくい。 b × c × 複数種の細菌から構成され、個々の細菌の病原性は増強する。 d × 歯面に強固に付着していることから、ブラッシングで容易に除去できない。 文献 : 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第 2 版 112-113

問題 B	解答・解説
131 プラークの成熟に伴って増加するのはどれか。2 つ選べ。 a <i>Nocardia</i> b <i>Neisseria</i> c <i>Veillonella</i> d <i>Actinomyces</i> ▶ keyword : プラーク、細菌	解答 : c, d プラークは 70~80% が微生物であり、1 mg 当たり約 2.5×10^8 個の細菌が存在する。形成初期には好気性菌が優勢で、成熟するにつれて嫌気性菌が増加してくる。<i>Streptococcus</i> は常に高い検出頻度である。 a × 成熟に伴って減少する。 b × 成熟に伴って減少する。 c ○ d ○ 文献 : 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第 2 版 112-113
132 経口摂取されたフッ化物の代謝について正しいのはどれか。 a 主な吸収部位は口腔粘膜である。 b カルシウムの共在は吸収率を増加させる。 c 体内における主な蓄積部位は脂肪組織である。 d 吸収されたフッ化物の尿中への排泄率は小児に比べ成人で高い。 ▶ keyword : フッ化物、代謝	解答 : d 飲食物を介して摂取されたフッ化物の多くは胃腸から吸収され、その後すみやかに血中に移行する。成人では吸収されたフッ化物の約 90% が尿中に排泄される。骨や歯が形成期にある小児ではそれらの石灰化にフッ化物が寄与することから、成人に比べて排泄率は低くなる。排泄されなかったフッ化物のほとんどは硬組織 (主に骨) に蓄積される。 a × 一部は口腔粘膜からも吸収されるが、多くは胃腸から吸収される。 b × カルシウムは吸収を阻害する。 c × 骨や歯などの硬組織に存在する。 d ○ 成人では吸収されたフッ化物の約 90% が尿中に排泄される。小児では 60~70% と考えられている。 文献 : 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第 2 版 157-160
133 <i>Streptococcus mutans</i> による不溶性グルカンの産生機序を図に示す。  ①はどれか。 a インベルターゼ b デキストラナーゼ c グルコシルトランスフェラーゼ d フルクトシルトランスフェラーゼ ▶ keyword : <i>Streptococcus mutans</i>	解答 : c <i>Streptococcus mutans</i> はプラーク形成や酸産生に強く関与することから、最も代表的な歯腐原細菌である。その働きには同菌がもつさまざまな酵素が関与している。 a × スクロースの分解に関与する酵素で、酸産生に関与している。 b × デキストランを分解する酵素で、う蝕予防の目的で歯磨剤に配合されている。 c ○ スクロースのグルコース分子からプラークの基質となるムタンなどの菌体外多糖体を合成する。 d × スクロースのフルクトース分子からフルクタンを合成する。 文献 : 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第 2 版 135-142 最新歯科衛生士教本 微生物学 116-118
134 歯科診療所でスケーリング時に使用し血液が付着したグローブが分類されるのはどれか。 a 特別管理産業廃棄物 b その他の産業廃棄物 c 特別管理一般廃棄物 d その他の事業系廃棄物 ▶ keyword : 産業廃棄物、医療廃棄物	解答 : a 医療機関など医療行為に関係して排出される廃棄物のことを医療廃棄物という。廃棄物処理法上での区分では「感染性廃棄物」といい、「特別管理廃棄物」に分類されている。 a ○ 医療機関など医療行為に関係して排出された使用済み注射針、血液が付着しているプラスチック類、ガラス類などである。 b × 医療機関など医療行為に関係して排出された石膏模型、印象材などである。 c × 血液が付着したガーゼ、脱脂綿などである。 d × 医療機関など医療行為に関係して排出された血液が付着していないガーゼ、脱脂綿などである。 文献 : 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第 2 版 56-59 デンタルスタッフの衛生学・公衆衛生学 42-44

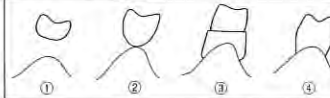
	問題 B	解答・解説
135	活性汚泥法を図に示す。  好気性微生物の働きにより汚濁物を処理する工程はどれか。 a ① b ② c ③ d ④ ▶keyword：活性汚泥法	解答：b 下水処理法には自然的処理と人工的処理があるが、我が国では大部分が終末処理場において人工的に処理され、衛生上無害なものにされている。 a × 比重差を利用して、下水中の沈殿性有機物を分離・除去する。 b ○ 好気性微生物などの働きにより、下水中の有機物などの汚濁物を処理する。 c × 曝気槽で処理された活性汚泥の分離を行い、澄んだ処理水にする。 d × 塩素等で処理水を滅菌する。 文献：最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 43-44 デンタルスタッフの衛生学・公衆衛生学 34
136	健康日本21（第二次）の基本的方向として示されているのはどれか。2つ選べ。 a 平均寿命の延伸 b 再興感染症の予防 c 身体活動・運動習慣の改善 d 健康を支えるための社会環境の整備 ▶keyword：健康日本21（第二次）	解答：c、d 平成24年度に策定された第2次健康日本21（平成25～34年度）では、国民の健康の増進の推進に関する基本的な方向として、①健康寿命の延伸と健康格差の縮小、②生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底、③社会生活を営むために必要な機能の維持および向上、④健康を支え、守るための社会的環境の整備、⑤栄養・食生活、身体活動・運動、休養、飲酒、喫煙および歯・口腔の健康に関する生活習慣および社会環境の改善があげられている。 a × 健康寿命の延伸が示されている。 b × 生活習慣病、すなわち非感染性疾患（NCD）の予防が示されている。 c ○ d ○ 文献：最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 4-5 デンタルスタッフの衛生学・公衆衛生学 6-7
137	患者対照研究と比較したコホート研究の特徴はどれか。 a 調査期間が短い。 b 結果の信頼度が低い。 c 発生率が算出できる。 d まれな疾病の調査に適している。 ▶keyword：分析疫学、コホート研究、患者対照研究	解答：c コホート研究と患者対照研究はともに分析疫学に分類され、記述疫学で設定された病因に対する仮説の検証を行う。 a × 多数の対象者を長期間追跡するので時間と費用がかかる。 b × 記憶に頼る患者対照研究と異なり、記憶に頼らないコホート研究の結果は信頼度が高い。 c ○ d × まれな疾病の調査に適しているのは、患者対照研究である。 文献：最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 14-16 デンタルスタッフの衛生学・公衆衛生学 50-51

問題 B		解答・解説												
138	スクリーニング検査結果の 4 分割表を示す。 <table border="1"><tr><td></td><td></td><td>陽性</td><td>陰性</td></tr><tr><td rowspan="2">疾病</td><td>あり</td><td>a</td><td>b</td></tr><tr><td>なし</td><td>c</td><td>d</td></tr></table> 特異度はどれか。 a a/a+c b c/a+c c d/c+d d d/b+d ▶keyword：スクリーニング検査、特異度、敏感度			陽性	陰性	疾病	あり	a	b	なし	c	d	解答：c スクリーニング検査は、目的とする疾病に対するふるい分け検査として実施される。スクリーニング検査の有効性は、特異度や敏感度などから評価される。特異度は疾病にかかっていない者のうち、陰性と判定した割合である。敏感度は疾病にかかっている者のうち、陽性と判定した割合である。 a × 陽性反応適中度である。 b × 敏感度である。 c ○ d × 陰性反応適中度である。 文献：最新歯科衛生士教本 保健情報統計学 33-34 デンタルスタッフの衛生学・公衆衛生学 52-55	
		陽性	陰性											
疾病	あり	a	b											
	なし	c	d											
139	学校保健における総括責任者はどれか。 a 学校長 b 学校医 c 保健主事 d 養護教諭 ▶keyword：学校保健、学校長	解答：a 学校保健に関わる職員は常勤職員と非常勤職員からなる。これらを総括する職員は学校長である。 a ○ b × 健康診断、疾病予防、保健指導、健康相談、救急措置などの保健管理に関する指導に従事する非常勤職員である。 c × 校長の監督下で保健活動の実施管理、運営、および諸活動間、諸委員会間、関係諸機関の間で連絡、調整を行う常勤職員である。 d × 専門的立場から学校保健組織活動の実務の中心的役割を担う常勤職員である。 文献：最新歯科衛生士教本 保健生態学 第 2 版 266-269 デンタルスタッフの衛生学・公衆衛生学 154-155												
140	我が国の平成 26 年度の要支援 1 と 2 および要介護 1～5 の認定者総数は 6,058,088 人であった。このうち要介護 1～5 の占める割合はどれか。 a 約 10% b 約 30% c 約 50% d 約 70% ▶keyword：介護保険、介護認定	解答：d 平成 26 年度の要支援 1 と 2 の認定者数は 1,709,009 人、要介護 1～5 の認定者数は 4,349,079 人となっており、要支援と要介護のいずれにおいても年々増加している。最も多いのは要介護 1 で、次いで要介護 2 の順となっている。 a × b × c × d ○ 文献：政府統計（e-Stat）平成 26 年度介護保険事業状況報告（年報）												
141	国民健康保険で 3 歳児の医療費の一部負担割合はどれか。 a 1 割 b 2 割 c 3 割 d 4 割 ▶keyword：医療費、一部負担割合	解答：b すべての医療保険で、義務教育就学前の医療費の一部負担割合は 2 割である。 a × 後期高齢者医療制度で、現役並み所得のない者の一部負担割合が 1 割である。65～74 歳までの一定の障害のある者も同様である。 b ○ c × 一部負担割合が 3 割なのは、義務教育就学後から 75 歳未満の者で、75 歳の誕生日から後期高齢者医療制度になる。 d × 一部負担金が 4 割の適用はない。 文献：最新歯科衛生士教本 歯科衛生士と法律・制度 第 2 版 95 歯科衛生士のための衛生行政・社会福祉・社会保険 第 8 版 118												

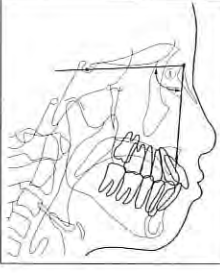
問題 B		解答・解説
142	食事バランスガイドで主菜 1 つ (SV) に相当するのはどれか。 a おにぎり 1 個 b 目玉焼き 1 皿 c 野菜の煮物 1 人前 d 鶏肉のから揚げ 1 人前 ▶keyword: 食事バランスガイド	解答: b 食事バランスガイドは、健康づくりや生活習慣病予防、食料自給率向上の観点から、健康づくりのための食生活指針に掲げられている「主食、主菜、副菜」を基本に、「何を」「どれだけ」食べたらよいかについて、実際の食事の選択に際して参考となるツールとして開発されたものである。1 日に摂取するおおよその量は「つ (SV)」で表されており、基本形は成人を対象として 1 日 2,200±200 kcal のエネルギー量としている。主食、主菜、副菜、牛乳、乳製品、果物について摂取量 (SV) が示されている。 a × 主食 1 つ分に相当する。 b ○ 主菜 1 つ分に相当する。 c × 副菜 2 つ分に相当する。 d × 主菜 3 つ分に相当する。 文献: 最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 185-187
143	中性脂肪について正しいのはどれか。2 つ選べ。 a リン酸基を含む。 b 単純脂質に分類される。 c アミラーゼで分解される。 d 構成成分はグリセロールと脂肪酸である。 ▶keyword: 中性脂肪	解答: b、d 脂質は構成成分の違いによって単純脂質、複合脂質 (リン脂質や糖脂質)、誘導脂質 (コレステロール、ステロイドホルモン、胆汁酸) に分類される。 a × リン酸基を含むのはリン脂質である。 b ○ 単純脂質の代表例は植物油、肉類の脂肪、体脂肪である。 c × アミラーゼは消化酵素の 1 つでデンプンを分解する。中性脂肪を分解するのはリパーゼである。 d ○ グリセリン (グリセロール) に 3 分子の脂肪酸が結合した構造をとる。 文献: 最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 153-155
144	甘味料について正しいのはどれか。2 つ選べ。 a 還元水飴は糖アルコールである。 b ハチミツの主成分はショ糖である。 c 異性化糖の主成分は麦芽糖である。 d アスパルテームの構成成分はアミノ酸である。 ▶keyword: 還元水飴、ハチミツ、異性化糖、代用甘味料	解答: a、d 甘味料には糖質系 (ブドウ糖、果糖、異性化糖、糖アルコールなど) のほか、アミノ酸系 (アスパルテーム)、配糖体系 (ステビオサイド)、化学合成系 (アセスルファム K、サッカリンなど) がある。 a ○ 還元水飴は水飴に水素添加して糖アルコール化したものである。 b × ハチミツはミツバチの唾液に含まれる酵素によってショ糖 (スクロース) がブドウ糖 (グルコース) と果糖 (フルクトース) に分解されたものである。 c × 異性化糖はデンプンからつくったブドウ糖 (グルコース) に酵素を作用させ、ブドウ糖 (グルコース) の一部を果糖 (フルクトース) に変えた混合物である。 d ○ アスパルテームはフェニルアラニンとアスパラギン酸の 2 つのアミノ酸がペプチド結合したもので、アスパラギン酸のカルボキシル基はメチル化されている。 文献: 最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 102-104
歯科衛生士概論		
145	業務記録における SOAP とその説明の組合せで正しいのはどれか。2 つ選べ。 a S——歯科衛生士が観察した患者の行動や表情、検査結果 b O——患者や家族が話した内容や自覚症状 c A——得られた情報の専門的な分析と評価 d P——事実および結果に基づいた計画や方針 ▶keyword: SOAP	解答: c、d SOAP (ソーブ) とは、S (Subjective)、O (Objective)、A (Assessment)、P (Plan) の略である。S は主訴、患者の訴えなど主観的情報、O は理学所見、検査所見などの客観的情報、A は得られた S と O の評価・分析、P は S・O・A を基にした計画である。 a × S (Subject) は、患者や家族の話や病歴などの主観的情報である。 b × O (Objective) は、理学所見、検査所見などの客観的情報である。 c ○ A (Assessment) は、入手した主観的情報と客観的情報の分析・評価・判断である。 d ○ P (Plan) は、S、O、A の事実と結果に基づき、術者がどうするか、どうしたかの治療・方針・計画である。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科衛生学総論 39-40

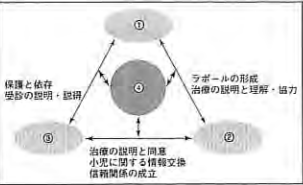
問題 B		解答・解説
臨床歯科医学		
146	HbA1c に反映される血糖値の平均的な期間はどれか。 a 1~2 日前 b 1~2 週間 c 1~2 か月前 d 1~2 年前 ▶keyword: 糖尿病検査、HbA1c	解答: c 糖尿病の検査で、HbA1c の意味について問う。赤血球内のヘモグロビンに糖が結合した糖化ヘモグロビン (HbA1c) の測定も行われる。赤血球の寿命は約 120 日であり、HbA1c はその半分の期間の約 1~2 か月前の平均的な血糖値を反映する。 a × 赤血球の寿命は 120 日なので、1~2 日のみのデータではない。 b × 赤血球の寿命は 120 日なので、1~2 週のみのデータではない。 c ○ 1~2 か月前の平均的な血糖値の値を反映する。 d × 赤血球の寿命は 120 日なので、4 か月以上のデータは望めない。 文献: 最新歯科衛生士教本 臨床検査 37
147	放射線防護で用いられる単位はどれか。 a 放射能 b 照射線量 c 吸収線量 d 実効線量 ▶keyword: 放射線防護、放射線の単位、実効線量	解答: d 放射線防護で用いられる線量の単位は等価線量と実効線量である。等価線量は放射線の種類の違いによる係数 (放射線荷重係数) を考慮した単位であり、実効線量は放射線を受けた組織の感受性による影響の違いの係数 (組織荷重係数) をも考慮した単位である。 a × 放射能は物質が放射線を放出する性質、放射線の量を示す。 b × 照射線量はエックス線が空気を電離する能力を評価したものである。 c × 吸収線量は吸収した放射線のエネルギーの総量である。 d ○ 放射線の体への影響を考える際に用いる単位である。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科放射線 10-14
148	32 歳の女性。上顎左側中切歯の審美不良を主訴として来院した。初診時の口腔内写真 (別冊 No. 3A) とエックス線写真 (別冊 No. 3B) を別に示す。 生じた原因として考えられるのはどれか。 a 喫煙 b 歯髄壊死 c フッ化物応用 d 抗菌薬長期服用 ▶keyword: 歯の硬組織疾患	解答: b 上顎左側中切歯のみが変色しており、エックス線写真で歯内治療の痕跡が確認できる。歯内治療を施した場合には、歯髄由来の血液代謝物質が象牙細管内に残り、時間経過に伴って歯冠部の変色を惹起する場合が多い。 a × 歯の表面の変着色を呈するが、1 歯だけではなく多数歯に付着物として生じる。 b ○ 歯髄壊死により、変色歯を生じる。 c × 斑状歯を呈する可能性があるが、複数歯に及ぶ。 d × テトラサイクリン系抗菌薬の長期に及ぶ服用により変色する可能性があるが、複数歯に及ぶ。 文献: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 16-18
149	窩洞の構成について正しいのはどれか。 a 窩底は窩洞の側面に位置する壁をいう。 b 点角は 2 つ以上の壁が接する隅角をいう。 c 窩縁斜面は健全なエナメル質に付与する。 d 窩縁は窩洞の内部と歯の底面が交わる箇所である。 ▶keyword: 窩洞、窩洞の構成	解答: c 窩洞は、一定の機械的保持的・生物学的原則を満たし、窩壁・窩縁・隅角の 3 要素で構成される。 a × 窩底は窩洞を構成する壁のなかでも底面に位置する壁をいう。 b × 2 つ以上の壁が接する隅角を線角、3 つ以上の壁が接する隅角を点角という。 c ○ d × 窩縁は窩洞の内部と歯の表面が交わる箇所であり、窩縁の連なりが窩洞外形となる。 文献: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 21-22

問題 B	解答・解説
150 根管治療で使用する器具の写真(別冊 No. 4)を別に示す。 器具の使用目的はどれか。 a 髄室開拓 b 隔壁調整 c 根管充填 d 根管口明示 ▶keyword: ピーソーリーマー	解答: d 写真の器具はピーソーリーマーで、根管口明示に使用する。 a × 髄室開拓で使用するのは、カーバイドバー、ダイヤモンドポイント、スチールバー、有鉤探針、エキスカベーターである。 b × 隔壁調整に使用するのは、リテーナーやマトリックスなどである。 c × 根管充填に使用するのは、スプレッター、プラグーである。 d ○ 文献: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 151-152
151 ガッタパーチャポイントの特徴はどれか。 a 可塑性である。 b 薬理作用がある。 c 加圧根管充填操作は困難である。 d 化学的・物理的に不安定である。 ▶keyword: ガッタパーチャポイント	解答: a ガッタパーチャポイントは半固形の根管充填材である。圧接により変形し根管壁に密着するので加圧根管充填に使用される。エックス線不透過性を有し、根管内の充填状態を確認できる。 a ○ ガッタパーチャ系根管充填材は可塑性を有するため圧接が可能である。 b × 消毒作用や骨性癒着治療などの薬理作用はない。 c × 操作性は良好である。 d × 化学的・物理的に安定しており、生体に対する親和性がある。 文献: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 162-163
152 抜髄法が適用となる歯髄疾患はどれか。 a 歯髄壊疽 b 歯髄充血 c 急性化膿性歯髄炎 d 急性一部性単純性歯髄炎 ▶keyword: 歯髄疾患、抜髄法	解答: c 歯髄疾患のうち、歯髄充血と急性一部性単純性歯髄炎は可逆性歯髄炎に分類され、歯髄保存療法が適用される。それ以外の歯髄疾患は不可逆性歯髄炎に分類され、原則抜髄法が適用される。 a × 感染根管治療が適用となる。 b × 歯髄鎮痛消炎療法、間接覆髄法が適用となる。 c ○ d × 歯髄鎮痛消炎療法、覆髄法、生活断髄法が適用となる。 文献: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 119、123-124
153 歯周外科治療について正しいのはどれか。 a 歯肉切除術は縫合を行う。 b フラップ手術は外斜切開を行う。 c 歯周ポケット搔爬術は骨縁下ポケットに行う。 d 新付着術はクレーン-カブランのポケットマーカを使用する。 ▶keyword: 歯周外科治療	解答: d 歯周外科治療は、歯周炎の進行により深い歯周ポケットや骨欠損が存在し、口腔清掃指導や SRP などの歯周基本治療のみでは改善不可能な症例に対して、歯周組織の形態改善、さらなる歯周疾患の進行防止と失われた歯周組織の再生を目的に行われる。 a × 歯肉切除術は縫合は不要である。 b × フラップ手術は内斜切開を行う。 c × 歯周ポケット搔爬術は骨縁上ポケットに行う。 d ○ 文献: 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 87-117
154 1~2度(Lindhe & Nyman の分類)の根分岐部病変に行うべき処置はどれか。 a トンネリング(トンネル形成) b 歯根分離(ルートセパレーション) c 歯根分割除去法(ヘミセクション) d ファークーションプラスチック(根分岐部形態修正) ▶keyword: 根分岐部病変	解答: d 根分岐部病変は、歯周疾患や歯髄疾患の病変が複根歯の根分岐部に波及したものである。 a × 主に下顎大白歯で3度が適応である。 b × 下顎大白歯で2~3度が適応である。 c × 下顎大白歯で2~3度で歯周組織破壊が1根に限局しているような場合が適応である。 d ○ 文献: 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 60-63、115-116

問題 B	解答・解説
155 全部床義歯の咬合採得時に必要なのはどれか。2つ選べ。 a ノギス b 咬合床 c 咬合紙 d 個人トレー ▶keyword: 咬合採得	解答: a, b 床義歯における咬合採得の方法を理解する。咬合採得の臨床操作は、仮想咬合平面と上下顎間関係の2つに大別できる。咬合床を口腔内に装着し、咬合堤の豊隆度や高さを確認・修正し、仮想咬合平面を決定する。次いで、垂直的顎間関係(下顎安静位、顔貌計測など)を記録し、水平的顎間関係(パントグラフ法、ゴシックアーチ描記法など)の記録を行う。 a ○ 咬合高径の決定に用いる。 b ○ 咬合床にて上下顎間関係を記録する。 c × 最終義歯装着時の調整に用いる。 d × 精密印象時に用いる。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 94-97、127-129
156 前装鑄造冠で正しいのはどれか。2つ選べ。 a 前装部に陶材を用いる。 b 有髄歯には適応できない。 c 前装材料により維持装置を付与する。 d 審美性に劣るため臼歯部に応用される。 ▶keyword: 前装鑄造冠	解答: a, c 鑄造して製作したクラウンのメタルフレームの唇側または頬側など目に触れる部分に歯冠色の材料を前装し、天然歯の色調を再現したクラウンである。機能性と審美性を兼ね備え全顎的に使用可能である。また、ブリッジの支台装置にも応用できるため臨床においても使用頻度は高い。 a ○ 前装部には陶材や硬質レジンを用いる。 b × 有髄歯、無髄歯を問わず応用可能である。 c ○ 硬質レジン前装の場合、レジンを持続するための機械的な維持装置を付与する。 d × 全顎的に応用できる。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 47-48
157 欠損部におけるポンティックの形態を模式図に示す。  正しいのはどれか。 a ①は上下顎臼歯部に応用される。 b ②は抜歯直後に応用される。 c ③は可撤性ブリッジに応用される。 d ④は固定性ブリッジに応用される。 ▶keyword: ポンティック	解答: c ブリッジの修復は、歯の欠損によって失われた咀嚼や発音といった口腔機能と審美性を回復することにある。ブリッジの形態・種類・ポンティックは、さまざまな症例において、多くの形態が使い分けられており出題頻度も高い。 a × ①は離底型ポンティックである。自浄性・清掃性に優れるが、違和感が強く審美性に劣る。下顎臼歯部に応用される。 b × ②は偏側型ポンティックである。抜歯後に応用されるのは、有鉤型ポンティックである。 c ○ ③は有床型ポンティックである。基底面に歯肉色の床を付けた特殊な形態であり、欠損部の吸収が著明な症例に応用される。清掃性に劣るため可撤性のブリッジとすることが必須である。 d × ④は鞍状型ポンティックである。天然歯の歯冠と類似した形態なので違和感が少ないが、清掃性に劣るため固定性ブリッジには応用できない。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 50-51
158 義歯製作過程の写真(別冊 No. 5A、B)を別に示す。 この過程で使用するのはどれか。2つ選べ。 a 手鏡 b 咬合紙 c 義歯用ブラシ d シェードガイド ▶keyword: ろう義歯の試適	解答: a, b 写真はろう義歯およびろう義歯を口腔内に試適した状態である。審美性や咬合関係の点検を行う。 a ○ 患者本人に見てもらい確認する。 b ○ 咬合関係を点検するために必要である。 c × 義歯用ブラシによる清掃指導は、装着時に行うのがよい。 d × 人工歯のシェードテイキングは咬合採得時に行う。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 102、165

問題 B	解答・解説
159 下顎の水平埋伏智歯抜歯術後に行う患者への説明で適切なものはどれか。2つ選べ。 a 口が開きにくくなります。 b 唾液が出にくくなります。 c 飲み込むときに痛みがあります。 d よくうがいをして強く吐き出して下さい。 ▶keyword: 水平埋伏智歯抜歯、開口障害、嚥下痛	解答: a, c 抜歯を行う際には、患者の不安を和らげ、予後が良好となるように注意事項を説明することが大切である。抜歯後の食事は咬傷や火傷を防ぐために麻酔が覚めるまで控える。抜歯当日の頻回な洗口は血餅を剥離させ、再出血や抜歯創の治癒遅延を引き起こす原因となるため避ける。当日の入浴、飲酒、激しい運動など血圧上昇を促すような行為も再出血の可能性を高めるため避けるなどの禁止事項のほかにも、抜歯後1週間～10日間くらいは、開口障害や嚥下痛などの機能障害が起こることもある旨を伝える。 a ○ b × 水平埋伏智歯抜歯術自体は唾液の分泌量に影響は及ぼさないと考えられる。 c ○ d × 文献: 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 238-240、257-259
160 TNM 分類で M が示すのはどれか。 a 遠隔転移の有無 b 原発腫瘍の大きさ c 所属リンパ節転移の有無 d 良性腫瘍と悪性腫瘍との鑑別 ▶keyword: TNM 分類	解答: a TNM 分類は、国際対がん連合 (UICC: Union International Cancer Control) による口腔がんの進展度を表す分類で、この3つの構成要素の評価に基づいて病変の解剖学的進展度を記述する。T は原発腫瘍の広がり、N は所属リンパ節転移の有無と広がり、M は遠隔転移の有無である。TNM 分類をもとに口腔がんのステージ分類 (I～IV) も治療の指標となっている。TNM 分類は悪性腫瘍の分類で、良性腫瘍には用いられない。 a ○ b × c × d × 文献: 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 106
161 7歳の女児。舌尖部下面に違和感を認め来院した。口腔内写真 (別冊 No. 6) を別に示す。診断の結果、摘出術を行うことになった。 使用する器材はどれか。 a 破骨鉗子 b マレット c ヘーベル d 粘膜剥離子 ▶keyword: 軟組織内の嚢胞摘出術	解答: d 設問と写真からブランディンヌン嚢胞と考えられる。ブランディンヌン嚢胞は、舌尖部下面の唾液腺であるブランディンヌン腺が傷害を受け、唾液が貯留した粘膜貯留嚢胞の1つである。軟組織内の嚢胞摘出術には、主に診療用基本セット、局所麻酔器材、メス、粘膜剥離子、アドソン型ピンセット、モスキート鉗子、縫合器材を用いる。 a × 破骨鉗子は顎骨内嚢胞摘出術などに用いる。 b × マレットは顎骨内嚢胞摘出術などに用いる。 c × ヘーベルは抜歯術の際に、歯の脱臼に用いる。 d ○ 文献: 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 243

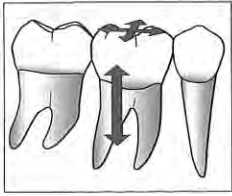
問題 B	解答・解説
162 側面頭部エックス線規格写真のトレースを図に示す。  ①で示す計測項目はどれか。 a ANB 角 b SNA 角 c SNB 角 d 下顎下縁平面傾斜角 ▶keyword: 側面頭部エックス線規格写真	解答: b 頭部エックス線規格写真分析に用いる計測項目を問う基本問題である。頭部エックス線規格写真分析は、エックス線写真の上にトレーシングペーパーを置き、頭部の骨と軟組織の輪郭を描記し、トレース図を作成する。次に分析に必要な計測点と基準平面をトレース図に記入し、顎骨の大きさ、歯の位置を分析する。 a × A 点、ナジオン、B 点のなす角度。上下顎骨の相対的位置関係を表す。 b ○ セラ、ナジオンおよび A 点のなす角度である。 c × セラ、ナジオンおよび B 点のなす角度である。 d × 下顎下縁平面とフランクフルト平面とのなす角度である。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 48-50
163 矯正装置を装着した写真 (別冊 No. 7) を別に示す。 装置の名称はどれか。 a リンガルアーチ b バイオネーター c クワドヘリックス d ナンスのホールディングアーチ ▶keyword: クワドヘリックス	解答: c 写真が示す装置はクワドヘリックスである。クワドヘリックスは固定歯である第一大臼歯の捻転を改善しながら側方拡大できる。 a × リンガルアーチ (舌側弧線装置) は、個々の歯の位置異常を改善するために、1～2 歯の唇側傾斜移動や近遠心移動のために使用される。補助弾線から発揮される矯正力が持続的に作用することにより、歯は主として傾斜移動する。 b × バイオネーターは、主に下顎骨の後方位による上顎前突の改善を目的として使用される。アクチバートルより、レジン床の部分が少ないことが特徴である。 c ○ クワドヘリックスは、主に臼歯部の傾斜移動であるため、側方歯の舌側傾斜による狭窄歯列の改善に適している。 d × ナンスのホールディングアーチは、維持歯の近心移動を防止するための装置である。左右の臼歯を連結し、レジンボタンを付加して口蓋粘膜に維持を求める。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 66-74
164 舌突出癖が原因となるのはどれか。2つ選べ。 a 叢生 b 過蓋咬合 c 上下顎前突 d 前歯部開咬 ▶keyword: 口腔習癖	解答: c, d 舌突出癖は、上下顎前突、前歯部や臼歯部の開咬の原因とされる。 a × 下顎前歯部の叢生は、咬唇癖により引き起こされることはあるが、舌突出癖とは関係はない。 b × 舌突出癖はオーバースペースを小さくする傾向はあるが、過蓋咬合のようにオーバースペースを大きくするとはされていない。 c ○ d ○ 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 35

問題 B	解答・解説
165 口腔模型の写真(別冊 No. 8)を別に示す。 正しいのはどれか。 a Angle の分類はⅢ級である。 b 上顎前歯は舌側傾斜している。 c 指しゃぶりが原因の1つである。 d オーバージェットはマイナスである。 ▶keyword: Angle の分類	解答: c 上顎中切歯が唇側傾斜しており、Angle の分類はⅡ級である。指しゃぶり、咬唇癖などが原因とされている。 a × b × c ○ d × オーバージェットはプラスである。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 32
166 5歳の男児。下顎臼歯部の腫脹を主訴として来院し、応急処置を施すことになった。準備した器材の写真(別冊 No. 9)を別に示す。 考えられる処置はどれか。 a 抜歯 b 切開 c 感染根管治療 d コンポジットレジン充填 ▶keyword: 膿瘍切開	解答: b 5歳の男児が下顎臼歯部の腫脹を主訴として来院した場合に施す応急処置として考えられるのは、感染根管治療か膿瘍切開である。準備した器材に感染根管治療に用いる切削器具(バーやそれに用いるタービンなど)は含まれていない。 a × 抜歯の適応となる症例においても、急性症状がある場合、抜歯をすることはない。また、準備した器材に抜歯に必要な鉗子やヘーベルが含まれていない。 b ○ 準備した器材に麻酔器具とメスが含まれている。 c × 準備した器材に感染根管治療に用いる切削器具(バーやそれに用いるタービンなど)は含まれていない。 d × 腫脹を主訴とした症例でコンポジットレジン修復を行うことはしない。また、コンポジットレジン修復に必要な器材は準備されていない。 文献: 最新歯科衛生士教本 小児歯科 165-166
167 情動の発達において不快から分化するのはどれか。2つ選べ。 a 怒り b 恐れ c 希望 d 興奮 ▶keyword: 不快、情動の分化	解答: a, b ブリッジスの情動分化において不快から分化する怒り、恐れおよび嫌悪は、小児の臨床的対応において重要である。快と不快は3か月で出現し、その後不快への敵対反応が怒りとして分化し、さらに不快を回避しようとする嫌悪が分化し、回避できない経験を通じて恐れが分化する。 a ○ b ○ c × 希望は快から分化する。 d × 興奮は不快より先に存在する。 文献: 最新歯科衛生士教本 小児歯科 10-12
168 小児歯科三角と歯科衛生士の役割を図に示す。  ①にあてはまるのはどれか。 a 患児 b 保護者 c 歯科医師 d 歯科衛生士 ▶keyword: 小児歯科三角	解答: a 成人歯科治療での医療従事者と患者との1対1の関係とは大きく異なり、小児歯科では患児・保護者と歯科医師・歯科衛生士との関係が重要になる。それらを小児歯科三角と歯科衛生士の役割と表現している。特に歯科衛生士の役割は重要で、患児、保護者、歯科医師との関係を良好に保ち、歯科診療が円滑に進むよう心掛けなければならない。①が患児、②が歯科医師、③が保護者、④が歯科衛生士である。 a ○ b × c × d × 文献: 最新歯科衛生士教本 小児歯科 91-93

問題 B	解答・解説
169 口腔清掃用具の写真(別冊 No. 10)を別に示す。 使用する部位はどれか。 a 舌背 b 小窩裂溝 c 歯周ポケット d 歯間鼓形空隙 ▶keyword: 舌ブラシ、舌苔	解答: a 写真は舌ブラシの一種であり、舌背表面に付着した舌苔などの除去に用いられる。 a ○ 舌の清掃に用いる。要介護高齢者では口腔清掃不良や唾液分泌の低下、舌の運動機能低下などにより舌苔が付着しやすくなる。 b × 小窩裂溝は歯ブラシを使用して清掃を行う。 c × 舌ブラシでは歯周ポケット内の清掃は行えない。 d × 歯間鼓形空隙は歯間ブラシもしくはデンタルフロスにて清掃を行う。 文献: 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 第2版 133-145 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 214-225
170 「いったんは正常に発達した知的機能が、その後に起こった慢性的脳の器質的障害のために広汎に継続的に低下し、社会生活を営めない状態」と定義される疾患はどれか。 a うつ病 b 認知症 c 脳血管障害 d パーキンソン病 ▶keyword: 認知症	解答: b 認知症はいったんは正常に発達した知的機能が、その後に起こった慢性的脳の器質的障害のために広汎に継続的に低下し、社会生活を営めない状態と定義されている。我が国の高齢者は約半数がアルツハイマー型認知症で3割が脳血管性認知症、1割がレビー小体型認知症という報告がある。 a × 精神的ストレスや身体的ストレスが重なることなどさまざまな理由により脳の機能障害が起こる疾患である。 b ○ c × 脳の一部分が虚血あるいは出血によって一過性または持続性に障害された結果、麻痺をはじめとするさまざまな症状を呈する疾患である。 d × 神経変性疾患の1つであり、脳内の神経伝達物質であるドーパミンが減少することにより、大脳の運動調節機能が障害される疾患である。 文献: 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 第2版 50-66
171 82歳の女性。1か月前に脳梗塞を発症し、現在入院加療中である。意識は回復し、簡単な会話は可能になったが嚥下反射はひき起こされず、経口摂取は不能である。経鼻経管栄養法を行っている。現在の急性期病院から老人保健施設に転院することが検討されている。 今後の栄養方法について適切なのはどれか。 a 今後も経鼻経管栄養を継続的に継続する。 b 胃瘻を造設し今後も経口摂取を禁止する。 c 栄養チューブを抜去し経口摂取を再開する。 d 胃瘻を造設したうえで経口摂取の再開を目指す。 ▶keyword: 胃瘻、経鼻経管栄養、栄養方法	解答: d 脳卒中の後遺症としての摂食・嚥下障害への対応を問う問題である。ガイドラインでは、30日を越えた摂食・嚥下障害では人工的水分栄養補給法としての胃瘻も検討されている。経鼻経管栄養で長期間維持することはできないので、経鼻チューブは抜去し、胃瘻に切り替えたいという経口摂取の再開に向けたリハビリテーションの実施が望ましい。 a × 経鼻経管栄養は長期間は利用できない。 b × 胃瘻造設と経口摂取の禁止はイコールでない。胃瘻は栄養の確保であり、経口摂取の再開を禁止するものではない。 c × 嚥下反射が惹起されない状況で経口摂取は誤嚥や窒息の危険が大きい。 d ○ 胃瘻により栄養の確保を行い、そのうえで経口摂取の再開に向けたリハビリテーションを実施することが望ましい。 文献: 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 第2版 102-103

問題 B		解答・解説
172	ダウン症候群に多くみられる舌の特徴はどれか。2つ選べ。 a 毛舌 b 大舌症 c 溝状舌 d 舌硬直症 ▶keyword: ダウン症候群、大舌症、溝状舌	解答: b, c ダウン症候群では、口腔症状として大舌症（巨舌）と溝状舌がある。 a × 毛舌は菌交代現象によるもので、ダウン症候群に特有ではない。 b ○ 大舌症はダウン症や筋ジストロフィーの場合にみられる。 c ○ d × 舌硬直症は舌小帯の異常によるもので、ダウン症候群に特有ではない。 文献: 最新歯科衛生士教本 障害者歯科 第2版 130-131
173	他人の示した模範的な行動を観察させる行動療法はどれか。 a TSD法 b モデリング法 c トークンエコノミー法 d ハンドオーバーマウス法 ▶keyword: モデリング法、行動療法	解答: b 小児の歯科治療においては、行動療法的対応が必須となる。そのため、TSD法、モデリング法、トークンエコノミー法などの代表的な対応法を理解することが大切である。 a × 行動観察による行動療法ではない。これからどのようなことをどのように行うかを小児にわかりやすく説明し（Tell）、用いる器材を示しながら使い方をみせて（Show）、実際に行う（Do）という系統的脱感作法である。 b ○ c × あらかじめ決められた行動を獲得することで、欲しいものと交換できる行動療法である。 d × 抑制的対応である。小児の口を手で押さえて、興奮している小児の注意を術者に向けさせる抑制的対応法である。 文献: 最新歯科衛生士教本 小児歯科 102-104
歯科予防処置論		
174	Keyes が提唱したう蝕発生に関与する3つの因子にあてはまらないのはどれか。 a 時間 b 細菌 c 宿主 d 糖質 ▶keyword: Keyes の3つの輪、Newbrun の4つの輪	解答: a 宿主（歯の質や唾液）と細菌、糖質が同時に作用した結果、う蝕が発生することを示したのが「Keyes の3つの輪」といわれるものである。3つの因子に「時間」因子を加えて、これら4つが重なり合ったときにう蝕が発生する可能性が高いと提唱したのが「Newbrun の4つの輪」といわれるものである。 a × 「Newbrun の4つの輪」に入る因子である。 b ○ c ○ d ○ 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 44-45
175	口腔内の付着物・沈着物で細菌を含まなものはどれか。 a 舌苔 b プラーク c ペリクル d マテリアアルバ ▶keyword: ペリクル	解答: c 歯科予防処置を行うために、口腔内の付着物・沈着物とその特徴を把握していることが大切である。 a ○ 舌苔は舌表面の糸状乳頭に口腔内細菌とその代謝産物、剥離した上皮や白血球、食物残渣が付着して苔状にみえるものである。細菌は通性嫌気性グラム陽性球菌が多いが、嫌気性細菌も多く、口臭の原因となる。 b ○ プラークはペリクル上に口腔内細菌とその産生物が付着、増殖したもので歯面に強く付着している。 c × ペリクルは歯の表面に形成される透明な薄い膜で、獲得被膜ともいわれる。唾液由来のタンパク質や糖タンパク質が吸着されて形成される。細菌を含まないが、プラーク形成の足がかりとなる。通常の口腔清掃では除去できない。 d ○ マテリアアルバは剥離した上皮、白血球、菌、唾液などを含んだ白色またはクリーム色をした軟らかい物質で、口腔内の不潔な箇所や咬合に関与しない歯に認められる。付着が弱いので、スプレーによる洗浄で洗い流される。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 21-25、86-87 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 110-117

問題 B		解答・解説
176	乳歯のほうが後継永久歯より大きいのはどれか。2つ選べ。 a 乳中切歯 b 乳犬歯 c 下顎乳臼歯 d 上顎第二乳臼歯 ▶keyword: 歯冠と歯根の形態	解答: c, d 乳歯は一般的に永久歯より歯が小さく、形も単純であるが、上顎第二乳臼歯と下顎乳臼歯では、乳臼歯のほうが後継永久臼歯よりも大きい。 a × b × c ○ d ○ 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 16
177	18歳の女性。口腔内写真（別冊 No. 11）を別に示す。 写真から観察されるのはどれか。2つ選べ。 a クレフト b 歯肉発赤 c フェストゥーン d プラークの付着 ▶keyword: バイオフィルム	解答: b, d 口腔内写真から観察できるのは、上顎左側側切歯の口蓋側転位とその部位のブラーク付着、上下顎前歯部のブラーク付着と歯間乳頭の発赤・腫脹である。ほかにも、上顎左側犬歯傾斜、低位、下顎右側切歯歯石、下顎左側小臼歯高位、正中のずれなどが観察できる。 a × クレフトとは遊離歯肉のV字型の裂溝であり、この写真からは認められない。 b ○ 上下顎前歯部歯肉の歯間乳頭部に発赤・腫脹が認められ、歯肉炎を呈している。 c × フェストゥーンとは辺縁歯肉がリング状に隆起したものであるが、本症例からは観察できない。 d ○ プラークは歯科領域における典型的なバイオフィルムである。バイオフィルムとは微生物が層状に凝集した構造物である。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 21-32
178	写真（別冊 No. 12）を別に示す。 行っている検査はどれか。 a 平行測定 b 歯の動揺度 c 根分岐部病変の検査 d ポケットデプスの測定 ▶keyword: 根分岐部病変の検査	解答: c 写真は根分岐部病変の検査をしているところで、専用のファーケーションプロープを用いている。ファーケーションプロープを的確に扱うためには、まず歯根の解剖学的形態を熟知したうえでエックス線写真を確認し、また歯根の分岐状況や位置には個体差が大きいことを理解しておく必要がある。根分岐部病変の分類としてはLindhe & Nyman の水平的分類、Glickman の分類がある。 a × 平行測定はブリッジの支台歯形成時に支台歯の平行性を検査する方法である。平行測定器を使用する。 b × 歯の動揺度の検査は、歯の動揺が生理的範囲か、病的状態かを判定する。ピンセットを使用する。 c ○ d × ポケットデプスの測定には、ポケットプロープを使用する。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 144

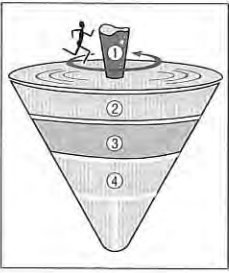
問題 B	解答・解説
179 歯の動揺方向を矢印で図に示す。  Miller の分類で正しいのはどれか。 a 0 度 b 1 度 c 2 度 d 3 度 ▶keyword : Miller の分類	解答 : d 歯の動揺は一般的に Miller の分類で評価される。通常、前歯はピンセットで切縁をはさんで唇舌的に動かし、臼歯はピンセットを閉じて咬合面に押し当てて頬舌的、近遠心的に動かして評価する。 a × 0 度は生理的な動揺の範囲 (0.2 mm 以内) をさす。 b × 1 度は唇 (頬) 舌 (口蓋) 的にわずかに動揺 (0.2~1 mm) するものをさす。 c × 2 度は唇 (頬) 舌 (口蓋) 的、近遠心的に中程度に動揺 (1~2 mm) するものをさす。 d ○ 3 度は唇 (頬) 舌 (口蓋) 的、近遠心的に動揺し (2 mm 以上)、または垂直的に動揺するものをさし、図はこれに該当する。 文献 : 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第 2 版 62-63 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 99
180 グレーシータイプキュレットの写真 (別冊 No. 13) を別に示す。 作業時に歯面と平行にするのはどれか。 a ① b ② c ③ d ④ ▶keyword : 第 1 シャンク	解答 : c 臼歯部近心隣接面・遠心隣接面用のグレーシータイプキュレットはシャンクが二方向に彎曲している。刃部寄りのシャンクを第 1 シャンクとよび、作業時には第 1 シャンクを歯面と平行に用いることで、カッティングエッジと歯面が適正な操作角度となる。 a × ①は最もハンドル寄りの頸部である。 b × ②は頸部のうち第 1 シャンクの次の屈曲部の第 2 シャンクである。 c ○ ③は頸部の最も刃部寄りの屈曲部で、第 1 シャンクを歯面と平行にして作業する。 d × ④は刃部であり、歯面との適切な操作角度は 70° を基本とする。 文献 : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 154 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第 2 版 165
181 50 歳の男性。「歯磨きのとき出血した」「出血は数年前から何度か繰り返している」との主訴で来院した。口腔内写真 (別冊 No. 14A) とエックス線写真 (別冊 No. 14B) を別に示す。喫煙経験は 20 年で現在も継続中。全身疾患の既往歴は特になく服薬もない。 この患者の口腔内から得られる情報はどれか。2 つ選べ。 a 歯石の沈着 b 歯根膜腔の拡大 c 増殖性の歯肉の出現 d 水平的な歯槽骨吸収 ▶keyword : 喫煙	解答 : a, d 口腔内写真とエックス線写真から、歯周組織の破壊状況を観察する。 a ○ 口腔内写真から歯肉縁上歯石が、エックス線写真から縁下歯石が観察できる。 b × エックス線写真からは急性炎症的な歯根膜の拡大はみられない。 c × 口腔内写真からは、喫煙の影響と考えられる線維性の歯肉が観察できる。 d ○ 歯周組織の炎症を繰り返しており、エックス線写真から水平的な骨吸収が観察できる。 文献 : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 82-92、111-115

問題 B	解答・解説
182 キュレットスケーラーのシャープニングで正しいのはどれか。2 つ選べ。 a 内面と砥石のなす角度は 90° である。 b スケーラーを 2 cm 程度上下運動させる。 c スケーラーと刃部内面を床面と平行にする。 d 刃部側面はヒールから先端に向かってまっすぐ研ぐ。 ▶keyword : シャープニング、キュレットスケーラー	解答 : c, d キュレットスケーラーのシャープニングはスケーラーを固定する方法で行う。キュレットの先端を自分のほうに向けてスケーラーの刃部内面が床面と平行になるようにする。キュレット刃部内面と砥石のなす角度を 90° にした後、刃部側面に砥石が適合するように 10~20° 傾けて刃部内面と砥石のなす角度を 100~110° になるようにする。砥石を 2 cm 程度上下運動させる。ヒールから先端に向けてまっすぐ研ぐ。 a × シャープニング時の内面と砥石のなす角度は 100~110° である。 b × 砥石を 2 cm 程度、上下運動させる。 c ○ d ○ 文献 : 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第 2 版 198-199 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 160-161
183 20 歳の女性。歯面の着色除去を主訴に来院した。 初診時の口腔内写真 (別冊 No. 15) を別に示す。基礎疾患は喘息で服薬により疾患のコントロールはできている。 使用する器材で最も適切なものはどれか。 a エパチップ b 歯面清掃器 c ラバーポイント d キュレットスケーラー ▶keyword : 歯面清掃器	解答 : b 歯面清掃器は、霧状の水とともに射出する炭酸水素ナトリウム (重炭酸ナトリウム) パウダーにより、プラークや色素沈着の除去を目的に使用する。禁忌症はナトリウム摂取制限を必要とする患者、呼吸器系に重度の疾患がある患者、全身的な疾患や障害がある患者があげられる。 a × 写真の症例では唇面の着色の除去も必要だが、歯間が狭く、エパチップの挿入は困難である。 b ○ 患者は喘息 (呼吸器疾患) を有しているが、コントロールされており、歯肉の炎症もないため着色除去の効率を考えると歯面清掃器が最も有効である。 c × ラバーポイントは隣接面の研磨に用いるため広範囲の研磨には用いない。 d × キュレットスケーラーは歯肉縁下の歯石除去に用いるので、着色除去での選択としては不適切である。 文献 : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 174-184
184 SPT (サポーティブペリオドンタルセラピー) 間隔の決定要素となるのはどれか。2 つ選べ。 a 急性症状の消失 b 歯周外科治療の終了 c 根分岐部病変の安定度 d プラークコントロールの理解度 ▶keyword : SPT (サポーティブペリオドンタルセラピー)、リコール間隔	解答 : c, d 歯周病は炎症性疾患である。歯周治療を行うことで炎症の消退はみられるが、再発が考えられる状態は補完治療を実施する。メインテナンスへの移行は歯周組織の維持・管理をするために行われ、SPT 患者のセルフコントロール状況と口腔内所見を確認したうえで間隔を決定する。 a × 歯周基本治療への移行時の判断基準となる。 b × 歯周外科手術を行ったうえ、再評価を行い SPT へ移行する。 c ○ d ○ 文献 : 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第 2 版 191-195
185 唾液を検体としガラス管壁付着性を利用して菌数を測定した。測定後の判定結果 (別冊 No. 16) を別に示す。 この検査はどれか。 a RD テスト[®] b Fosdick test c Dentocult[®]-LB d ミューカウント[®] ▶keyword : う蝕活動性試験	解答 : d う蝕活動性試験は、う蝕の発病と進行を予測するための試験であり、う蝕予防プログラムの立案やリコール間隔の決定などを目的としている。ミューカウント[®] は混合唾液を用い、一定検体中のミュータンスレンサ球菌菌数をガラス管壁付着性を利用して半定量的に測定する方法で、MSB 培地を使用する。判定はガラス管壁に付着したコロニー数でスコアリングする。 a × 唾液中のグラム陽性細菌のレサズリン試薬に対する還元作用に基づく色調変化で判定する。 b × エナメル質溶解による Ca 量と pH を測定する。 c × 唾液中の <i>Lactobacilli</i> の菌数レベルを平板状の選択培地上で測定する。 d ○ 文献 : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 118-126

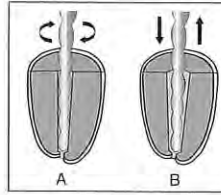
問題 B	解答・解説
186 9歳の女児。Dentocult[®]-SMの結果の写真(別冊 No. 17)を別に示す。 この結果から判定できるのはどれか。 a 唾液緩衝能が低い。 b 唾液分泌量が少ない。 c 歯周病のリスクが高い。 d 細菌数は10⁶ CFU/mL以上である。 ▷keyword: う蝕活動性試験	解答: d Dentocult[®]-SMは、う蝕活動性試験であり、混合唾液中の<i>S.mutans</i>の菌数を測定するものである。判定は、Class 0~3までの4段階で示される。 a × 本試験の結果からは、唾液緩衝能の結果は判定できない。 b × 本試験の結果からは、唾液分泌量の結果は判定できない。 c × 本試験はう蝕活動性試験であり、歯周病のリスクは判定できない。 d ○ CFUはcolony forming unitの略である。写真に示す結果はClass 3であり、細菌数は10⁶ CFU/mL以上を示す。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 114-126
187 フッ化物歯面塗布で正しいのはどれか。2つ選べ。 a 萌出直後から繰り返し実施する。 b 歯科衛生士と看護師の独占業務である。 c 診療記録にはフッ化物名と使用量を記録する。 d 綿球を用いた場合、1~2分間歯面が湿潤状態を保つようにする。 ▷keyword: う蝕予防処置、フッ化物歯面塗布	解答: a、c フッ化物歯面塗布は、歯科衛生士が行うう蝕予防処置業務である。その効果と作用機序とともに、使用薬剤の種類と取り扱い、実施上の注意などを理解しておく。 a ○ 萌出直後の歯はう蝕に最も罹患しやすいこと、また萌出直後の歯は反応性が高く、フッ化物歯面塗布によるフッ化物の取り込みが多いため、萌出直後から繰り返し塗布することが効果的である。 b × う蝕予防処置は歯科衛生士のみが行える(歯科医師は除く)独占業務である。 c ○ 使用フッ化物、使用量の確認のために診療記録には使用したフッ化物名、使用量を記録しておく。 d × 3~4分間、歯面が湿潤状態を保つように溶液を何回も綿球に含ませながら歯面に塗り続ける。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 190-196
188 フッ化物洗口法に用いられるフッ化物はどれか。2つ選べ。 a 0.01%フッ化ナトリウム溶液 b 0.1%フッ化ナトリウム溶液 c 0.2%フッ化ナトリウム溶液 d 2%フッ化ナトリウム溶液 ▷keyword: フッ化物洗口、週1回法、毎日法	解答: b、c フッ化物洗口は、0.05%フッ化ナトリウム溶液(225 ppm)または0.1%フッ化ナトリウム溶液(450 ppm)を用いる毎日法と0.2%フッ化ナトリウム溶液(900 ppm)を用いる週1回法がある。萌出後の歯の表面にフッ化物イオンを作用させることをねらいとした局所応用で、セルフケアの1つである。ただし、うがいができない場合には適応できないことから乳歯へのう蝕予防法としては不十分のため、永久歯へのう蝕予防の手段となる。 a × b ○ c ○ d × フッ化物歯面塗布に用いられる。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 196-200 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 169-172
189 9歳の男児。学校歯科健診でCOと診断され来院した。歯科医師の診断によると、下顎左側第一大臼歯の咬合面小窩裂溝に褐色の着色がみられたが実質欠損はないとのことである。PCRは62%、Dentocult[®]-SMはClass 2であった。 対応として適切なものはどれか。2つ選べ。 a 歯石除去 b う蝕の治療 c 口腔清掃指導 d フッ化物歯面塗布 ▷keyword: CO、要観察歯	解答: c、d 学校歯科健診によるCOとは要観察歯のことである。この症例では、実質欠損がないことから、う蝕ではないものの、ブラーク付着量、ミュータンスレンサ球菌数ともに多いことから、このままの状態が続けば治療を要する実質欠損を伴ったう蝕に進展する可能性が高いことが予想される。この症例では、全顎のフッ化物歯面塗布やCOの下顎左側第一大臼歯とその他の小窩裂溝対象歯に小窩裂溝填塞を実施し、あわせて口腔清掃指導を行う。 a × 設問の情報から歯石沈着は認められないので、歯石除去は必要ない。 b × 実質欠損はないことから、う蝕の治療は必要ない。 c ○ ブラーク付着量が多いため、口腔清掃指導をしてセルフケアの励行を促す。 d ○ う蝕活動性が高いため、フッ化物歯面塗布は適切である。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 121-122 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 147、278

問題 B	解答・解説
歯科保健指導論	
190 に入る組合せで正しいのはどれか。 歯科保健指導とは、「個人や集団を対象として、生活習慣や態度を望ましい歯科保健行動に①させるために行われる②な指導」のことをいう。 ① ② a 改善 技術的 b 固定 一般的 c 変容 専門的 d 発展 統括的 ▷keyword: 歯科保健指導の定義	解答: c 歯科保健指導の内容として、生活習慣の改善や行動変容のための歯科保健指導、個人や集団に対する歯科保健指導技術などがあり、歯科衛生士が行う歯科保健指導は、専門的立場からの助言と支援である。 a × b × c ○ d × 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 2
191 う蝕予防としてのセルフケアはどれか。2つ選べ。 a おやつの時間を決めた。 b フッ化物配合歯磨剤を使用した。 c 学校においてフッ化物洗口を実施した。 d 歯科医院でフッ化物歯面塗布をしてもらった。 ▷keyword: セルフケア、プロフェッショナルケア、コミュニティヘルスケア	解答: a、b セルフケアとは、個人の生活のなかで疾病を予防するために行われる保健行動であり、丁寧なブラッシングなど口腔清掃に加え、う蝕予防としてフッ化物配合歯磨剤の利用や間食の回数や時間を決めてとるなどの食生活のなかでの配慮があげられる。それに対し、プロフェッショナルケアとは、歯科専門家による対応であり、う蝕予防であればフッ化物歯面塗布や小窩裂溝填塞などが含まれる。地域保健のなかで行われるコミュニティヘルスケアについては、市町村保健センターや学校などで行われるフッ化物洗口などがある。う蝕予防のための食品の摂取方法としては、①いつ何をどのように食べるかの視点、②唾液分泌量を促進する食事、③非う蝕性甘味料を使用した食品の選択などが重要となる。 a ○ b ○ c × コミュニティヘルスケアとして市町村保健センターや学校などの組織を通じて行われるものである。 d × プロフェッショナルケアとして歯科医療に含まれる。 文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 89 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 54
192 保健行動について下線部で正しいのはどれか。2つ選べ。 保健行動の多くは、乳幼児期から、<u>地域社会</u>のなかで獲得され、<u>学校保健</u>を通して定着する。しかし、思春期、青年期になるとさまざまな環境やその人の健康観などを通して<u>修正</u>される。さらに老年期に至るまで<u>修正</u>と定着を繰り返しながら<u>衰退</u>するといわれている。 a ① b ② c ③ d ④ ▷keyword: 保健行動	解答: b、c 保健行動はライフステージのさまざまな場面で獲得され、定着と修正を繰り返しながら、生涯にわたって発達するといわれている。 a × 乳幼児期では主として親子、兄弟関係のなかで獲得される。 b ○ c ○ d × 生涯にわたって発達する。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 33-34

問題 B	解答・解説
193 歯ブラシの操作法の写真（別冊 No. 18）を別に示す。 このブラッシング法はどれか。 a バス法 b フォーンズ法 c スティルマン法 d スクラッピング法 ▶keyword：ブラッシング法	解答：b 軽く切端咬合させ毛先を歯面に直角に当て、上下の歯頸部にかけて大きく円を描きながら磨いていく方法はフォーンズ法である。 a × 毛先を歯軸に対し 45° の角度で歯肉に当て、歯周ポケット内に静かに挿入して、近遠心方向に圧迫振動を数秒間加える方法である。 b ○ c × 毛先を根尖方向に向け、歯軸に対して 45° の角度で歯肉に当て、歯肉のマッサージを行う方法である。 d × 毛先を歯面に直角に当て、同時に辺縁歯肉にも軽く当てて、小刻みに動かす方法である。 文献：最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 216-219
194 使用した歯間部清掃用具（別冊 No. 19A）と上顎右側第一大臼歯近心面の写真（別冊 No. 19B）を別に示す。人工プラークを塗布した後、歯間部の清掃を行った。 A を使用したのはどれか。 a ① b ② c ③ d ④ ▶keyword：歯間部清掃用具	解答：d 写真の A は歯間ブラシで、鼓形空隙、矯正装置、ブリッジ、インプラントなど通常の歯ブラシでは届きにくい部位に使用する。デンタルフロスやほかの補助用具では届かない陥没した隣接面に到達して清掃することができる。 a × タフトブラシを使用したものである。 b × デンタルフロスを使用したものである。 c × 帯状（テープ）のデンタルフロスを使用したものである。 d ○ 文献：最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 214-226
195 義歯（別冊 No. 20A）と清掃用具の写真（別冊 No. 20B）を別に示す。 この義歯に使用する清掃用具はどれか。 2 つ選べ。 a ① b ② c ③ d ④ ▶keyword：義歯の清掃用具	解答：a、c 写真 A は部分床義歯であり、人工歯、義歯床に加えてクラスプ部分の清掃が必要である。清掃には、歯ブラシや義歯用ブラシ、クラスプ用ブラシなどを使用し、流水下で付着物を除去する。 a ○ ①は義歯用ブラシで、大きく軟らかい毛束は人工歯や義歯床などに使用し、小さく硬い毛束はクラスプの内部や脚部などに使用する。 b × ②は舌苔除去に使用する舌ブラシである。 c ○ ③はクラスプ用ブラシである。 d × ④は歯間部隣接面の清掃に用いるホルダー付きデンタルフロスである。 文献：最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 220-226
196 口臭の国際分類で病的口臭の原因にあてはまるのはどれか。2 つ選べ。 a 飲酒 b 月経時 c 副鼻腔炎 d 義歯の清掃不良 ▶keyword：口臭の国際分類	解答：c、d 明らかに口臭があると認められる真性口臭は生理的口臭と病的口臭とに分けられる。病的口臭にはプラーク、舌苔、う蝕、歯周病、義歯の清掃不良などの口腔に由来するものと、耳鼻咽喉疾患、消化器疾患、糖尿病などの全身疾患に由来するものがある。 a × 飲食物・嗜好品に由来する口臭である。 b × 月経時、起床時、空腹時などで起こる口臭は生理的口臭である。 c ○ d ○ 文献：最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 100-101

問題 B	解答・解説
197 妊娠 3 か月の 28 歳の女性。メインテナンスで来院しブラッシング時の出血を訴えた。口腔内写真（別冊 No. 21）を別に示す。歯周組織検査の結果、ポケット深さは全顎的に 3 mm 以下であったが、う蝕も存在した。 この患者に対する適切な歯科保健指導はどれか。 a 無理をせずに口腔の清潔を保つ。 b この時期になるべく歯科治療を済ませておく。 c 妊娠後期からバランスのとれた食生活を心がける。 d 嘔吐、吐気があってもブラッシングには時間をかける。 ▶keyword：妊娠初期、妊娠性歯肉炎	解答：a 妊娠中はホルモンのバランスの変化によって歯肉に炎症が起こりやすい。また、食事の内容や回数の変化、つわりの影響で口腔清掃が不十分になりやすい。胎児の歯の形成についても指導することが必要である。写真からは、プラークの付着と歯肉の炎症が認められる。 a ○ 妊娠中に特有の女性ホルモン分泌のバランスの乱れによって、歯肉に炎症が発現することがある。プラークコントロールによって症状は軽減する。 b × 歯科治療は、妊娠初期・後期の場合は応急処置にとどめ、安定期である中期（5～7 か月）に通常の治療をすすめる。 c × 胎児の第一大臼歯の歯胚形成は、胎生 3～4 か月から開始する。妊娠初期からのバランスのとれた食生活が大切である。 d × 妊娠初期のつわりの時期は、無理をせずに口腔の清潔を保つことに視点を置く。うがいを頻繁に行うなど、対象者ができることをしてもらう。 文献：最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 241-247
198 知的障害者への歯科保健指導において適切なものはどれか。2 つ選べ。 a 集団を対象にした指導が望ましい。 b 初回から積極的に熱心な指導を行う。 c 単純な清掃方法を繰り返し指導する。 d 知的年齢および暦年齢に配慮して指導する。 ▶keyword：知的障害者、口腔清掃指導	解答：c、d 知的障害者に対する歯科保健指導時の留意点について理解する。知的障害者は、口腔衛生に関して正しく理解する能力に乏しい。また、手指の運動能力の発達も遅れがみられる。知能の発達と生活体験を加味し、指導内容や方法を変える必要がある。 a × 個人を対象にしたほうが効果的である。 b × 指導に慣れるまでは、あまり積極的に働きかけず、声かけ程度から始める。 c ○ 理解力が乏しい場合もあるため、単純な内容の指導を繰り返し行うことが必要になる。 d ○ 文献：最新歯科衛生士教本 障害者歯科 第 2 版 126-132
199 食事バランスガイドを図に示す。  主にビタミン、ミネラル、食物繊維の供給源となる区分はどれか。 a ① b ② c ③ d ④ ▶keyword：食事バランスガイド	解答：c 食事バランスガイドは、健康づくりのための食生活指針に掲げられている「主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランス」を普及啓発し、バランスのとれた食生活を実現するために、健康づくりや生活習慣病予防、食料自給率の向上の観点から「何を」「どれだけ」食べたらよいかについて、実際の食事の選択に際して参考となるツールとして開発されたものである。 a × ①は水・お茶などの水分であり、コマの軸として表すことで食事に欠かせないものであることを強調している。 b × ②は主食で、主に炭水化物の供給源であるごはん、パン、麺などを主材料とする料理である。 c ○ ③は副菜で、主にビタミン、ミネラル、食物繊維の供給源である野菜、きのこ、いも、海藻などを主材料とする料理である。 d × ④は主菜で、主にタンパク質の供給源である肉、魚、卵、大豆などを主材料とする料理である。 文献：最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 185-187

問題 B	解答・解説
200 禁煙支援中の対象者に灰皿やライターの処分を促す禁煙ステージはどれか。 a 関心期 b 準備期 c 実行期 d 維持期 ▶keyword: 禁煙支援、禁煙ステージ	解答: b 喫煙は肺癌を代表とする全身疾患だけでなく、口腔癌や歯周病の発症にも関係が深い。歯科衛生士が禁煙支援を行う能力を身につけることが大切である。 a × 関心期は禁煙に関心はあるが、1 か月以内に禁煙するつもりはないステージである。禁煙に踏み切れるような動機づけの強化を行う。 b ○ 禁煙に関心があり、すぐに（1 か月以内）禁煙しようと思っているステージである。動機の強化、自信の強化、障害となるものを取り除く指導をする。喫煙関連商品の処分を促す。 c × 禁煙を実行するステージ（禁煙して6 か月以内）である。タバコを吸いたくなる状況とその対処法について、対象者とともに考え、禁煙継続を支援する。 d × 禁煙を継続し（6 か月以上）、維持・評価するステージである。禁煙持続の自信を継続させるために、定期歯科検診を兼ねた来院の際には、その都度禁煙について状況を尋ねる。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 231-235
201 母子健康手帳の保護者記入欄にある歯科に関する質問で、3 歳頃の質問項目はどれか。2 つ選べ。 a 食べ物の好き嫌いはありますか。 b よくかんで食べる習慣はありますか。 c スプーンを使って自分で食べますか。 d 歯の仕上げ磨きをしてあげていますか。 ▶keyword: 母子健康手帳	解答: b、d 母子健康手帳の保護者の記録（成長発達の確認項目）を参考とし、発達状況などを確認するとともに、実施した健康診査の結果について手帳に記入するとされている。歯科保健においても母子健康手帳の歯科に関する年齢ごとの質問項目に応じ、月齢に合わせた指導が必要となる。 a × 4 歳頃の質問項目である。 b ○ c × 2 歳頃の質問項目である。 d ○ 文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 256-260
202 摂食・嚥下障害に対する直接訓練はどれか。2 つ選べ。 a シャキア法 b 頸部前屈嚥下 c シンクスワロー d アイスマッサージ ▶keyword: 摂食・嚥下障害、間接訓練	解答: b、c 直接訓練は、実際に食物を飲み込む訓練である。誤嚥しない嚥下方法がみつければ、あとはその嚥下を繰り返して行うことで、嚥下機能の改善をはかる。 a × 間接訓練である。シャキア法は、舌骨上筋群など、喉頭挙上に関わる筋力強化を行い、喉頭の前上方運動を改善して、食道入口部の開大をはかる訓練である。 b ○ 直接訓練である。軽く顎をひいて、嚥下を行う訓練である。 c ○ 直接訓練である。通常、無意識に行われる嚥下を「意識化」することで、嚥下運動を確実にし、誤嚥や咽頭残留の防止に役立つとされる方法である。 d × 間接訓練である。アイスマッサージは、凍らせた綿棒に水をつけ、前口蓋弓のみならず、舌根部や咽頭後壁の粘膜面を軽くなでたり、押ししたりしてマッサージ効果により嚥下反射を誘発する方法である。 文献: 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 第2版 168-175 歯科衛生士のための摂食嚥下リハビリテーション 142-155
203 地域特性を把握するための基本的指標はどれか。2 つ選べ。 a 医療費の状況 b 地理・自然環境 c 住民の意識・要望 d 地区組織が実施している事業 ▶keyword: 地域特性	解答: b、c 地域特性とはどのような地域か、どのような人々が、どのような環境で、どのような生活を営み暮らしているのかなどの地域の特徴である。 a × 健康問題を把握するための保健医療統計である。 b ○ c ○ d × 地域で利用できる社会資源である。 文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 217

問題 B	解答・解説
204 90 歳の女性。在宅で生活している。介護支援専門員より家族への口腔ケア方法を依頼された。1 日中ベッド上での生活で、肺炎を繰り返しているという。適切な指導内容はどれか。2 つ選べ。 a 力を入れて口腔粘膜を清掃するよう指導する。 b 歯科訪問診療を定期的に依頼するようすすめる。 c 食事はミキサー食やとろみをつけた物を食べさせるよう指導する。 d 口腔ケアの際の体位はなるべく後屈させた姿勢で行うよう指導する。 ▶keyword: 要介護高齢者、誤嚥性肺炎、口腔ケア	解答: b、c 介護を必要とする要介護高齢者は年々増加している。在宅で寝たきりで誤嚥性肺炎のある要介護高齢者の口腔ケアや安全な食事の摂取方法を、その家族に指導することは重要である。 a × 少量の水で口腔内全体を湿潤させ、口腔粘膜を傷つけないようにスポンジブラシなどで注意深く清掃する。 b ○ 歯科訪問診療を受診し、健康で清潔な口腔を維持してもらう必要がある。 c ○ 食事の誤嚥があるようなので、ミキサー食やとろみ食を提供するよう指導する。 d × 口腔ケアの最中に口腔内細菌を誤嚥しないように、前屈の体位で行うことが望ましい。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 288-294
歯科診療補助論	
205 窩洞形成後（別冊 No. 22A）と修復後の写真（別冊 No. 22B）および器具の写真（別冊 No. 22C）を別に示す。 仕上げ研磨に必要な器具はどれか。 a ① b ② c ③ d ④ ▶keyword: 窩洞と修復物に応じた器材の準備、器材の用途	解答: c 窩洞は 1 級窩洞であり、コンポジットレジン修復を行っている。コンポジットレジン修復の仕上げ研磨には、ストリップスやホワイトポイント、シリコーンポイント（白色）、ディスクを用いるが、写真は 1 級窩洞のため、隣接面を研磨するストリップスは用いない。 a × ①はプラスチックストリップスで、2 級窩洞や 4 級窩洞の隣接面を含む窩洞の研磨に用いる。 b × ②はカーボランダムポイントで、窩洞形成時の窩壁の仕上げや鑄造修復物の仕上げ研磨に用いる。 c ○ ③はホワイトポイントである。 d × ④は貴金属合金用シリコーンポイントで、このほか青色のものもある。 文献: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 85-92 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 114-118
206 根管壁の切削を図に示す。また、器具先端部の写真（別冊 No. 23）を別に示す。  図の操作で使用する器具はどれか。 a ① b ② c ③ d ④ ▶keyword: 手用根管拡大形成用器具の用途・特徴	解答: b 図 A はリーミング、B はファイリングを示している。リーミングとファイリングの両方の操作が行えるのは K ファイルである。 a × ①はリーマーである。リーマーの断面は K ファイルと同様で捻り加工により正方形や正三角形をしている。捻りは K ファイルの 1/2 である。根管内で回転させること（リーミング）により根管壁を切削する。 b ○ ②は K ファイルである。 c × ③は H ファイルである。H ファイルは施盤加工によりつくられ、断面は勾玉状をしている。往復運動させること（ファイリング）により根管壁を切削する。 d × ④はレンツロの先端部分である。レンツロは先端が細いらせん状のしなやかな器具で、シーラーや糊剤を根管内に送り込むために使用する。 文献: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 153-156

問題 B	解答・解説
207 写真（別冊 No. 24）を別に示す。 メタルクラウン装着時に準備するのはどれか。2つ選べ。 a ① b ② c ③ d ④ ▶keyword：クラウン、合着	解答：b、d メタルクラウン装着時の治療の流れは、①全身・口腔状態チェック、②テンポラリークラウン撤去、③支台歯チェック、④クラウンの試適・調整、⑤合着（接着）、⑥患者への注意となる。基本トレーセット、形態・咬合調整用器材、合着（接着）用器材を準備する。 a × ①はバンドコンタリングブライヤーである。バンドを歯の膨隆に合わせた後、バンドの辺縁をしばって歯面へ適合させるのに用いる。 b ○ ②はクラウンリムーバーである。テンポラリークラウン撤去やクラウン撤去に用いる。 c × ③はバンドシーターである。バンドを歯に適合させるときの圧入に用いる。 d ○ ④は咬合紙ホルダーである。咬合紙を把持し咬合接触状態の診査に用いる。 文献：最新歯科衛生士教本 歯科補綴 157 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 127、128 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 104
208 スタディモデルで診査する項目として誤っているのはどれか。 a 歯冠形態 b 歯肉の形態 c 歯の咬耗状態 d 顎堤粘膜の厚さ ▶keyword：スタディモデル、研究用模型、診断用模型	解答：d スタディモデルは、診断用模型あるいは研究用模型ともよばれる。アルジネート印象材にて印象採得して製作する。歯の植立状態や咬合状態を正確に再現していなければならないため、咬合面に気泡が入らないように正確な印象が必要である。 a ○ 矮小歯などの解剖学的な形態異常、外傷による硬組織の欠損、酸蝕症など、口腔内所見と模型上で検査する。 b ○ 歯肉の厚みや歯間乳頭の状態は、審美性や清掃性にも関係する。 c ○ ファセット（歯の接触滑走によりできた摩擦）から、ブラキシズムの有無や誘導歯であることを診査する。 d × 顎堤粘膜の厚さは、模型上では診査できない。 文献：最新歯科衛生士教本 歯科補綴 69-70
209 注射用カートリッジの写真（別冊 No. 25）を別に示す。 プランジャーが接触する部分はどれか。 a ① b ② c ③ d ④ ▶keyword：局所麻酔、カートリッジ	解答：d 注射用カートリッジの頭部（メンブラン）は中心部がゴム製でその周りを金属で囲まれており、後部はゴム栓となっている。メンブランのゴム部に注射針を刺すようになっており、ゴム栓のほうは注射器のプランジャーが接触する。 a × 頭部には注射針が刺さる。 b × c × d ○ 文献：最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 188-190
210 小帯切除術を行うこととなった。準備するのはどれか。2つ選べ。 a メス b 止血鉗子 c 破骨鉗子 d 骨膜剥離子 ▶keyword：小帯切除術	解答：a、b 小帯切除術は、上唇小帯の場合、上顎正中離開の原因除去や、舌小帯の場合では哺乳障害、咀嚼障害、発音障害、頬小帯の場合、付着部が歯槽頂付近にある無歯顎で義歯床縁が十分に延長できない場合などが適応となる。小帯切除術の手順は、①口腔内洗浄、②術野消毒、③局所麻酔、④小帯の切除もしくは延長、⑤術野洗浄および粘膜縫合である。 a ○ b ○ c × 骨形成は伴わない。 d × 剥離を必要としない。 文献：最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 159-161、248-249

問題 B	解答・解説
211 歯科衛生士が説明した抜歯後の注意事項の一部を示す。 「歯を抜いたところからはまだ血が出ていますので、30 分間そのままガーゼをかんでいてください。」 この止血法はどれか。 a 結紮法 b 指圧法 c 圧迫止血法 d 圧迫包帯法 ▶keyword：一時止血法、永久止血法	解答：c 局所止血には一時止血法と永久止血法とがある。設問で歯科衛生士が患者に説明しているのは圧迫止血法である。圧迫止血法は一時止血法のなかで最も基本的な止血法で、抜歯後の止血では抜歯窩に滅菌ガーゼを置き、患者にかませることで持続的に咬合圧を加えて止血をはかる。 a × 永久止血法の1つである。止血鉗子を用いて血管そのものを結紮する方法や周囲の組織ごと結紮する方法などさまざまな方法がある。 b × 一時止血法の1つで手指で損傷動脈の中枢側または静脈の末梢側を圧迫する方法である。 c ○ d × 一時止血法の1つである。外科的矯正手術やインプラントなどに適用される。 文献：最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 164-165
212 器具の写真（別冊 No. 26）を別に示す。 用途はどれか。 a バンドの圧入 b 歯冠近遠心径の測定 c ブラケットの位置設定 d ブラケットとバンドの溶接 ▶keyword：ブラケットポジショニングゲージ	解答：c 写真はブラケットポジショニングゲージである。ブラケットを歯に接着する際、位置設定するための器具である。 a × バンドの圧入には、バンドプッシャーやバンドシーターを使用する。 b × 模型分析の際の歯冠近遠心径の測定は、ノギスを使用する。 c ○ d × ブラケットとバンドの溶接には、スポットウェルダーを使用する。 文献：最新歯科衛生士教本 歯科矯正 127-133
213 生活歯髄切断法で準備する薬剤はどれか。2つ選べ。 a グアヤコール b フェノールカンフル c 次亜塩素酸ナトリウム d 水酸化カルシウム糊剤 ▶keyword：生活歯髄切断法、薬剤	解答：c、d 生活歯髄切断法では、歯髄の切断後に髄腔の清掃を行う際に、次亜塩素酸ナトリウムと過酸化水素水を使用する。その後、水酸化カルシウム糊剤を貼葉し二重仮封を行う。 a × 根管消毒薬である。 b × う窩の消毒薬である。 c ○ d ○ 文献：最新歯科衛生士教本 小児歯科 158-160
214 写真（別冊 No. 27）を別に示す。 乳歯用既製冠の咬合面の調整に用いるのはどれか。 a ① b ② c ③ d ④ ▶keyword：乳歯用既製冠修復	解答：d 乳歯用既製冠の調整に用いる器具と用途についての問題である。乳臼歯の修復には、歯質削除量が比較的小さいという利点や技工操作を必要とせず即日処置が可能な点から、金属製の既製冠を用いることが多い。 a × ①はゴードンのブライヤーである。歯頸部（マージン部）の適合に用いる。 b × ②はバンドリムービングブライヤーである。咬合面調整鉗子と形がよく似ているが、舌側弧線装置などに使用されるバンド（帯環）を撤去するために用いる器具である。 c × ③はムシャーのブライヤーである。ゴードンのブライヤーと同様に歯頸部の適合に用いる。 d ○ ④は咬合面調整鉗子である。咬合面の豊隆や過高部などを調整する。咬合状態の確認は咬合紙を用いる。 文献：最新歯科衛生士教本 小児歯科 150-153 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 132

	問題 B	解答・解説
215	嚥下内視鏡検査で正しいのはどれか。 a 造影剤が必要である。 b エックス線被曝がある。 c 喉頭をみることができる。 d 食道期をみることができる。 ▶keyword：嚥下内視鏡検査、嚥下造影検査	解答：c 嚥下内視鏡検査（VE）は、鼻から内視鏡を挿入し、喉頭の様子を観察する検査である。 a × 造影剤を必要とするのは嚥下造影検査（VF）のことである。嚥下造影検査とは、エックス線造影撮影装置を使用し、造影剤や被験食物にバリウムなどの造影剤を混ぜたものを被験者が食べ、飲み込むところを撮影する検査である。 b × エックス線を使用するのは嚥下造影検査（VF）である。 c ○ 喉頭の様子をみることができるのが嚥下内視鏡検査（VE）である。 d × 嚥下内視鏡は安静時の唾液、痰の貯留など喉頭の観察はできるが、口腔期、食道期をみることはできない。 文献：最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 第2版 164-165
216	89歳の女性。下顎や唇を絶え間なく動かし、舌を出したり捻転させたりする不随意運動がみられる。この症状は何か。 a 流涎 b 不顕性誤嚥 c カーテン徴候 d オーラルジスキネジア ▶keyword：オーラルジスキネジア	解答：d オーラルジスキネジアは、舌や口唇、下顎などの口腔周囲に生じる反復性や常動性の不随意運動である。抗パーキンソン病薬、向精神薬などの薬剤の影響で生じることもあるが、多くの場合、原因不明である。 a × 流涎とは、よだれを流すことである。唾液分泌過多および口腔の麻痺、嚥下困難などが原因で起こりやすい。 b × 不顕性誤嚥とはムセない誤嚥のことである。 c × 顔面神経麻痺、迷走神経麻痺があると、口蓋垂が健側へと偏位しながら挙上する。この様子をカーテン徴候とよぶ。 d ○ 文献：最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 第2版 137
217	自閉性障害の患者への対応で適切なのはどれか。2つ選べ。 a 脱感作法を行う。 b フラッピング法を行う。 c 抽象的な言葉がけをする。 d 絵や写真を使って説明する。 ▶keyword：自閉性障害、脱感作法、視覚支援	解答：a、d 自閉性障害の人では会話が困難などのコミュニケーション障害があり、極端に得意なことと苦手なことがある。また、場の雰囲気を読み取ることが難しく、冗談や皮肉が通じにくいいため対人関係で問題を生じやすい。歯科的な対応としては慣れない場所では何をされるか見通しが立たず恐怖感を抱くため、これから行うことを理解しやすいよう、絵や写真を使った視覚支援などで個別具体的に説明をすることが必要である。また、苦手なことを無理強いするとパニックを起こすことがある。触覚や聴覚が過敏なため、脱感作法を応用し過敏をなくすことも大切である。 a ○ 少しずつ刺激を与えることで慣れさせて、不安や恐怖を減弱させていく方法である。 b × 繰り返し説明、トレーニングしても不安や恐怖を克服できないときに用いる。大量の恐怖刺激に直面させて、恐怖感を克服させる曝露療法である。 c × これから行うことを具体的に示す必要がある。 d ○ 治療器具の使い方や手順を示す絵カードなど、視覚的説明を取り入れると治療を受け入れやすいといわれている。 文献：最新歯科衛生士教本 障害者歯科 第2版 57-58、60-61 最新歯科衛生士教本 小児歯科 115-117

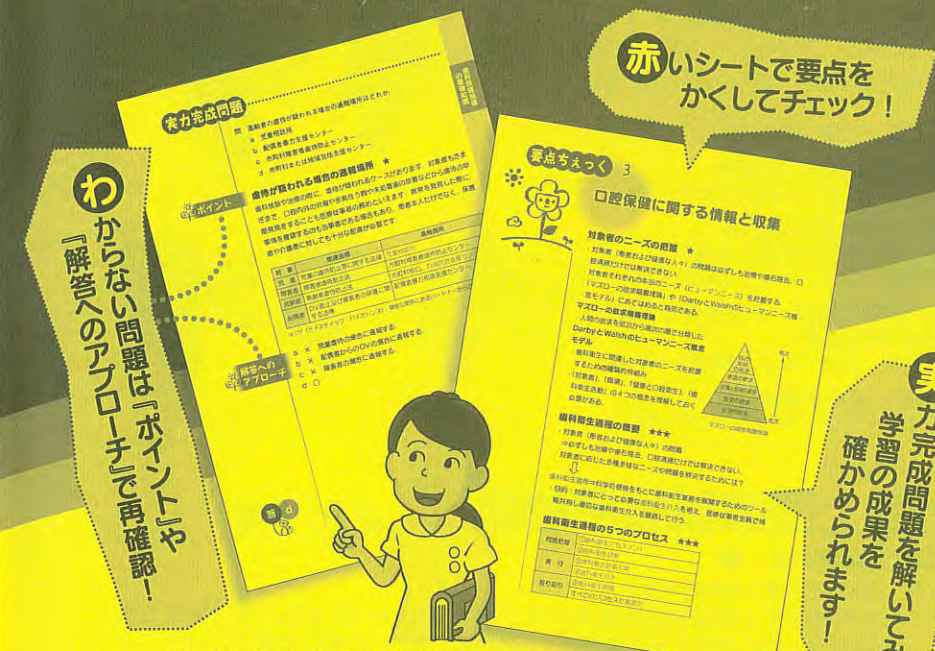
	問題 B	解答・解説
218	35歳の女性。下顎右側臼歯部の冷水痛を訴え来院した。口腔内診査の結果、隣接面う蝕の可能性があると判断された。最も適切なエックス線撮影法はどれか。 a 咬翼法 b 咬合法 c 平行法 d 二等分法 ▶keyword：口内法、咬翼法、隣接面う蝕	解答：a 上下顎臼歯部の隣接面う蝕の検出には、咬翼法が最も適している。また、歯槽骨頂の吸収状態や咬合状態、補綴物の適合状態、歯石の有無なども観察できる。 a ○ 臼歯部における隣接面う蝕の検出に最も適した画像検査法である。 b × 顎骨骨折や唾石の有無の検出など、歯軸方向からの観察を必要とする場合に用いられる方法である。 c × 隣接面う蝕の検出にも優れているが、咬翼法には及ばないとされている。 d × 口内法のなかで最も多く撮影されている検査法である。隣接面う蝕の検出は、咬翼法や平行法に及ばないとされている。 文献：最新歯科衛生士教本 歯科放射線 39-44
219	写真（別冊 No. 28）を別に示す。橈骨動脈での脈拍の触知で正しいのはどれか。 a ① b ② c ③ d ④ ▶keyword：バイタルサイン、橈骨動脈	解答：a 橈骨動脈は、両側前腕の手関節の体幹側直近の外側にある。第2・3・4指の指尖をあて、脈拍を測定する。脈拍の測定部位で最も頻用される部位のため、橈骨動脈の場所を理解する必要がある。 a ○ b × c × d × 文献：最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 第2版 86-87 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 180-181
220	二次救命処置に分類されるのはどれか。2つ選べ。 a 気管挿管 b 胸骨圧迫 c 静脈路確保 d AEDの使用 ▶keyword：二次救命処置	解答：a、c 二次救命処置とは、一次救命処置後に医療従事者によって行われる。気道確保、人工呼吸、胸骨圧迫、薬剤投与がこれにあたる。 a ○ b × 一次救命処置である。 c ○ d × 一次救命処置である。 文献：最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 209-215

科目別問題番号一覧表

	問題数	A	B
解剖学	7	問 1～4	問 111～113
生化学	3	問 5	問 114～115
生理学	7	問 6～9	問 116～118
病理学	5	問 10～11	問 119～121
微生物学	5	問 12～14	問 122～123
薬理学	5	問 15～16	問 124～126
口腔衛生学	15	問 17～24	問 127～133
衛生学・公衆衛生学	16	問 25～32	問 134～141
栄養学	5	問 33～34	問 142～144
歯科衛生士概論	2	問 35	問 145
歯科臨床の基礎	3	問 36	問 146～147
保存修復学	5	問 37～39	問 148～149
歯内療法学	5	問 40～41	問 150～152
歯周治療学	5	問 42～44	問 153～154
歯科補綴学	7	問 45～47	問 155～158
口腔外科学	7	問 48～51	問 159～161
歯科矯正学	7	問 52～54	問 162～165
小児歯科学	7	問 55～58	問 166～168
高齢者歯科学	5	問 59～60	問 169～171
障害者歯科学	5	問 61～63	問 172～173
歯科予防処置	32	問 64～79	問 174～189
歯科保健指導	30	問 80～94	問 190～204
歯科診療補助	32	問 95～110	問 205～220
計	220		

(出題数は当社予測による)

直前マスターで合格!!



歯科衛生士国試問題研究会 編
全6巻あわせてお使いいただければ
国試対策の力強い味方になること間違いなし!

国家試験に向けた総仕上げに
本当に大切なキーワードだけを無駄なく学ぶことができる
『キーワードで完ぺき! 歯科衛生士国家試験直前マスター』シリーズ

こんなときに
おすすめ

- ・短期間で基礎学力をつけたいとき
- ・覚えることがたくさんあって困っているとき
- ・毎日少しずつ確実に勉強したいとき



- ①直前マスター 基礎!
■定価(本体 2,300円+税)
- ②直前マスター 社会歯科!
■定価(本体 2,000円+税)
- ③直前マスター 臨床! 第2版
■定価(本体 2,300円+税)
- ④直前マスター 歯科予防処置!
■定価(本体 1,600円+税)
- ⑤直前マスター 歯科保健指導!
■定価(本体 2,000円+税)
- ⑥直前マスター 歯科診療補助!
■定価(本体 2,000円+税)

医歯薬出版株式会社

〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL.03-5395-7630 FAX.03-5395-7633 <http://www.ishiyaku.co.jp/>